

**第5次南国市総合計画策定にかかる
アンケート調査**

(南国市のこれからのまちづくりのためのアンケート)

結果報告書

【市民】

令和7年1月

南国市

目次

I アンケート調査の概要.....	1
1 調査の目的.....	1
2 調査概要.....	1
3 報告書の見方.....	1
II 市民アンケート調査結果.....	2
1 あなたご自身のことについて.....	2
2 愛着や定住意向について.....	9
3 市の施策について.....	15
4 市民参画・協働のまちづくりについて.....	64
5 行財政運営について.....	66
6 これからのまちづくりについて.....	68
7 さいごに.....	76

I アンケート調査の概要

1 調査の目的

本調査は、総合計画の策定にあたり、これからのまちづくりについて市民の皆様のご意見をお伺いし、計画づくりの参考とさせていただくことを目的として実施しました。

2 調査概要

項目	市民調査
調査対象者	市内在住の18歳以上
調査期間	令和6年10月1日～10月31日
調査方法	郵送配布・郵送回収およびWEB回答による本人記入方式
配布数	3,000件
有効回収数	976件
有効回収率	32.5%

3 報告書の見方

- ◇回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- ◇複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- ◇図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- ◇図表中の「n (number of case)」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- ◇本文中の設問の選択肢は簡略化している場合があります。
- ◇「その他」「不明・無回答」を除き、回答の高いもの**第1位**、**第2位**、**第3位**に網掛けをしています。
- ◇集計対象者数（n値）が少ない（10件未満）クロス集計について、コメント対象外としています。

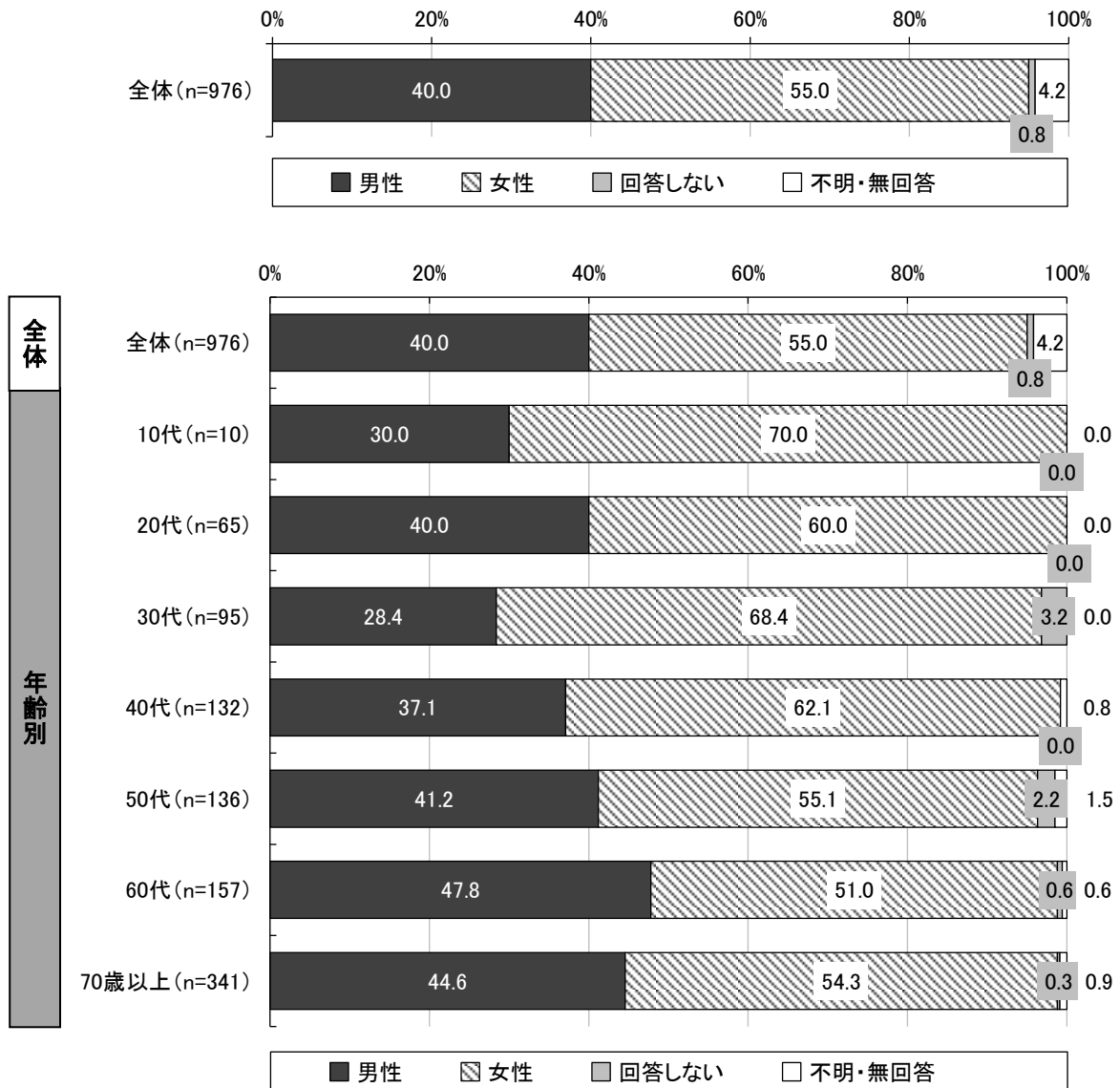
Ⅱ 市民アンケート調査結果

Ⅰ あなたご自身のことについて

問1 あなたご自身のことについて選んでください。

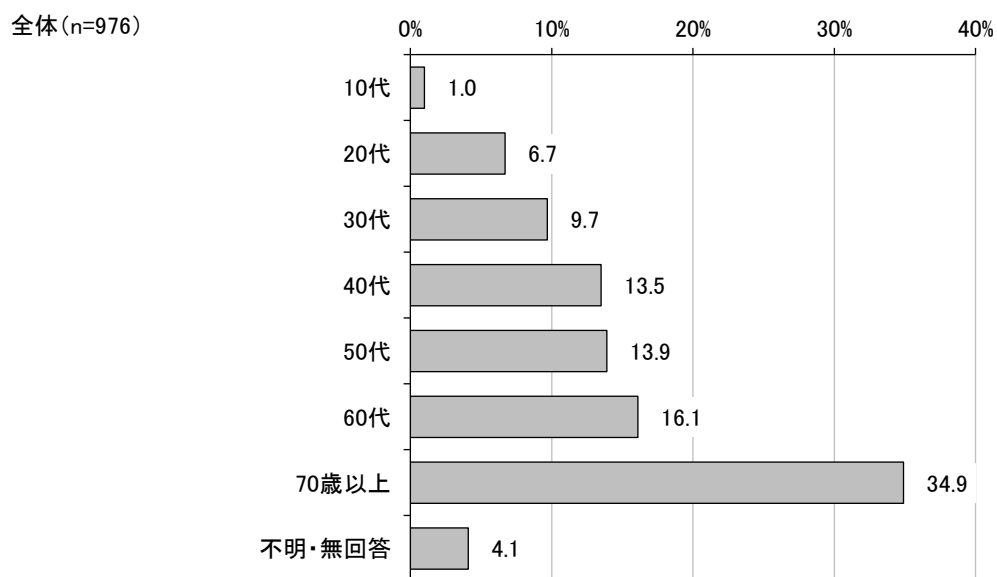
(1) 性別 (1つに○)

「女性」が55.0%と最も高く、次いで「男性」が40.0%、「回答しない」が0.8%となっています。
年齢別にみると、すべての年齢で「女性」が最も高くなっています。



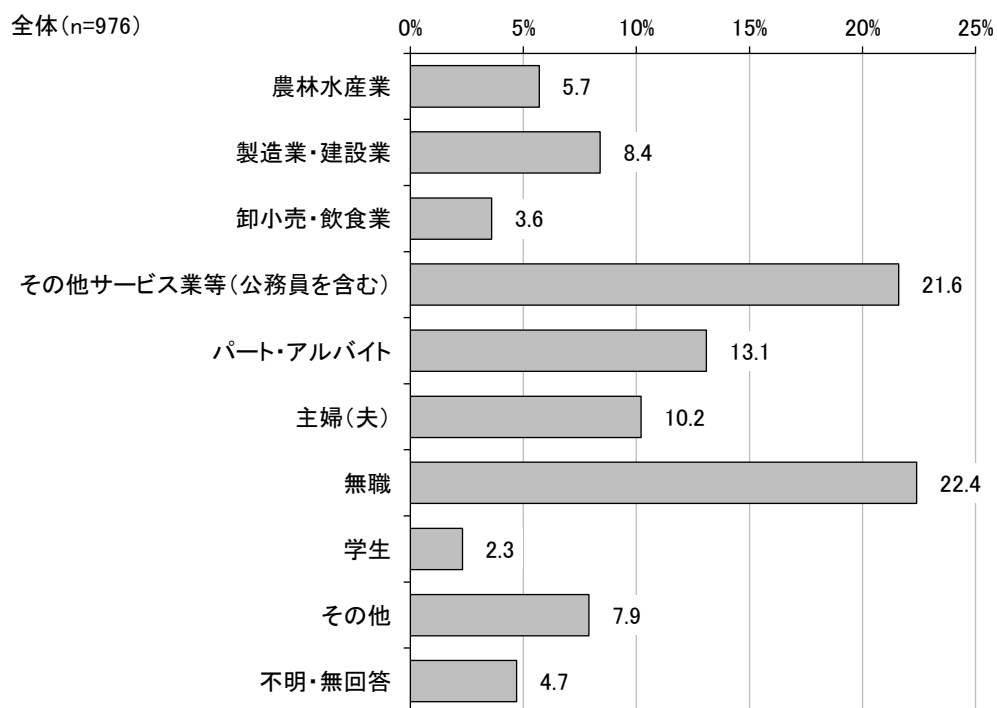
(2) 年齢 (1つに○)

「70歳以上」が34.9%と最も高く、次いで「60代」が16.1%、「50代」が13.9%となっています。



(3) 職業 (1つに○)

「無職」が22.4%と最も高く、次いで「その他サービス業等 (公務員を含む)」が21.6%、「パート・アルバイト」が13.1%となっています。

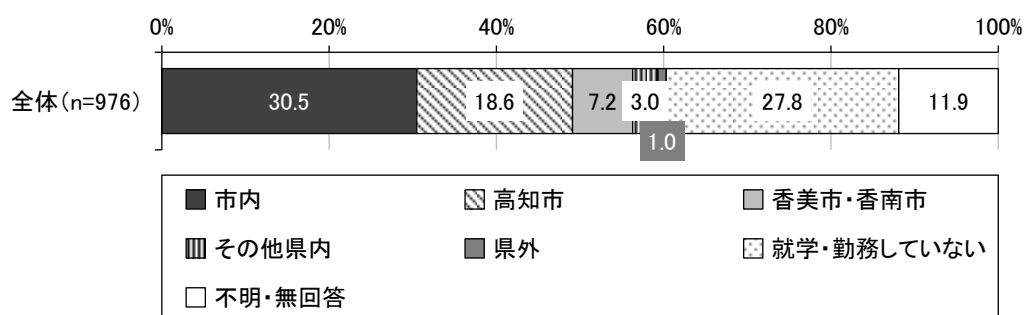


年齢別にみると、10代では「学生」、60歳以上では「無職」、それ以外の年齢では「その他サービス業等（公務員を含む）」が最も高くなっています。

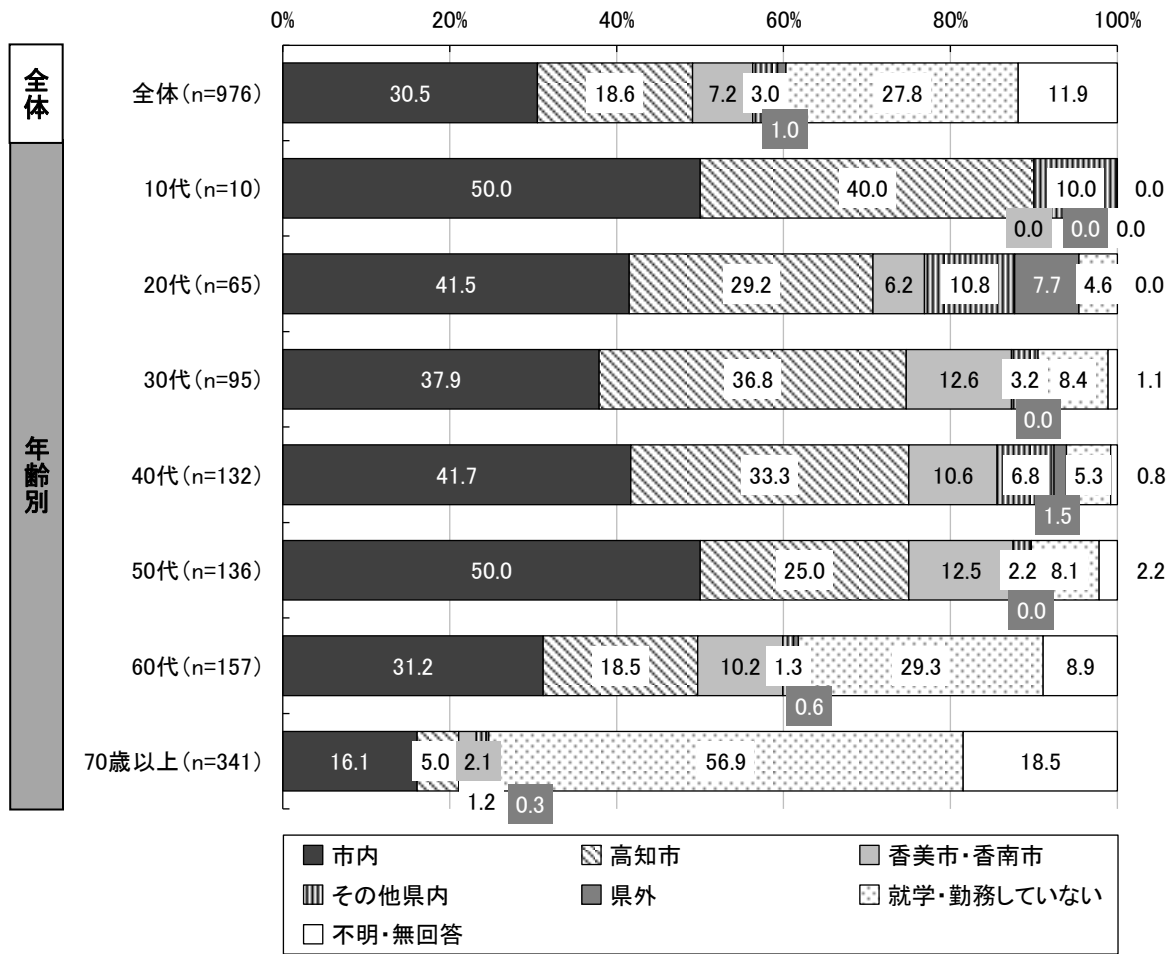
単位：%		農林水産業	製造業・建設業	卸小売・飲食業	その他サービス業等 (公務員を含む)	パート・アルバイト	主婦(夫)	無職	学生	その他	不明・無回答
全体(n=976)		5.7	8.4	3.6	21.6	13.1	10.2	22.4	2.3	7.9	4.7
年齢別	10代(n=10)	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	90.0	0.0	0.0
	20代(n=65)	1.5	9.2	3.1	44.6	13.8	1.5	3.1	16.9	6.2	0.0
	30代(n=95)	4.2	9.5	2.1	50.5	16.8	2.1	6.3	1.1	6.3	1.1
	40代(n=132)	1.5	15.2	9.8	40.2	19.7	3.8	2.3	0.0	7.6	0.0
	50代(n=136)	5.1	16.2	5.9	36.8	18.4	5.1	2.2	0.0	10.3	0.0
	60代(n=157)	8.9	9.6	3.2	15.3	18.5	11.5	22.9	0.0	8.3	1.9
	70歳以上(n=341)	8.2	2.9	1.5	1.8	5.9	19.4	49.3	0.0	8.8	2.3

(4) 就学先・勤務先(1つに〇)

「市内」が30.5%と最も高く、次いで「就学・勤務していない」が27.8%、「高知市」が18.6%となっています。

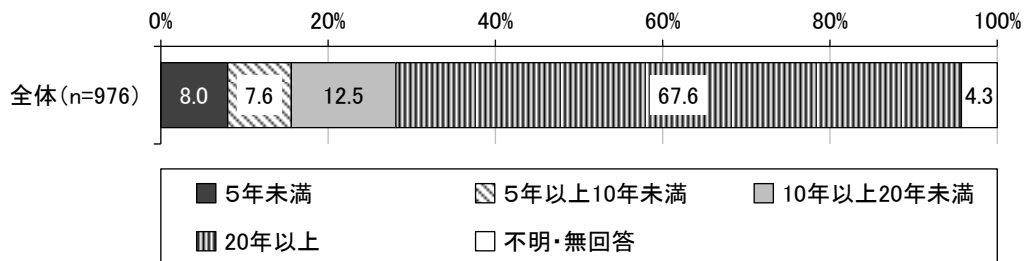


年齢別にみると、70歳以上では「就学・勤務していない」、それ以外の年齢では「市内」が最も高くなっています。

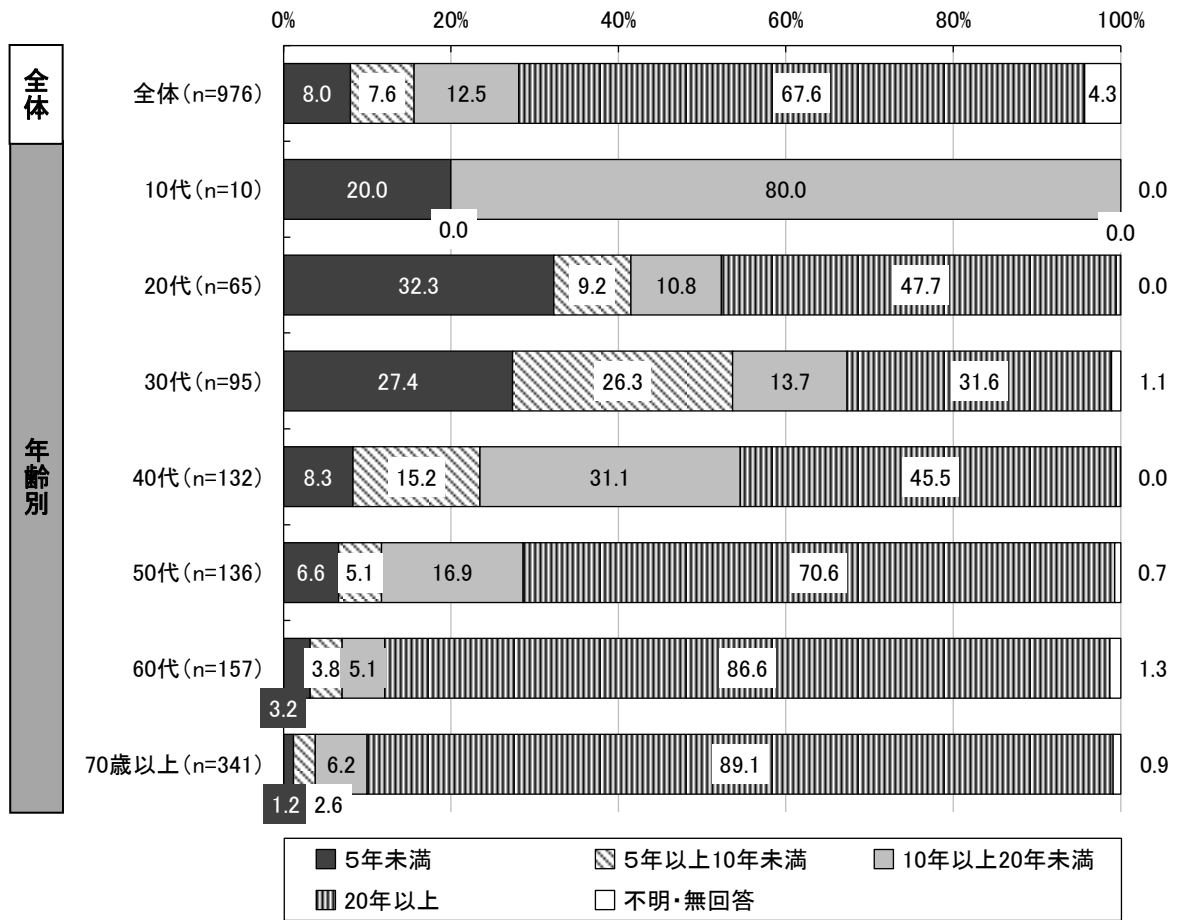


(5) 居住年数 (1つに〇)

「20年以上」が67.6%と最も高く、次いで「10年以上20年未満」が12.5%、「5年未満」が8.0%となっています。

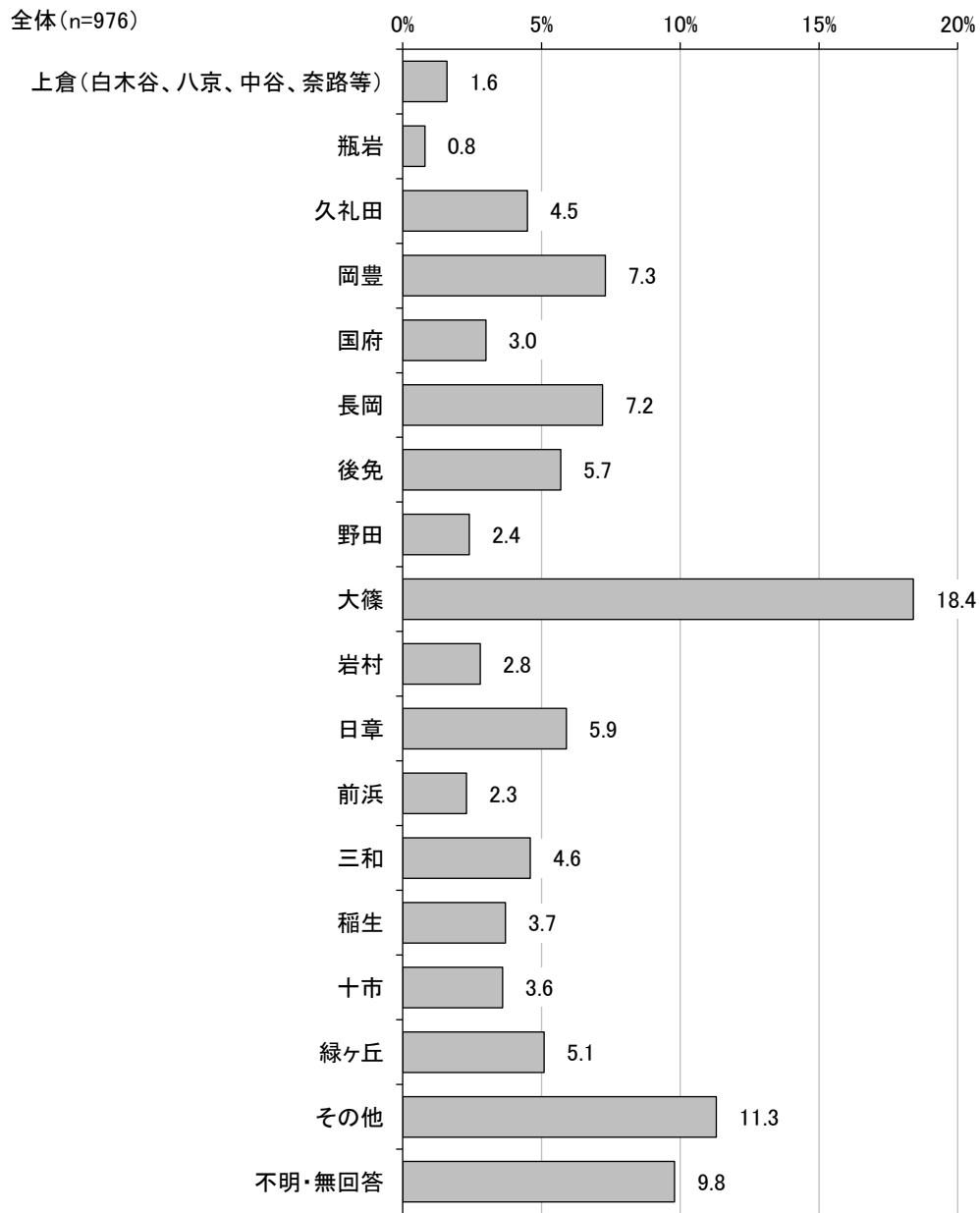


年齢別にみると、10代では「10年以上20年未満」、それ以外の年齢では「20年以上」が最も高くなっています。



(6) 居住地 (1つに○)

「大篠」が18.4%と最も高く、次いで「岡豊」が7.3%、「長岡」が7.2%となっています。



年齢別にみると、10代では「岩村」、それ以外の年齢では「大篠」が最も高くなっています。

単位：%		谷上倉（白木谷、八京、中奈路等）	瓶岩	久礼田	岡豊	国府	長岡	後免	野田	大篠	岩村	日章	前浜	三和
全体(n=976)		1.6	0.8	4.5	7.3	3.0	7.2	5.7	2.4	18.4	2.8	5.9	2.3	4.6
年齢別	10代(n=10)	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	20.0	10.0	0.0	10.0
	20代(n=65)	3.1	0.0	1.5	6.2	1.5	0.0	10.8	3.1	20.0	0.0	6.2	3.1	1.5
	30代(n=95)	1.1	0.0	5.3	5.3	3.2	7.4	7.4	6.3	21.1	2.1	3.2	0.0	4.2
	40代(n=132)	0.8	0.8	3.8	6.8	0.0	8.3	6.8	2.3	28.8	2.3	4.5	0.0	2.3
	50代(n=136)	0.7	0.0	1.5	9.6	1.5	6.6	6.6	2.2	17.6	2.9	6.6	1.5	5.1
	60代(n=157)	2.5	1.3	7.6	8.9	3.8	5.7	3.8	0.0	18.5	2.5	5.7	3.2	4.5
	70歳以上(n=341)	2.1	1.5	5.3	7.3	5.0	9.7	5.3	2.6	15.8	3.5	7.3	3.8	6.5

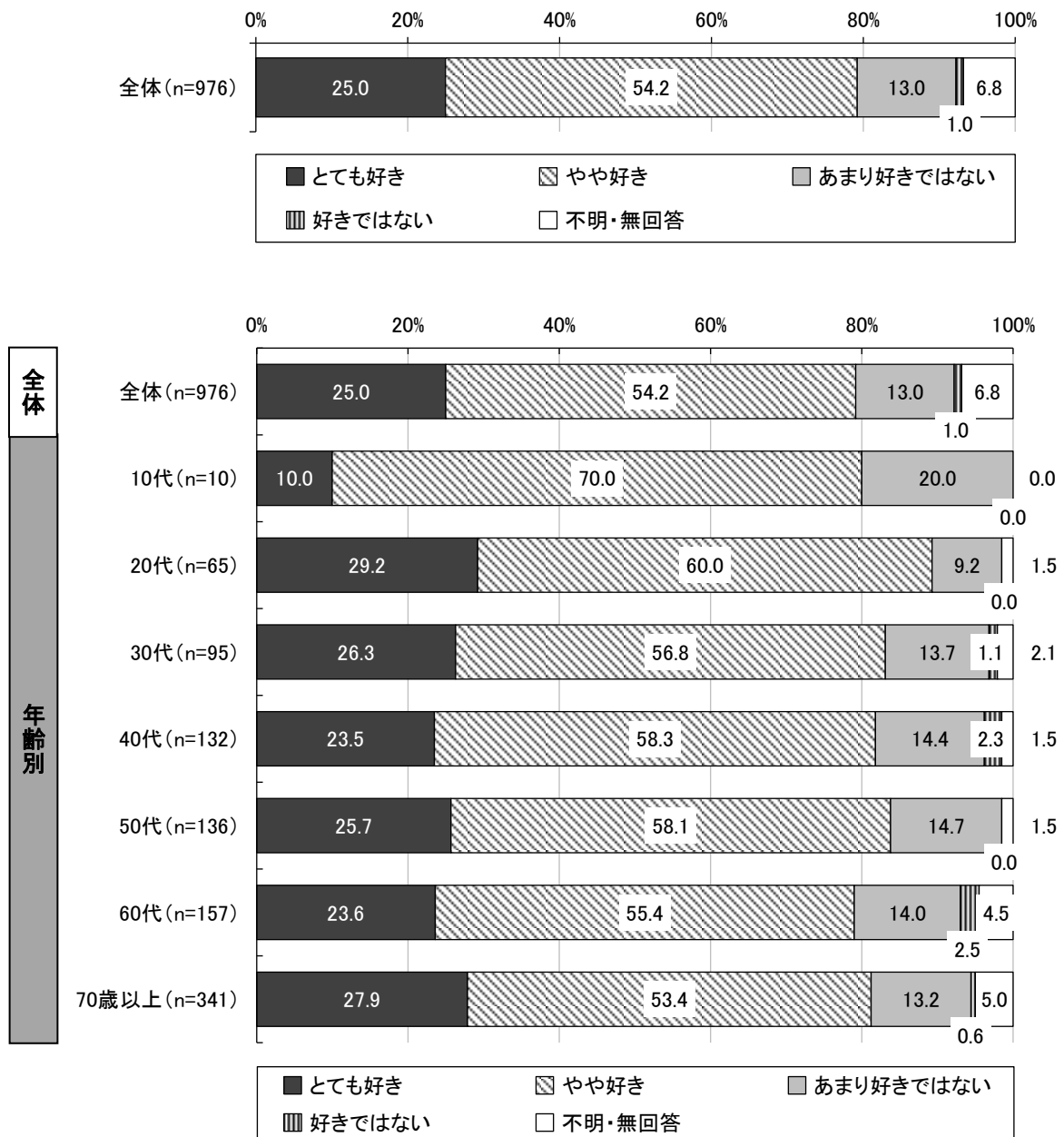
単位：%		稲生	十市	緑ヶ丘	その他	不明・無回答
全体(n=976)		3.7	3.6	5.1	11.3	9.8
年齢別	10代(n=10)	10.0	0.0	0.0	20.0	10.0
	20代(n=65)	1.5	1.5	7.7	26.2	6.2
	30代(n=95)	2.1	2.1	3.2	18.9	7.4
	40代(n=132)	3.0	3.8	6.1	12.1	7.6
	50代(n=136)	7.4	3.7	9.6	8.8	8.1
	60代(n=157)	3.8	4.5	5.1	12.7	5.7
	70歳以上(n=341)	3.5	4.4	3.8	7.0	5.6

2 愛着や定住意向について

問2 あなたは、南国市に対して「自分のまち」としてどのくらい好きですか。(1つに○)

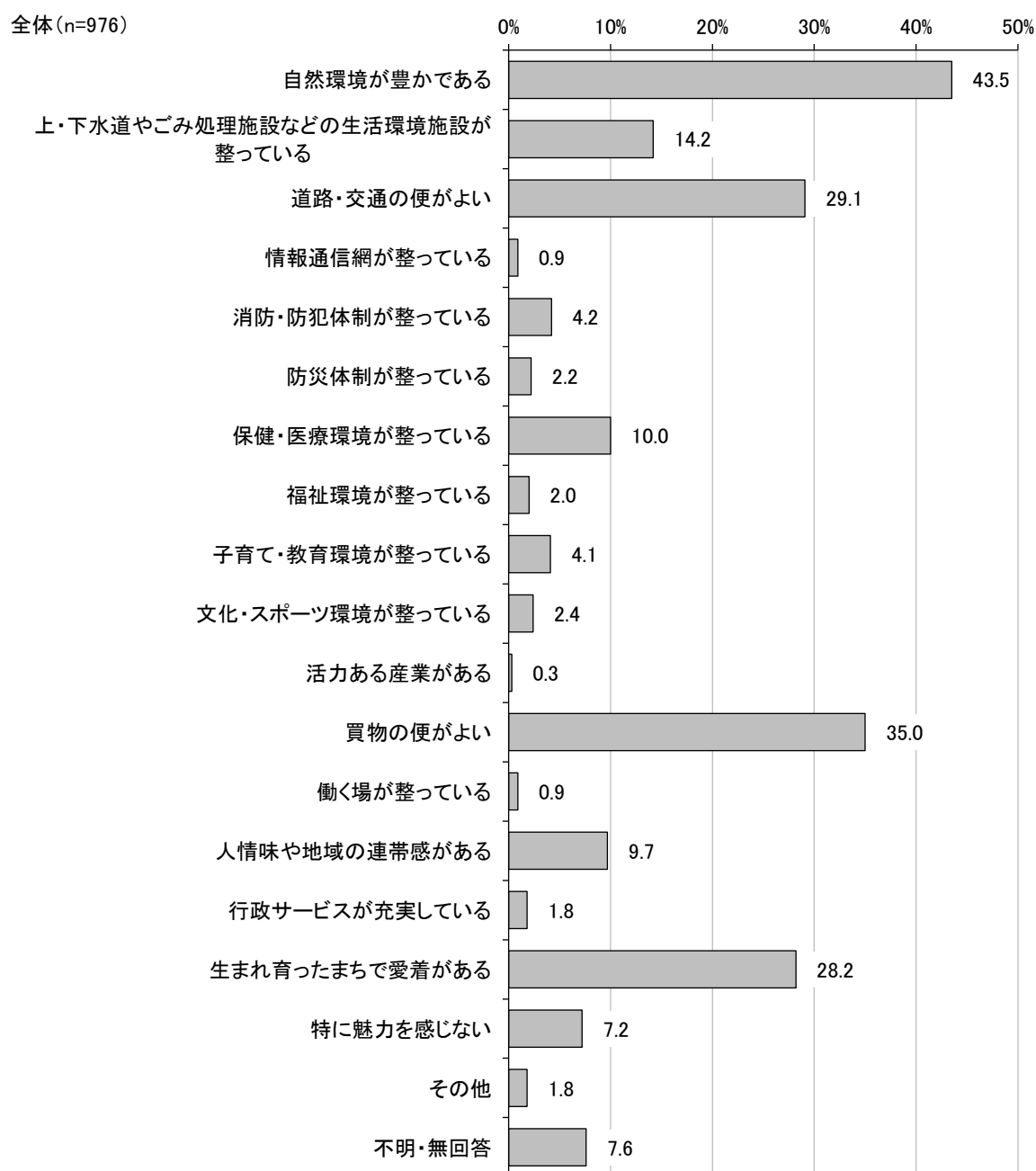
「やや好き」が54.2%と最も高く、次いで「とても好き」が25.0%、「あまり好きではない」が13.0%となっています。

年齢別にみると、すべての年齢で「やや好き」が最も高くなっています。



問3 あなたは、南国市はどのようなところが魅力だと思いますか。(3つまで○)

「自然環境が豊かである」が43.5%と最も高く、次いで「買物の便がよい」が35.0%、「道路・交通の便がよい」が29.1%となっています。



年齢別にみると、20代～40代では「買物の便がよい」、それ以外の年齢では「自然環境が豊かである」が最も高くなっています。

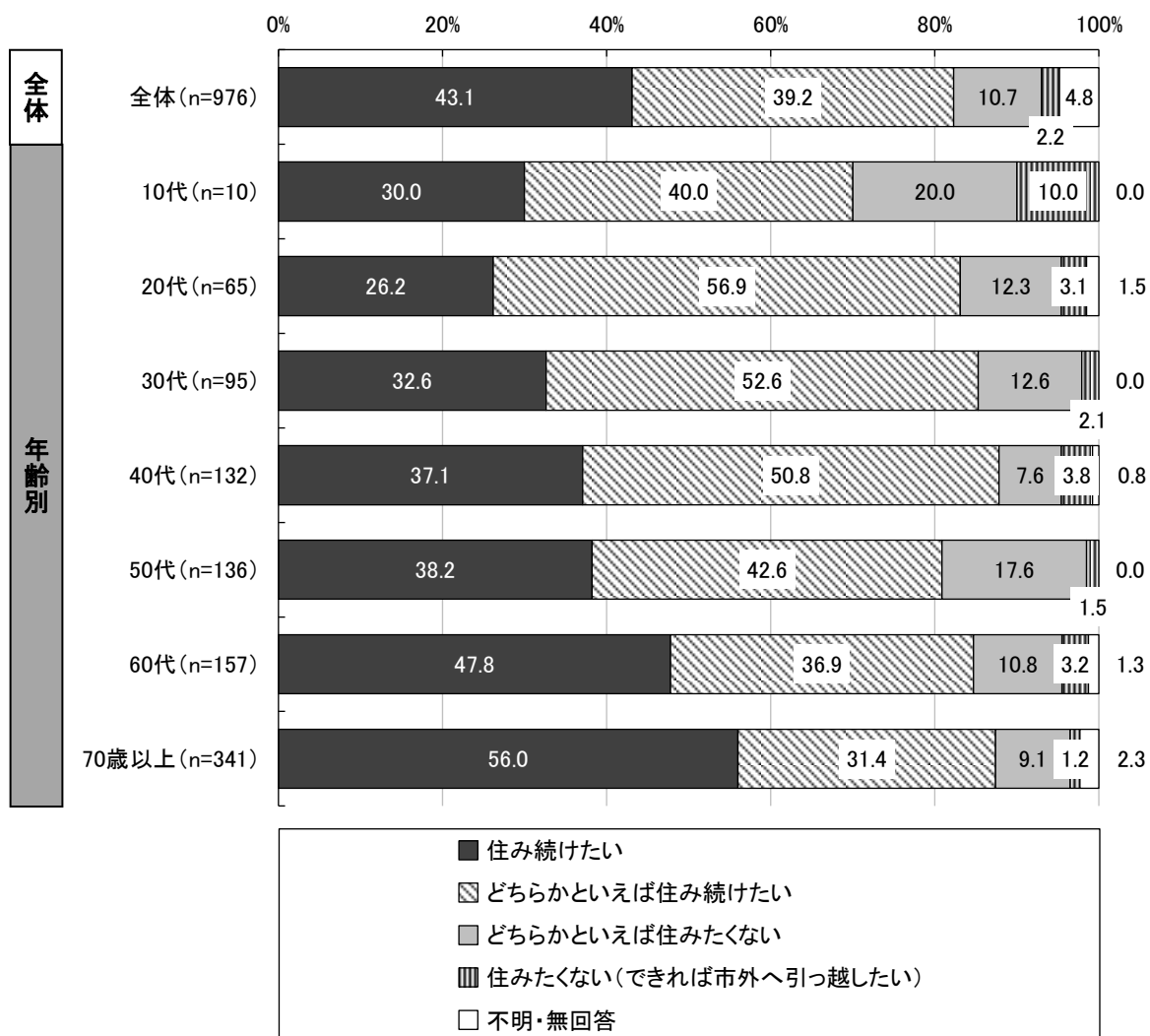
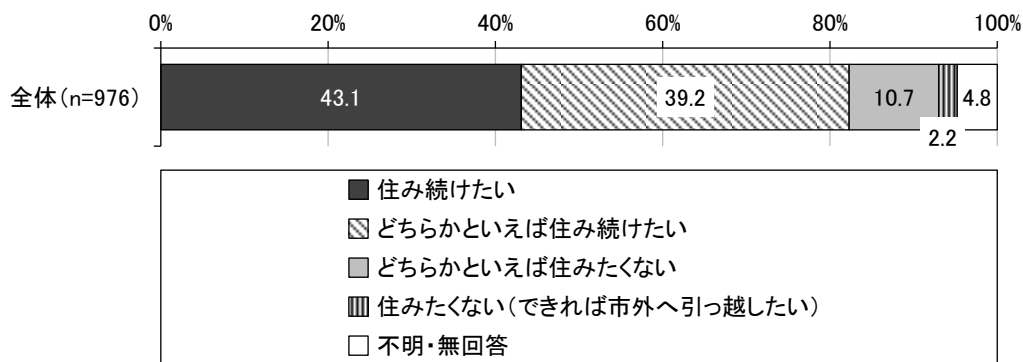
単位：%		自然環境が豊かである	設置などの生活環境施設	上・下水道やごみ処理	道路・交通の便がよい	情報通信網が整っている	消防・防犯体制が整っている	防災体制が整っている	保健・医療環境が整っている	福祉環境が整っている	子育て・教育環境が整っている	文化・スポーツ環境が整っている	活力ある産業がある	買物の便がよい	働く場が整っている
全体(n=976)		43.5	14.2	29.1	0.9	4.2	2.2	10.0	2.0	4.1	2.4	0.3	35.0	0.9	
年齢別	10代(n=10)	70.0	10.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	10.0	10.0	0.0	30.0	0.0	
	20代(n=65)	38.5	9.2	32.3	0.0	3.1	1.5	7.7	0.0	9.2	0.0	1.5	47.7	0.0	
	30代(n=95)	42.1	3.2	27.4	0.0	2.1	3.2	9.5	2.1	8.4	3.2	0.0	43.2	2.1	
	40代(n=132)	37.9	8.3	30.3	0.8	3.8	2.3	7.6	0.8	12.1	0.8	0.0	41.7	2.3	
	50代(n=136)	47.1	8.8	36.0	0.7	4.4	1.5	9.6	4.4	4.4	2.9	0.0	39.7	0.7	
	60代(n=157)	51.0	16.6	29.9	1.9	4.5	1.3	7.0	1.9	0.6	1.3	0.0	29.9	0.0	
	70歳以上(n=341)	45.7	22.9	29.6	1.2	5.6	2.6	14.7	2.3	0.6	3.2	0.6	31.4	0.6	

単位：%		あ人情味や地域の連帯感がある	行政サービスが充実している	生まれ育ったまちで愛着がある	特に魅力を感じない	その他	不明・無回答
全体(n=976)		9.7	1.8	28.2	7.2	1.8	7.6
年齢別	10代(n=10)	0.0	0.0	40.0	10.0	0.0	0.0
	20代(n=65)	3.1	1.5	38.5	1.5	0.0	3.1
	30代(n=95)	6.3	3.2	25.3	8.4	3.2	3.2
	40代(n=132)	6.1	1.5	28.8	10.6	1.5	4.5
	50代(n=136)	7.4	0.7	26.5	8.8	2.9	1.5
	60代(n=157)	8.3	0.0	33.1	8.3	1.9	3.2
	70歳以上(n=341)	16.4	3.2	28.2	6.2	1.8	5.9

問4 あなたは、これからも南国市に住み続けたいと思いますか。(1つに○)

「住み続けたい」が43.1%と最も高く、次いで「どちらかといえば住み続けたい」が39.2%、「どちらかといえば住みたくない」が10.7%となっています。

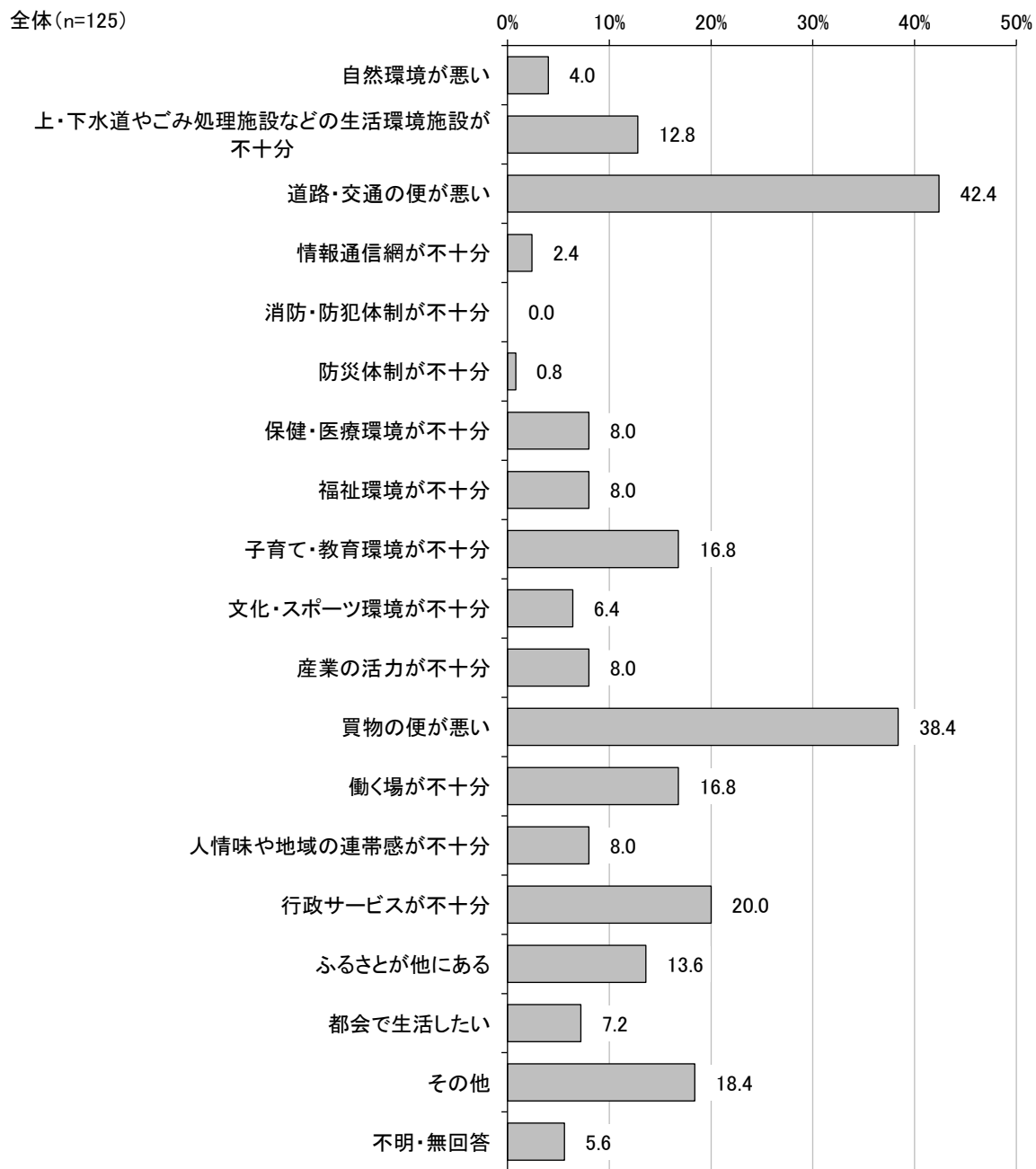
年齢別にみると、60歳以上では「住み続けたい」、それ以外の年齢では「どちらかといえば住み続けたい」が最も高くなっています。



問4で「どちらかといえば住みたくない」「住みたくない（できれば市外へ引っ越したい）」と選んだ方

問4-1 住みたくない主な理由は何ですか。（3つまで○）

「道路・交通の便が悪い」が42.4%と最も高く、次いで「買物の便が悪い」が38.4%、「行政サービスが不十分」が20.0%となっています。



年齢別にみると、20代では「働く場が不十分」、30代では「子育て・教育環境が不十分」、40代では「買物の便が悪い」、50代では「道路・交通の便が悪い」「買物の便が悪い」、60歳以上では「道路・交通の便が悪い」が最も高くなっています。

単位：%		自然環境が悪い	上・下水道やごみ処理施設などの生活環境が不十分	道路・交通の便が悪い	情報通信網が不十分	消防・防犯体制が不十分	防災体制が不十分	保健・医療環境が不十分	福祉環境が不十分	子育て・教育環境が不十分	文化・スポーツ環境が不十分	産業の活力が不十分	買物の便が悪い	働く場が不十分
全体(n=125)		4.0	12.8	42.4	2.4	0.0	0.8	8.0	8.0	16.8	6.4	8.0	38.4	16.8
年齢別	10代(n=3)	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	33.3
	20代(n=10)	0.0	10.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	30.0	0.0	10.0	30.0	40.0
	30代(n=14)	0.0	7.1	35.7	0.0	0.0	7.1	0.0	7.1	42.9	7.1	7.1	14.3	7.1
	40代(n=15)	6.7	6.7	26.7	0.0	0.0	0.0	6.7	13.3	33.3	13.3	13.3	40.0	6.7
	50代(n=26)	3.8	11.5	38.5	11.5	0.0	0.0	0.0	3.8	15.4	3.8	3.8	38.5	30.8
	60代(n=22)	4.5	18.2	45.5	0.0	0.0	0.0	31.8	18.2	9.1	18.2	9.1	27.3	22.7
	70歳以上(n=35)	5.7	17.1	57.1	0.0	0.0	0.0	5.7	5.7	2.9	0.0	8.6	54.3	2.9

単位：%		人情味や地域の連帯感が不十分	行政サービスが不十分	ふるさとが他にない	都会で生活したい	その他	不明・無回答
全体(n=125)		8.0	20.0	13.6	7.2	18.4	5.6
年齢別	10代(n=3)	0.0	0.0	66.7	33.3	33.3	0.0
	20代(n=10)	0.0	10.0	0.0	30.0	20.0	0.0
	30代(n=14)	0.0	14.3	14.3	14.3	28.6	21.4
	40代(n=15)	6.7	26.7	13.3	0.0	40.0	0.0
	50代(n=26)	3.8	19.2	11.5	0.0	19.2	7.7
	60代(n=22)	0.0	22.7	9.1	4.5	4.5	4.5
	70歳以上(n=35)	22.9	22.9	17.1	5.7	11.4	2.9

3 市の施策について

問5 あなたは、毎日の生活の中で、以下にあげた市のまちづくりの取組にどの程度満足していますか。また、今後の取組としてはどの程度優先すべきだと思いますか。ご自身の生活と関連が少ない項目についても、ご家族や地域の状況を踏まえてできるだけお答えください。

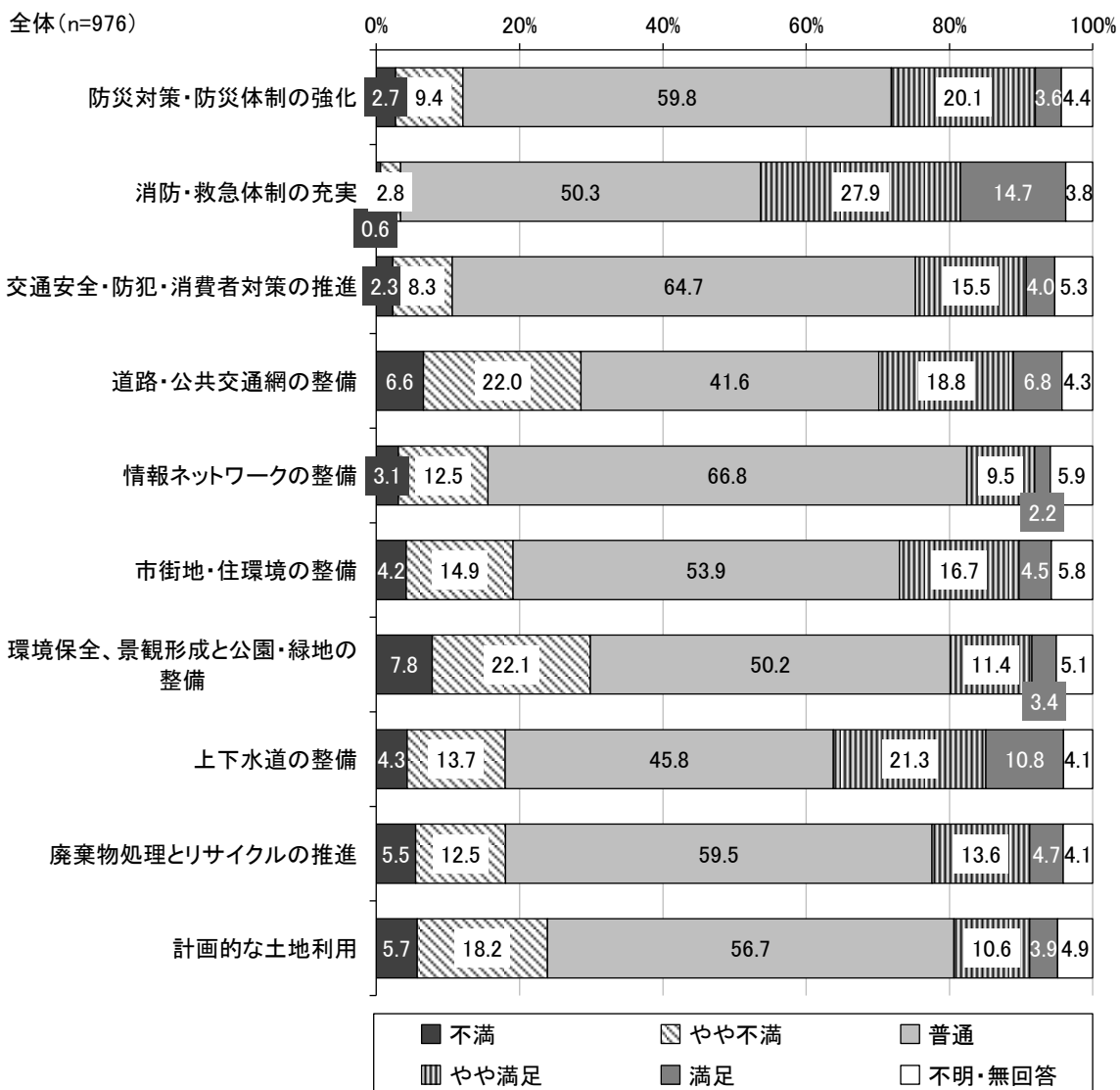
[1] 安全・安心のまち現在

【満足度】(それぞれ1つに○)

すべての項目で「普通」が最も高くなっています。

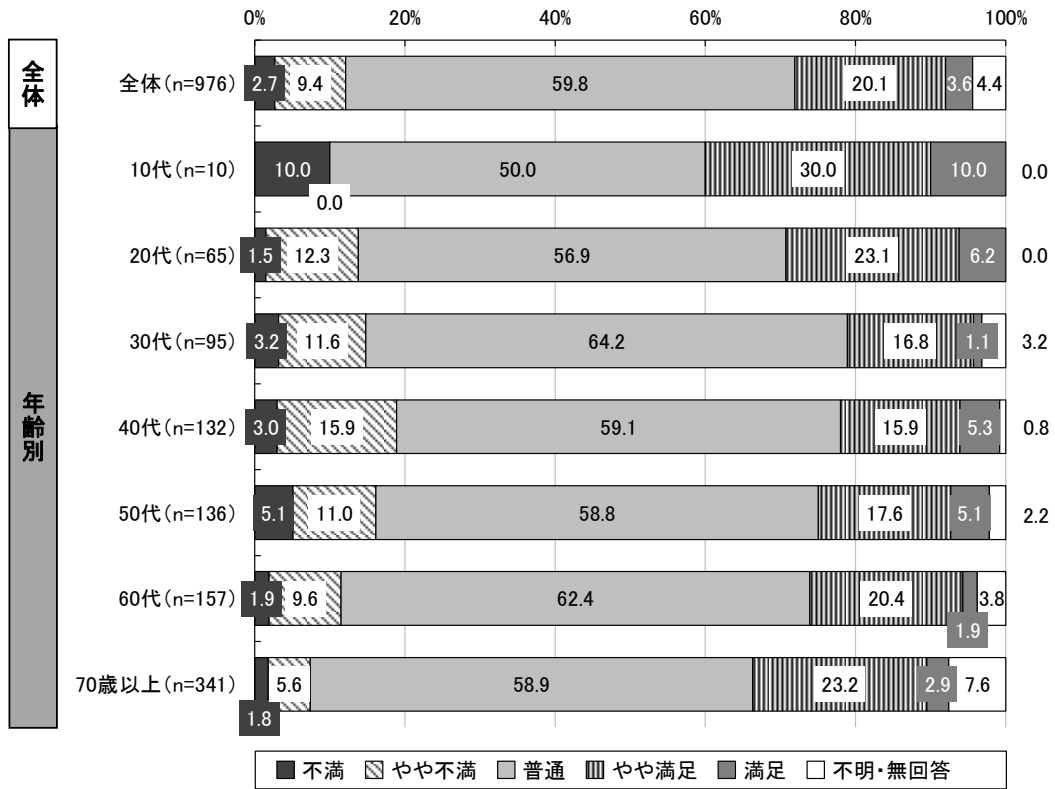
『不満』(「不満」と「やや不満」の合計)では、〔道路・公共交通網の整備〕〔環境保全、景観形成と公園・緑地の整備〕〔計画的な土地利用〕が2割台後半となっています。

『満足』(「満足」と「やや満足」の合計)では、〔消防・救急体制の充実〕が4割台となっています。



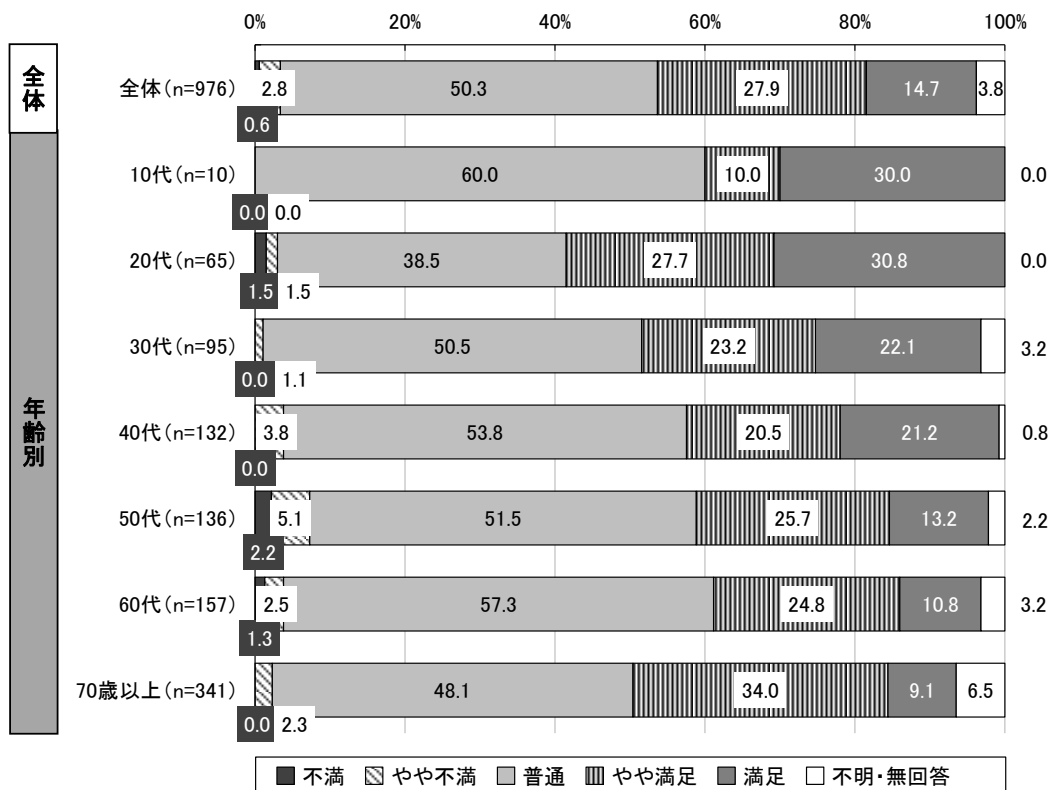
<防災対策・防災体制の強化>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



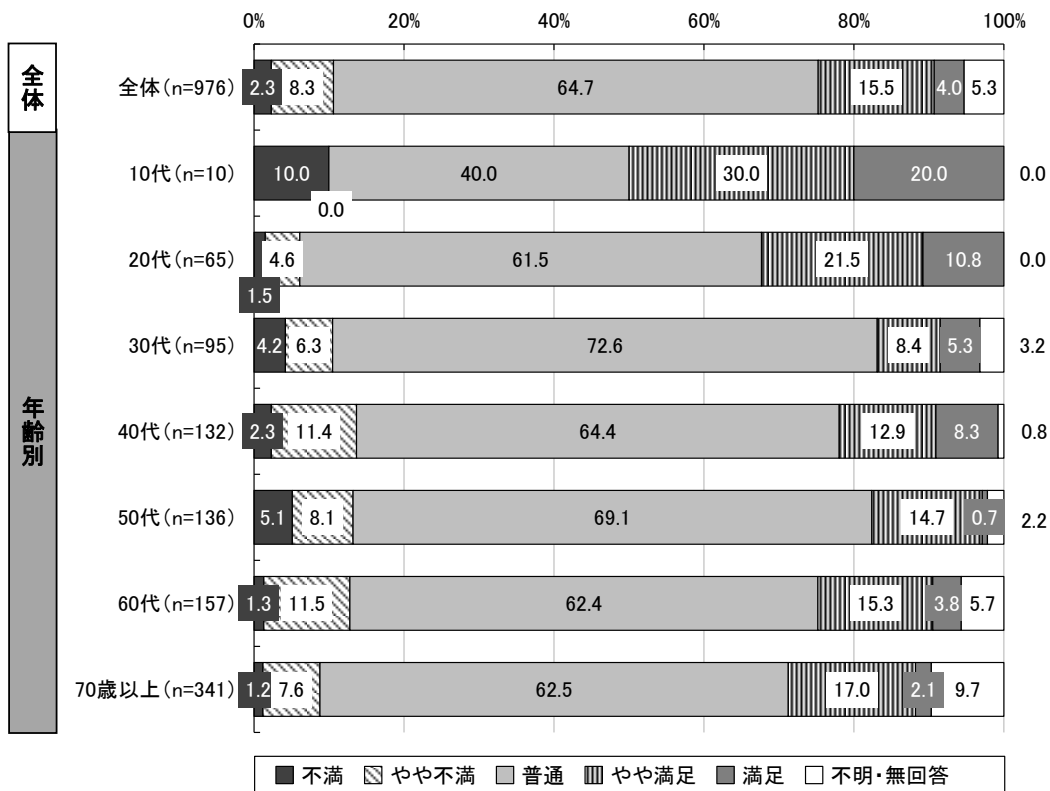
<消防・救急体制の充実>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



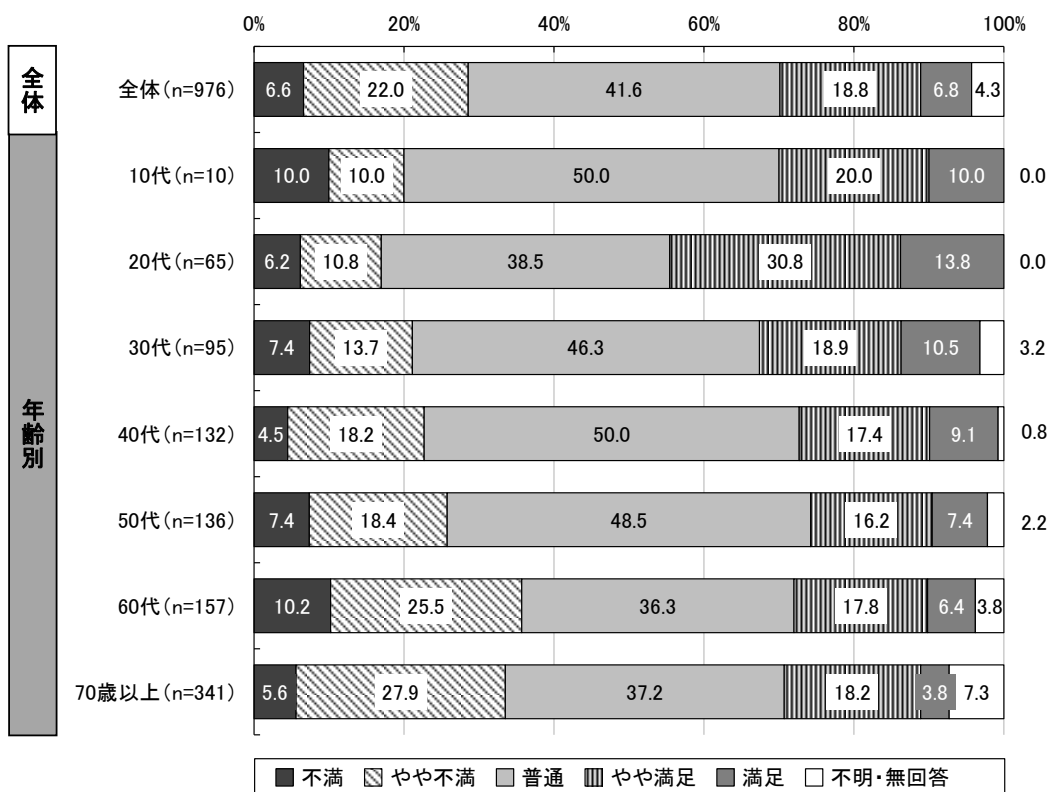
<交通安全・防犯・消費者対策の推進>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



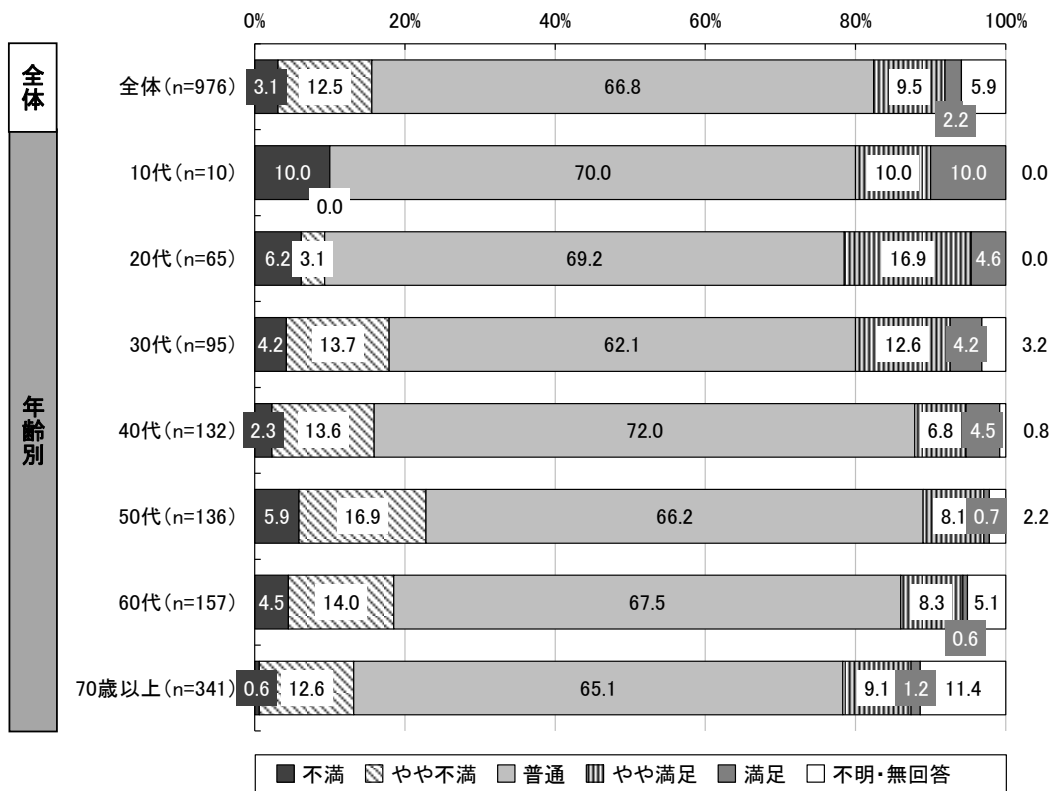
<道路・公共交通網の整備>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



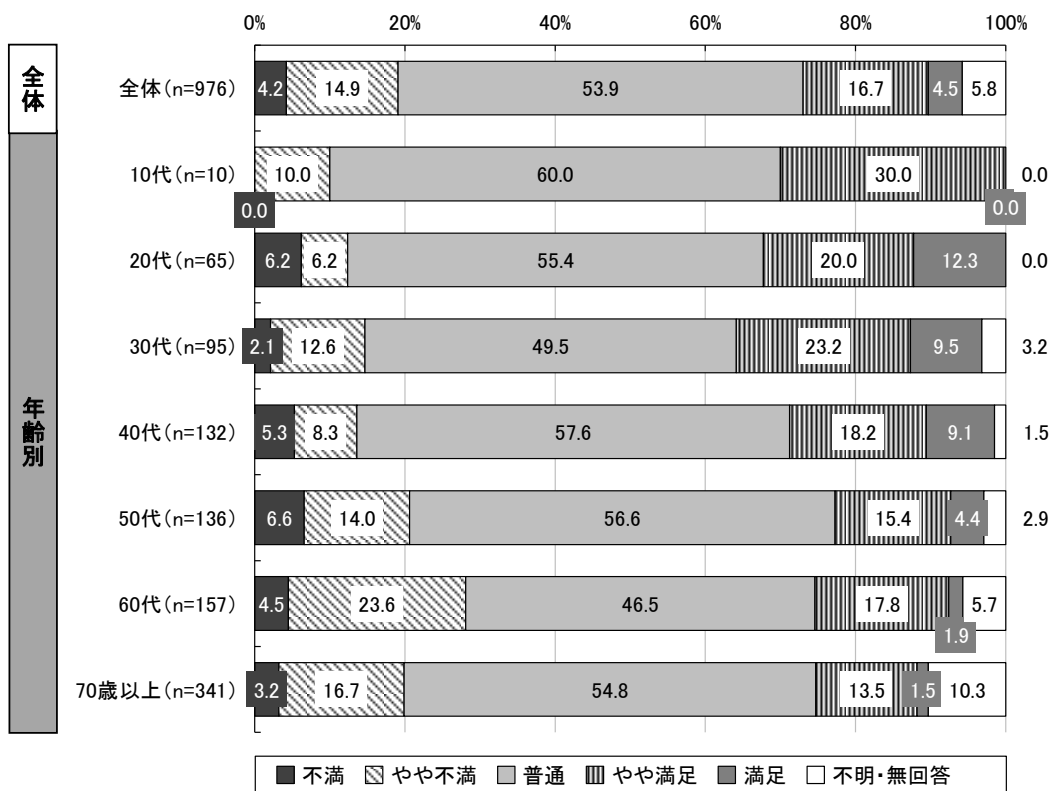
<情報ネットワークの整備>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



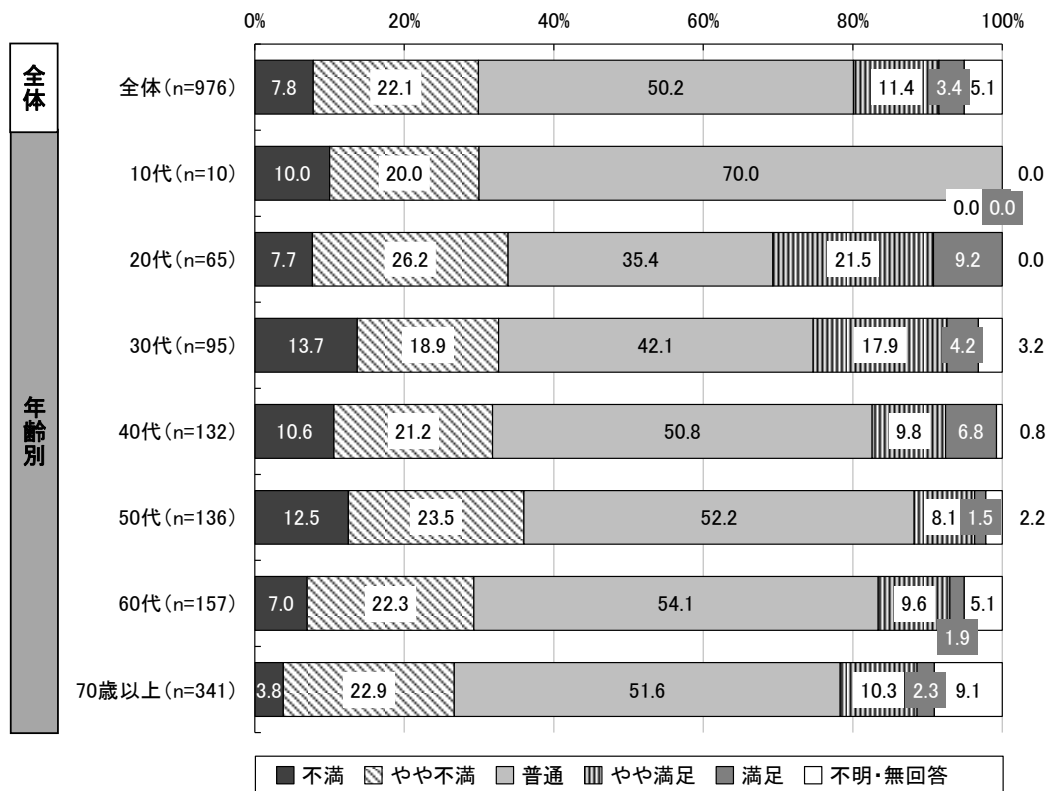
<市街地・住環境の整備>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



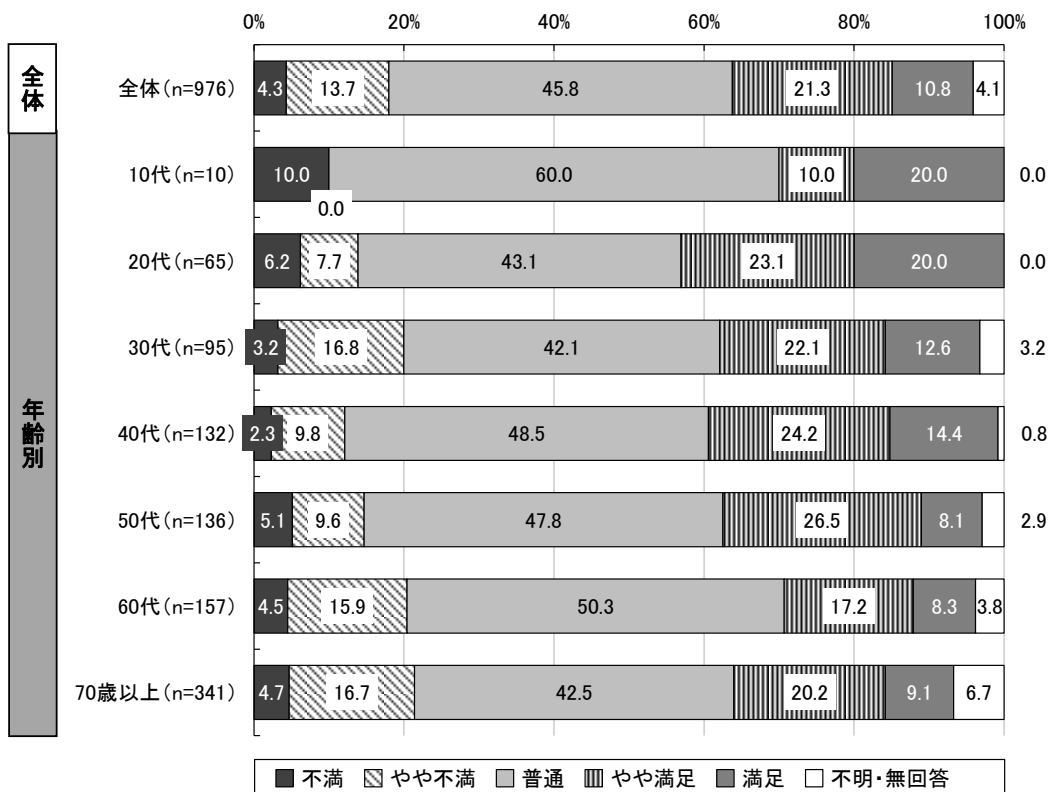
<環境保全、景観形成と公園・緑地の整備>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



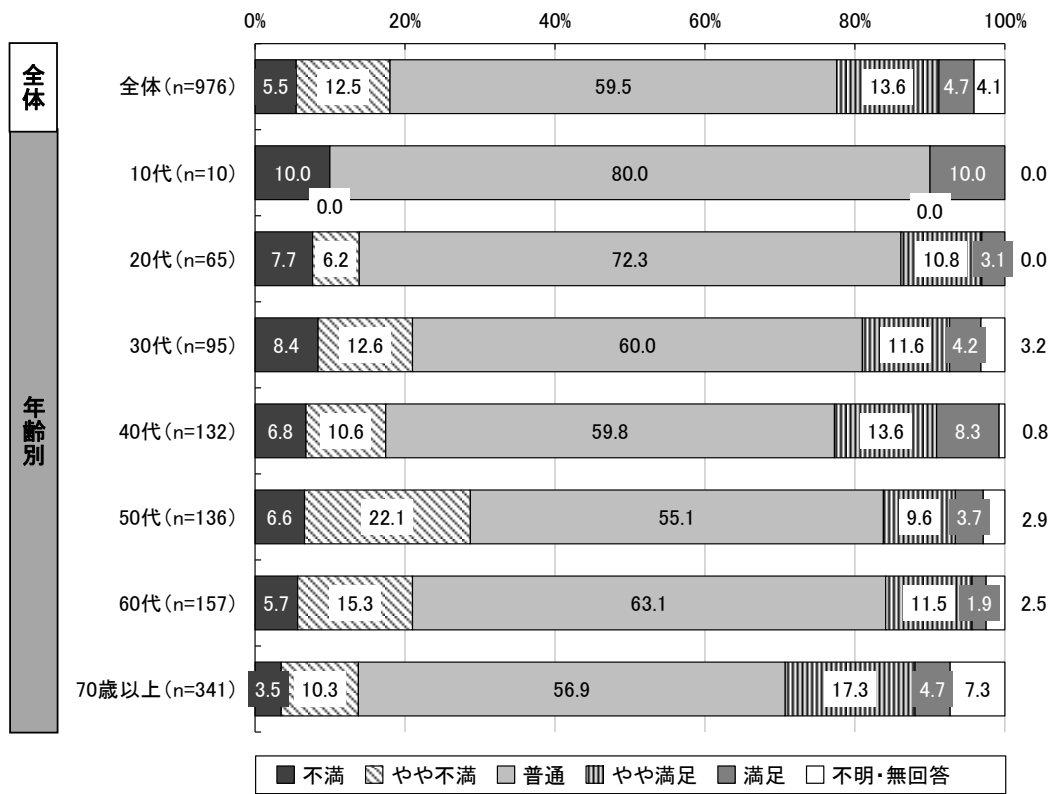
<上下水道の整備>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



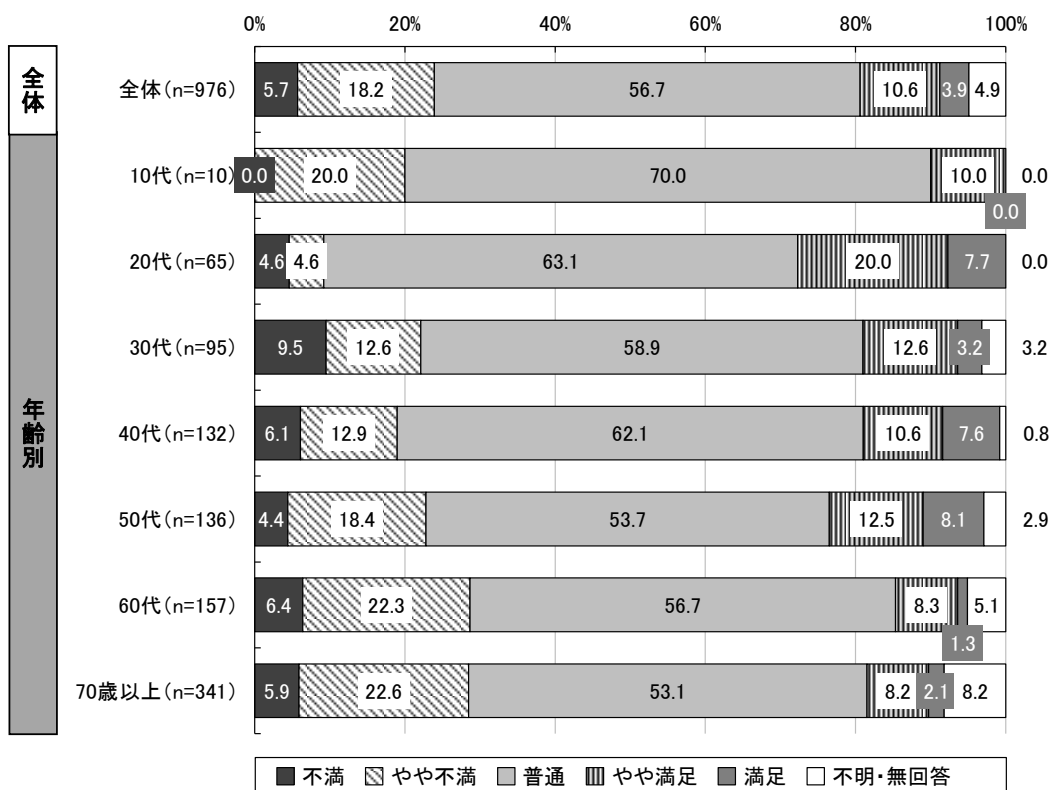
<廃棄物処理とリサイクルの推進>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



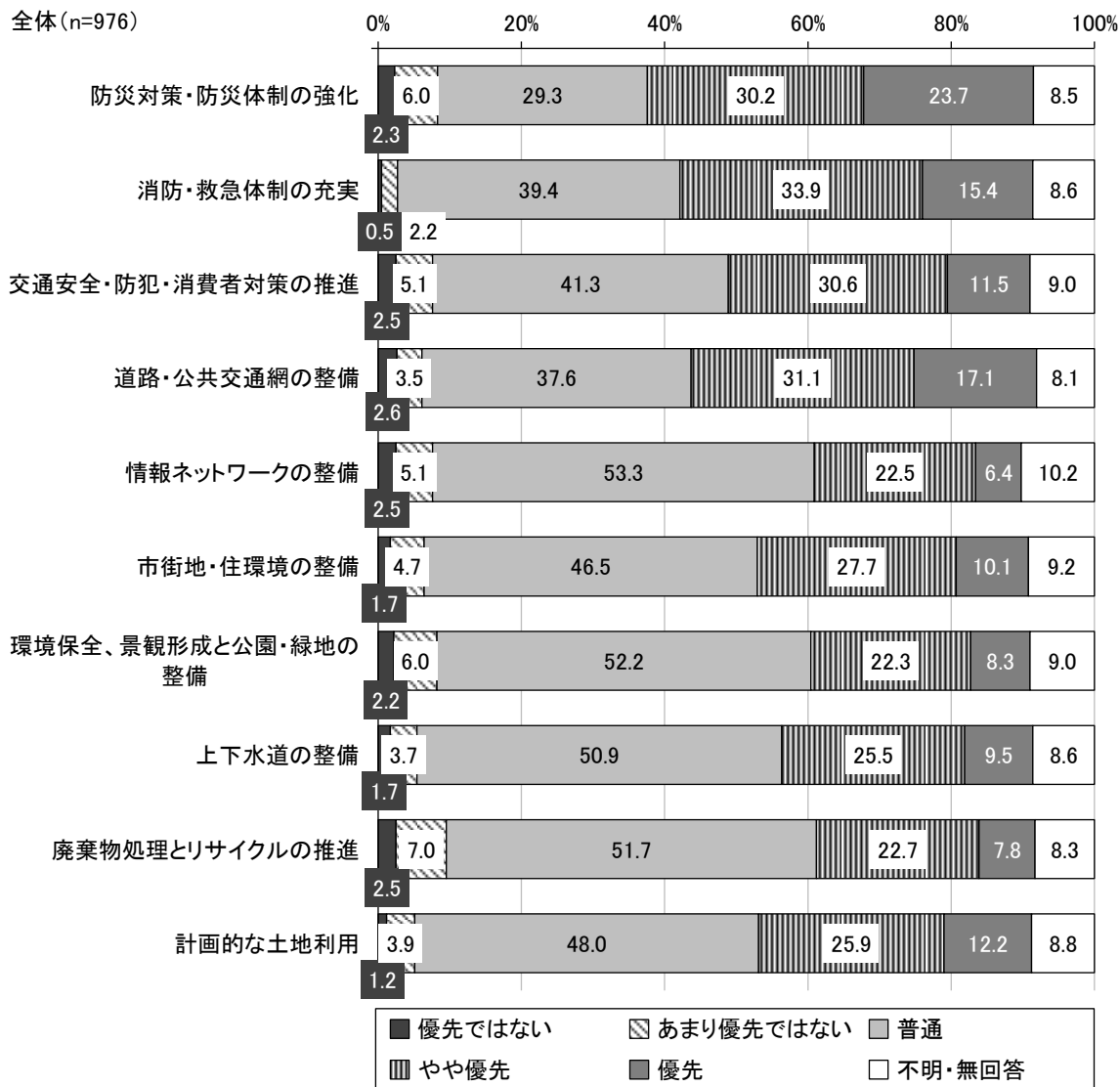
<計画的な土地利用>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



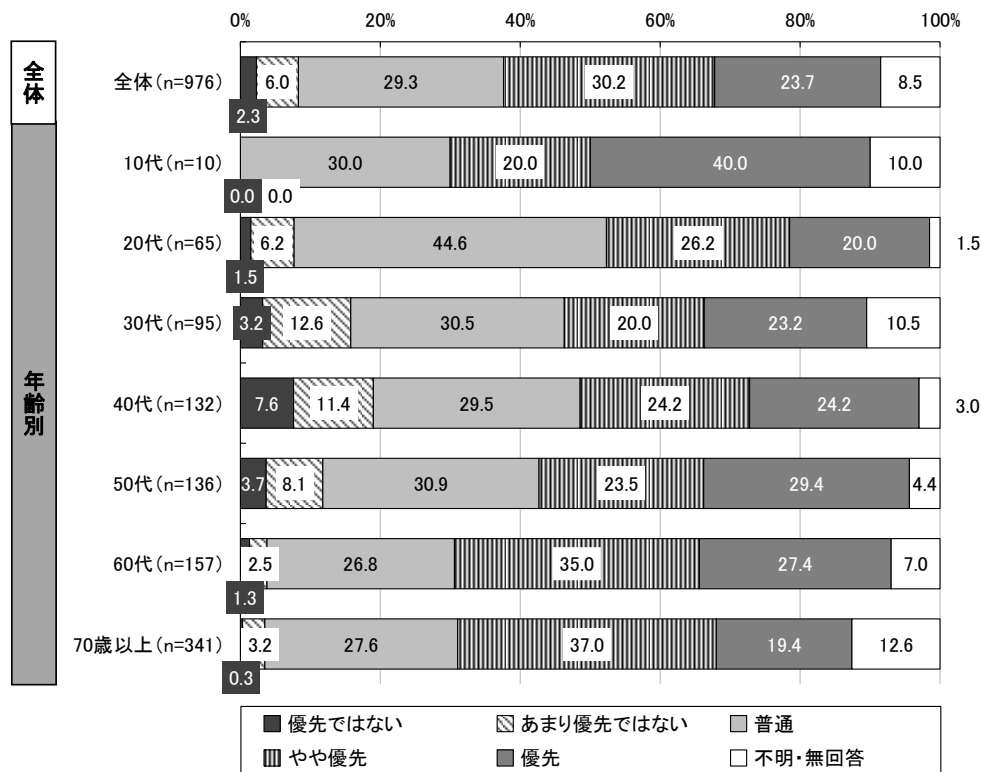
【優先度】（それぞれ1つに○）

〔防災対策・防災体制の強化〕では「やや優先」、その他の項目では「普通」が最も高くなっています。
 『優先』（「優先」と「やや優先」の合計）では、〔防災対策・防災体制の強化〕が5割台となっています。



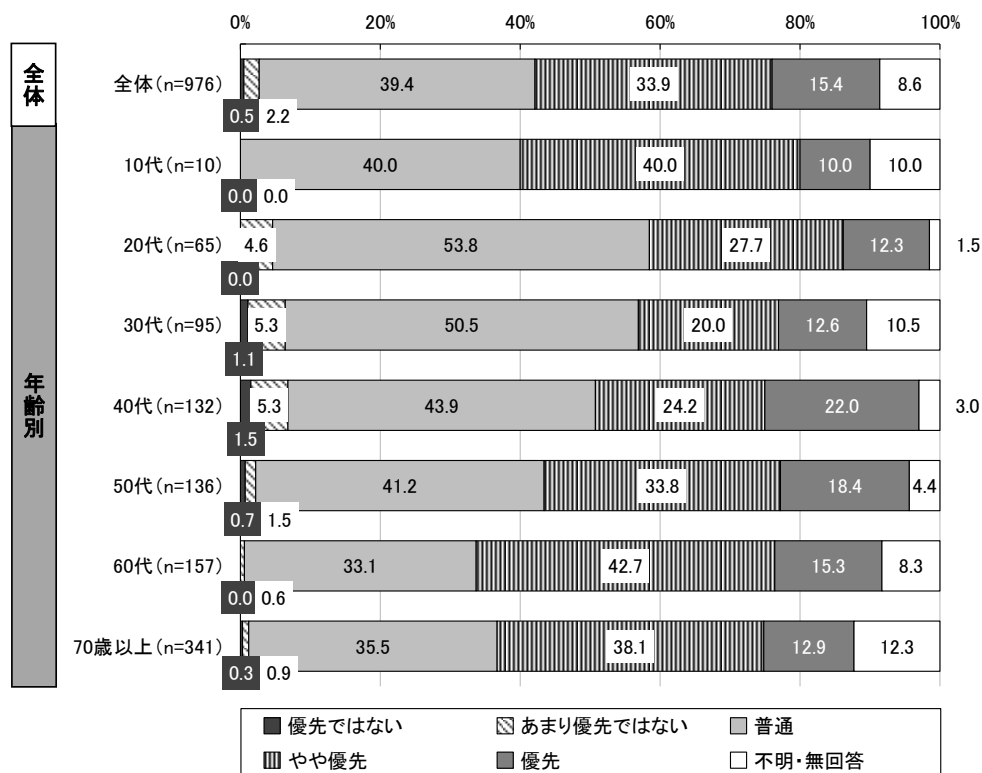
<防災対策・防災体制の強化>

年齢別にみると、10代では「優先」、60歳以上では「やや優先」、それ以外の年齢では「普通」が最も高くなっています。



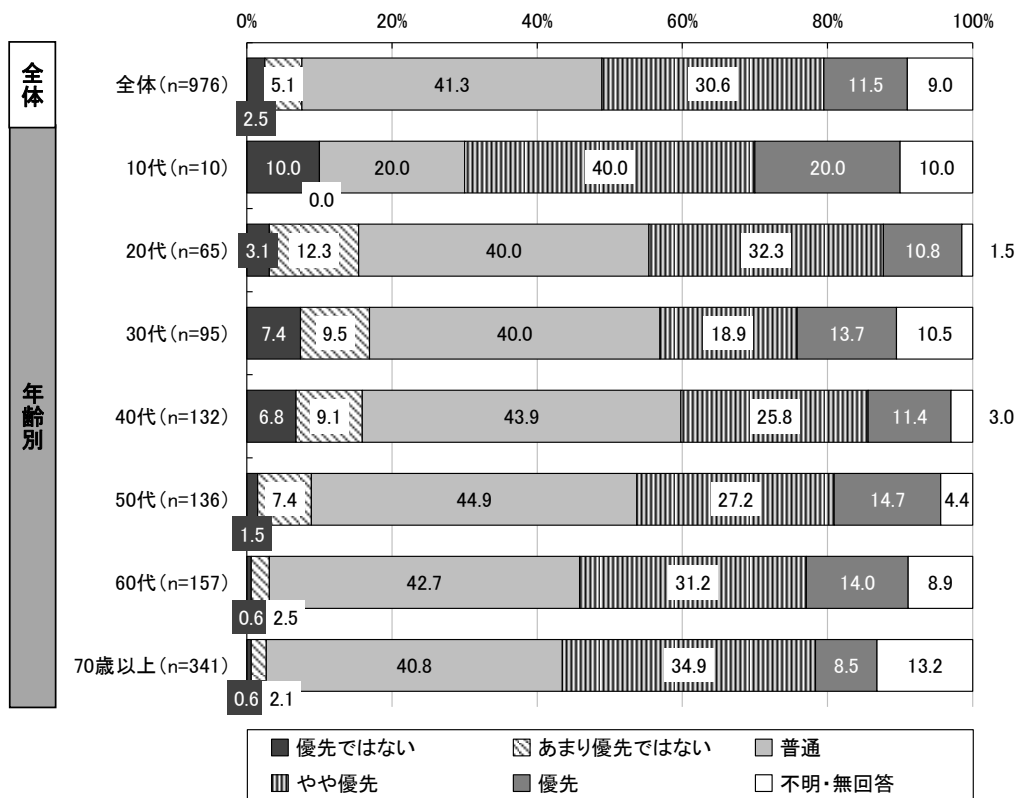
<消防・救急体制の充実>

年齢別にみると、10代では「普通」「やや優先」、60歳以上では「やや優先」それ以外の年齢では「普通」が最も高くなっています。



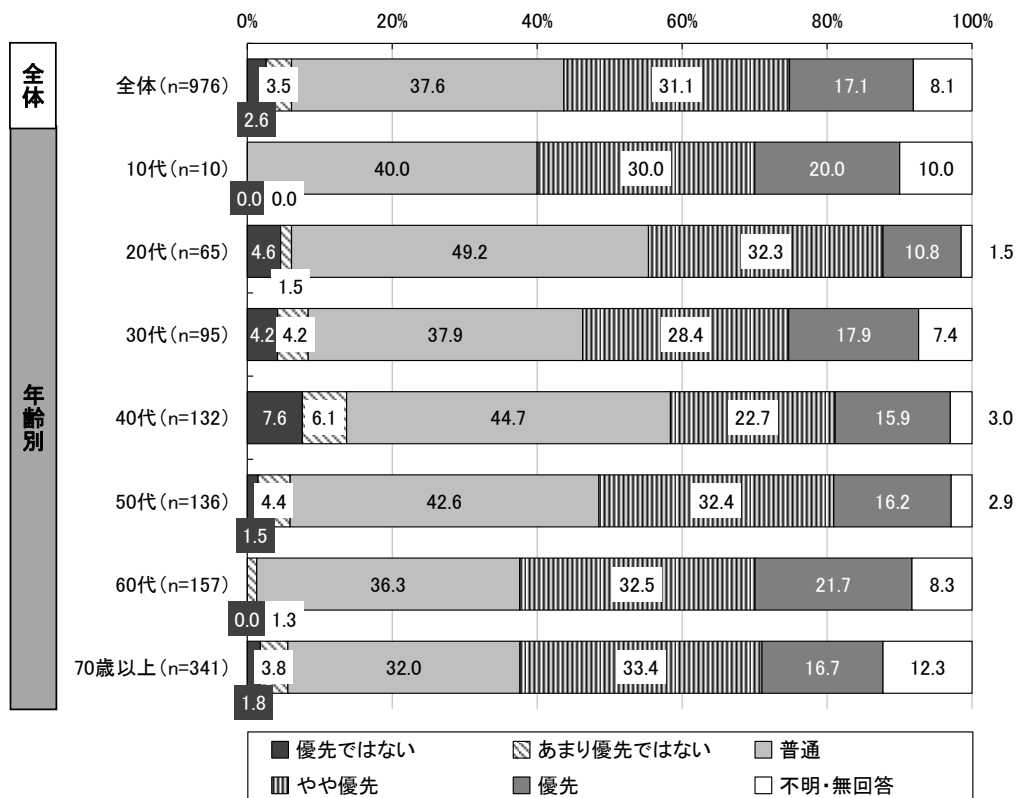
<交通安全・防犯・消費者対策の推進>

年齢別にみると、10代では「やや優先」、それ以外の年齢では「普通」が最も高くなっています。



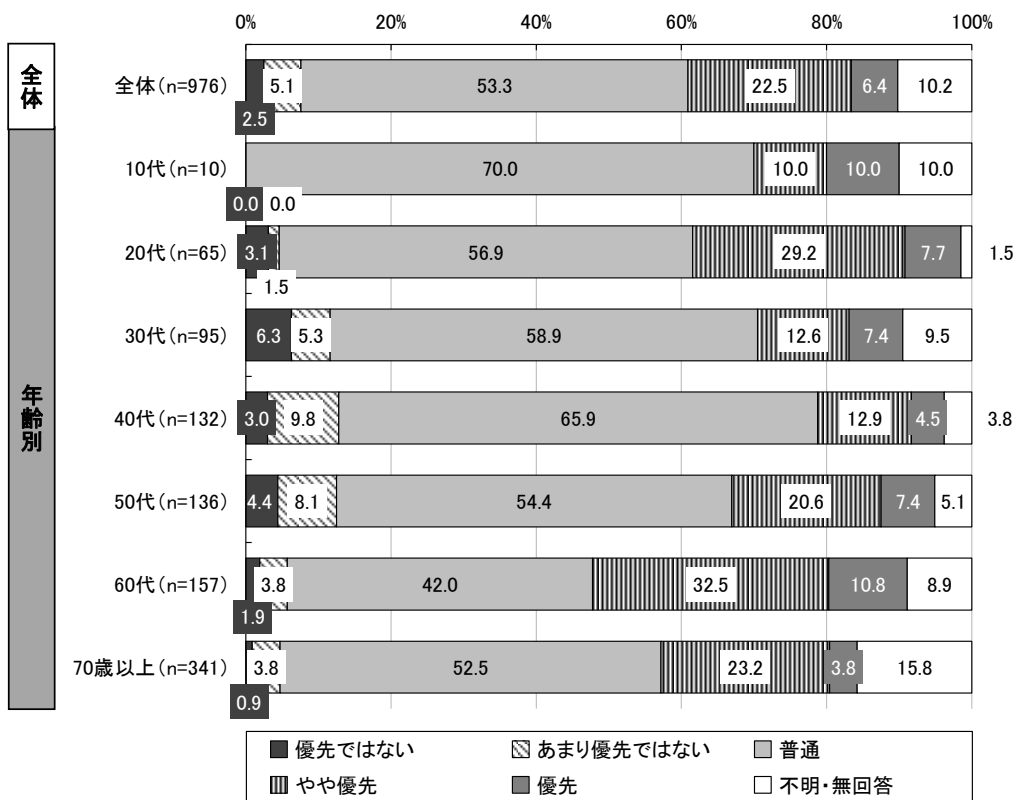
<道路・公共交通網の整備>

年齢別にみると、70歳以上では「やや優先」、それ以外の年齢では「普通」が最も高くなっています。



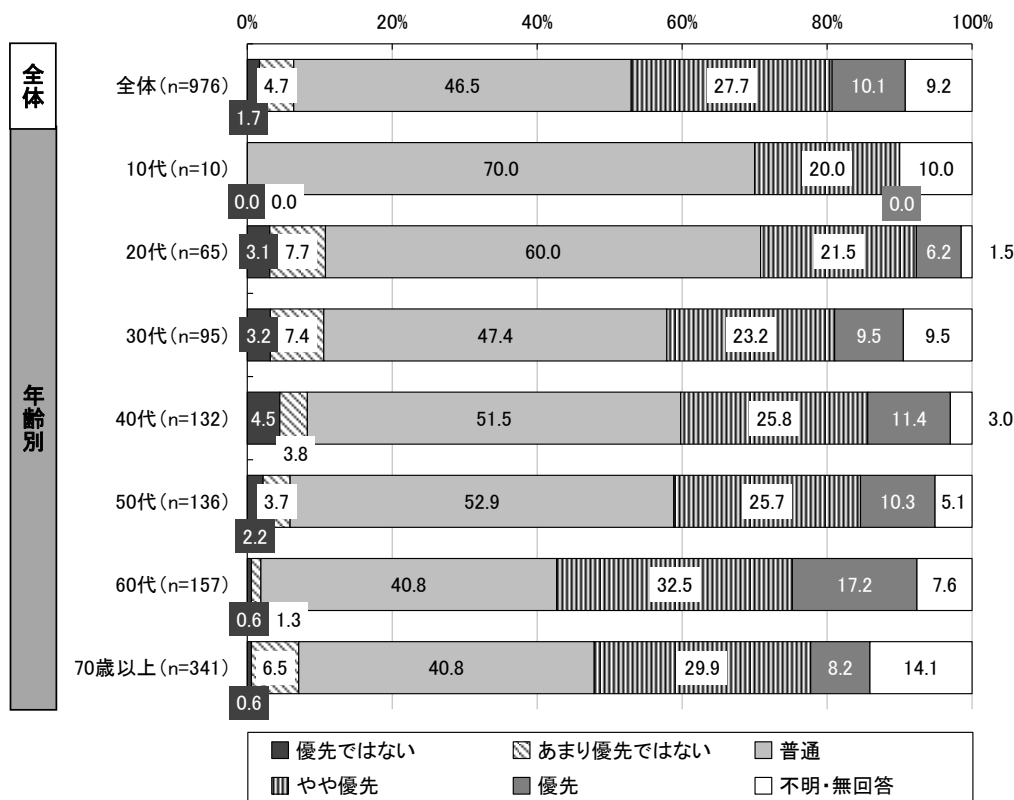
<情報ネットワークの整備>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



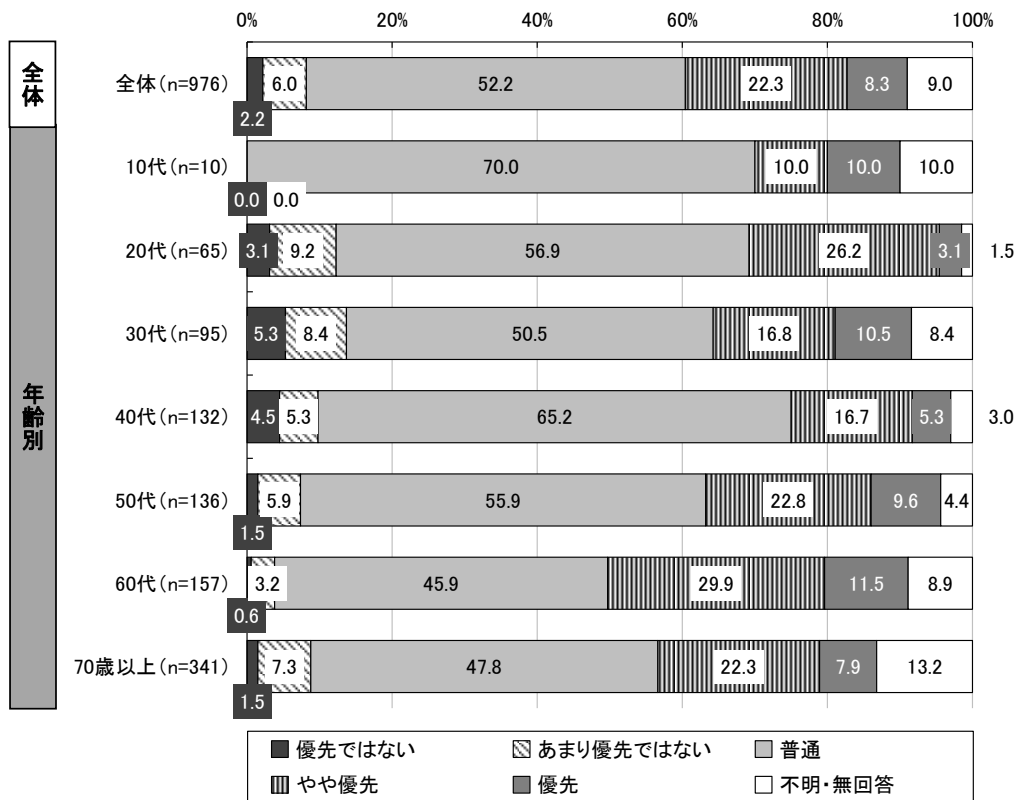
<市街地・住環境の整備>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



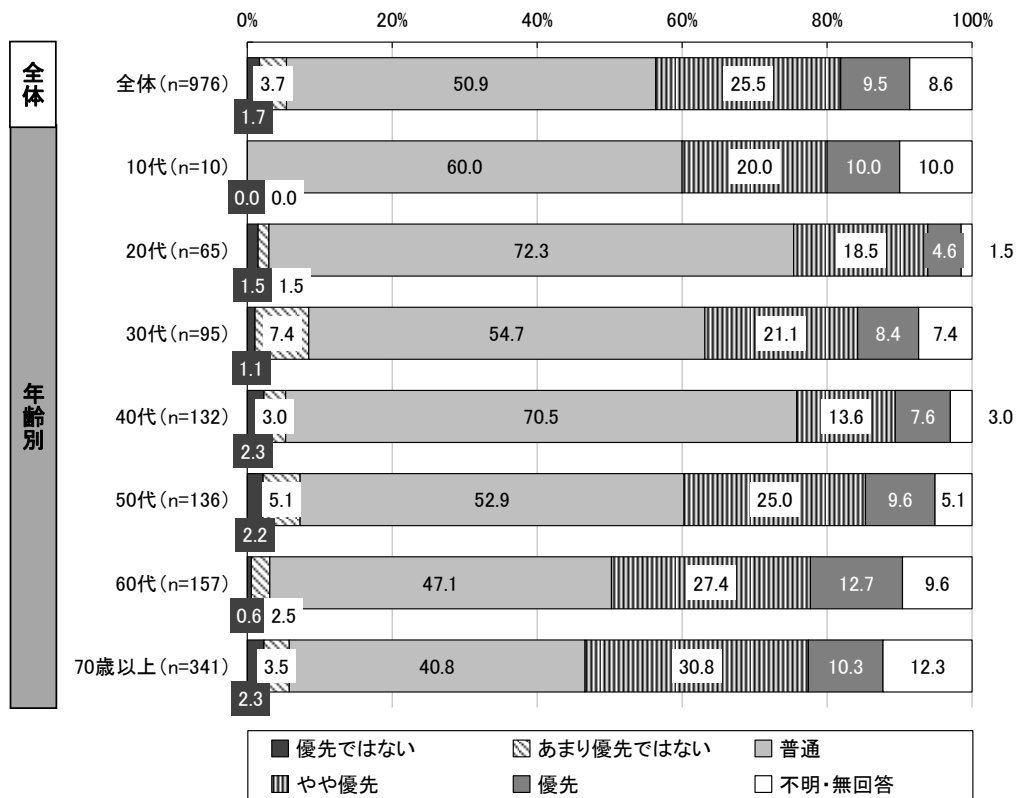
<環境保全、景観形成と公園・緑地の整備>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



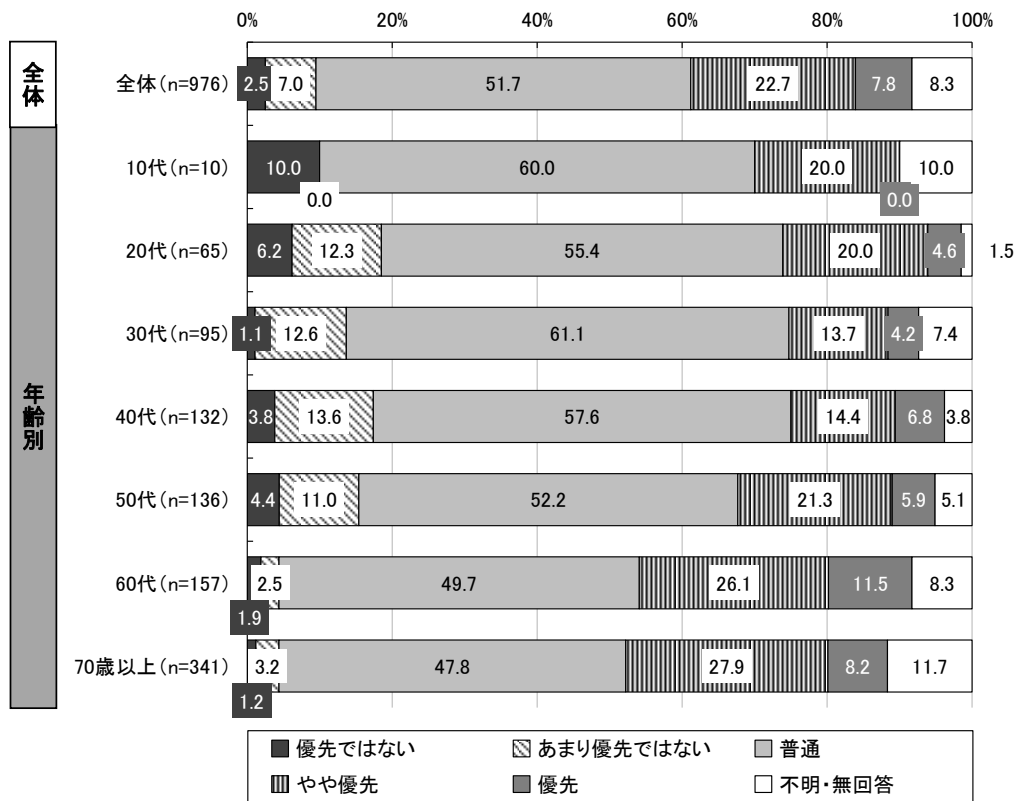
<上下水道の整備>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



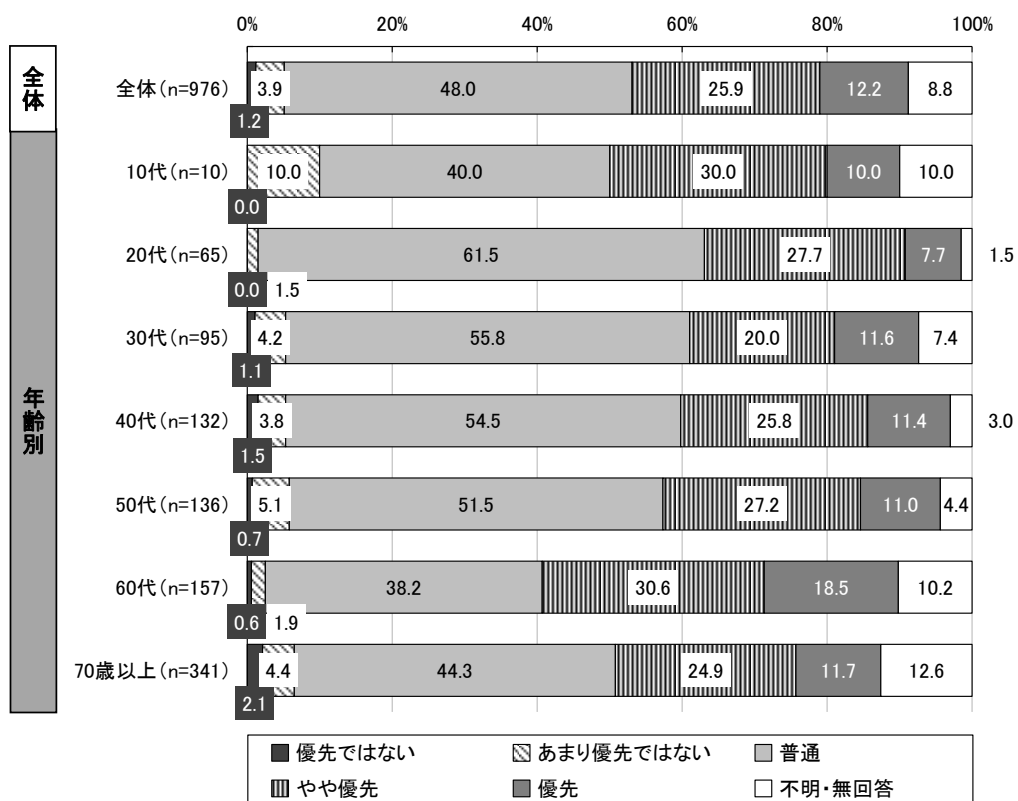
<廃棄物処理とリサイクルの推進>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



<計画的な土地利用>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



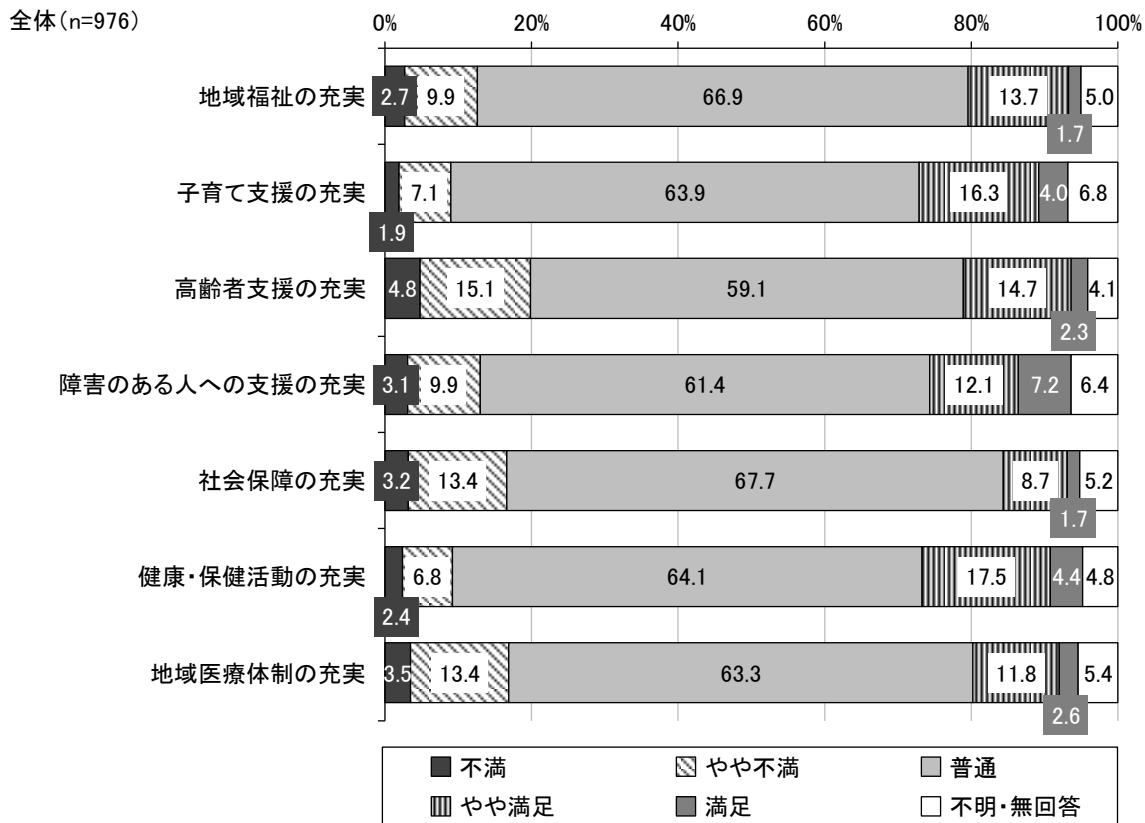
[2] 健康・福祉のまち

【満足度】（それぞれ1つに○）

すべての項目で「普通」が最も高くなっています。

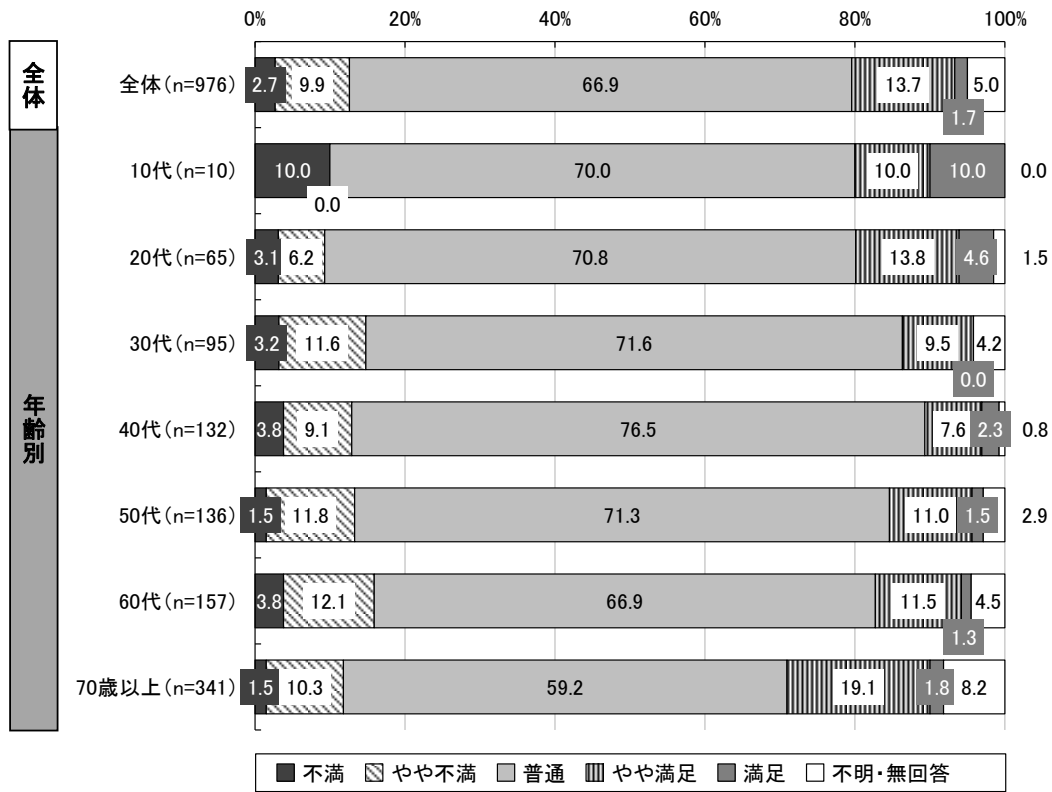
『不満』（「不満」と「やや不満」の合計）では、〔高齢者支援の充実〕が約2割となっています。

『満足』（「満足」と「やや満足」の合計）では、〔子育て支援の充実〕〔健康・保健活動の充実〕が2割台となっています。



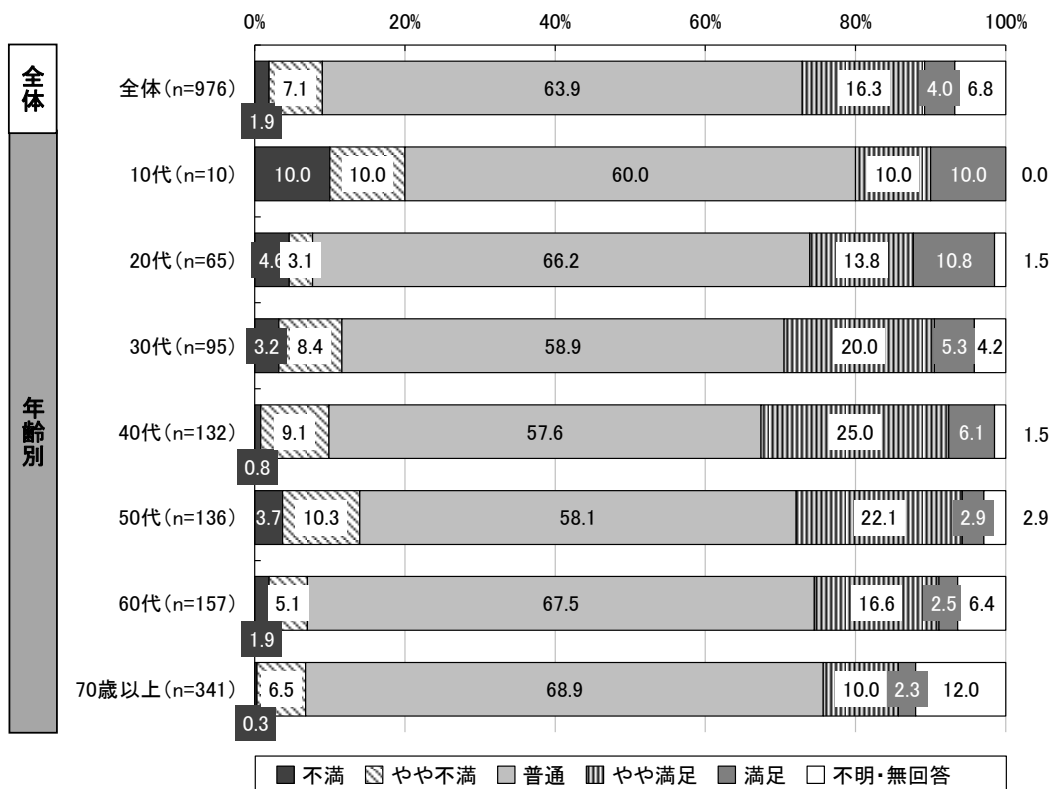
<地域福祉の充実>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



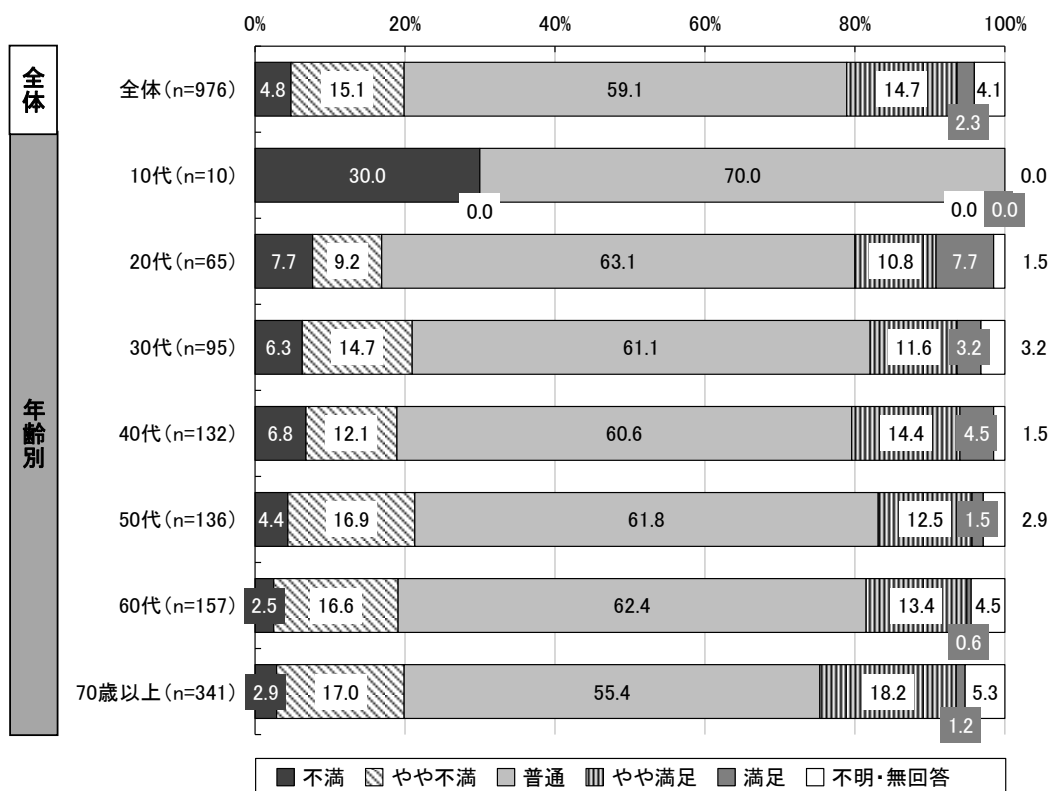
<子育て支援の充実>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



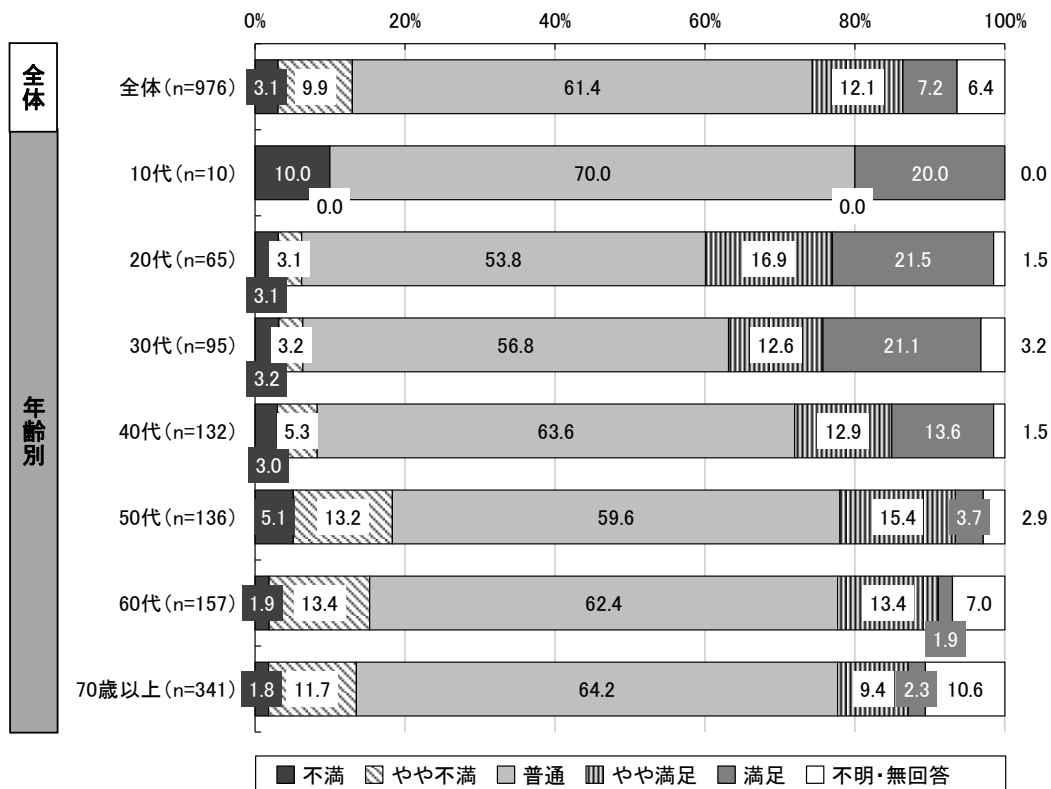
<高齢者支援の充実>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



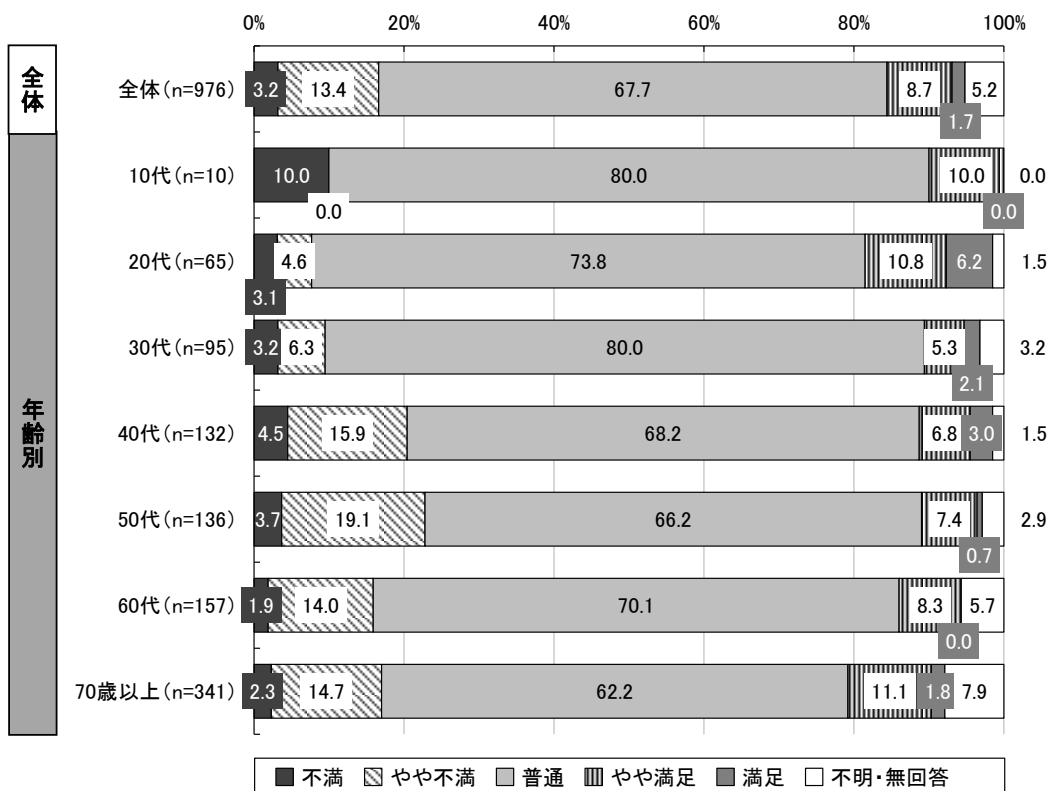
<障害のある人への支援の充実>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



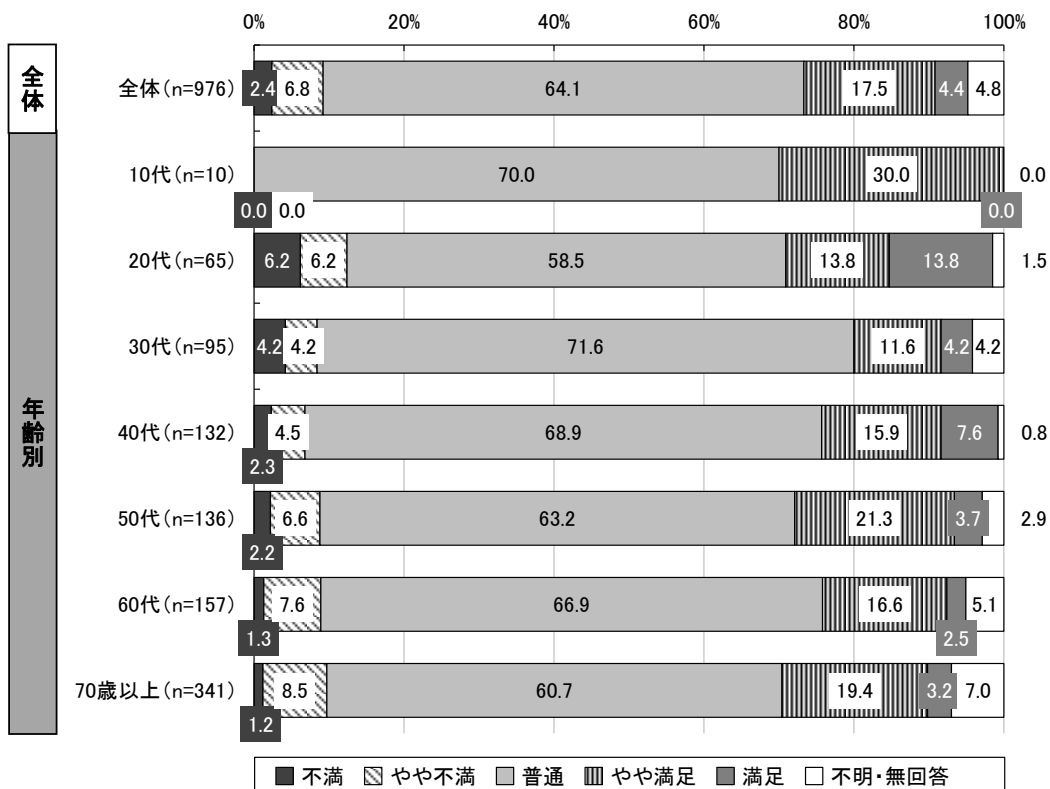
< 社会保障の充実 >

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



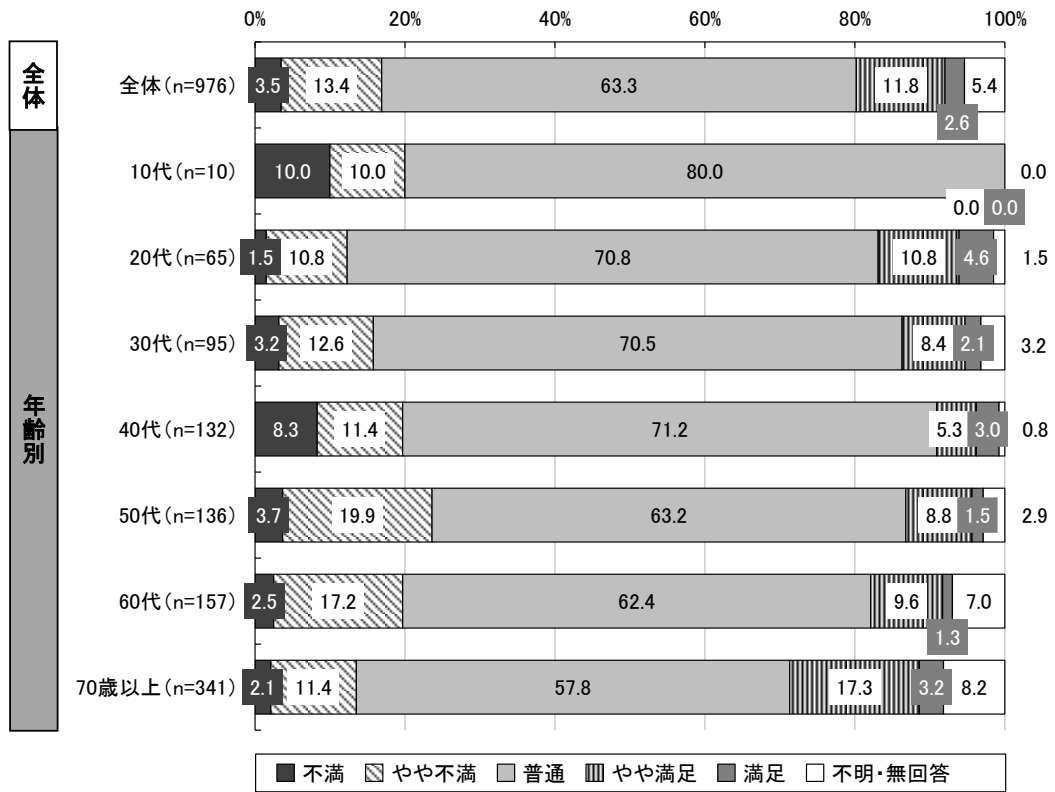
< 健康・保健活動の充実 >

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



<地域医療体制の充実>

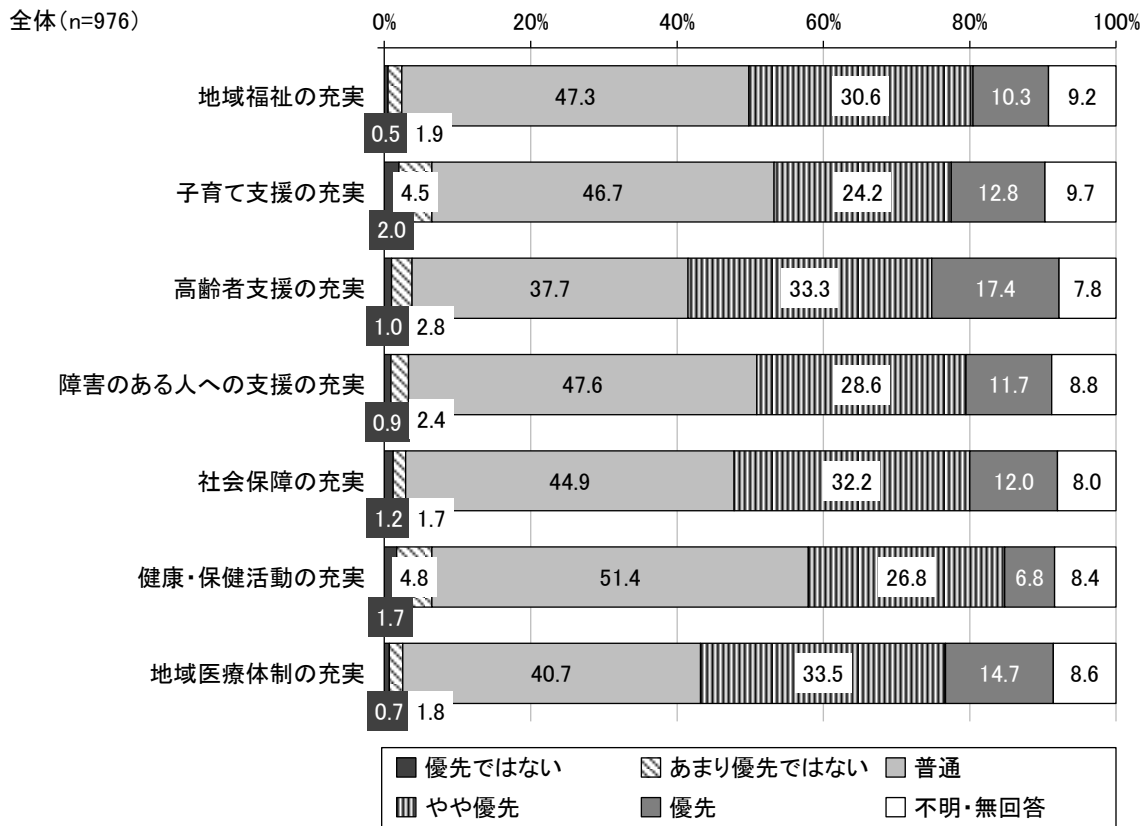
年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



【優先度】（それぞれ1つに○）

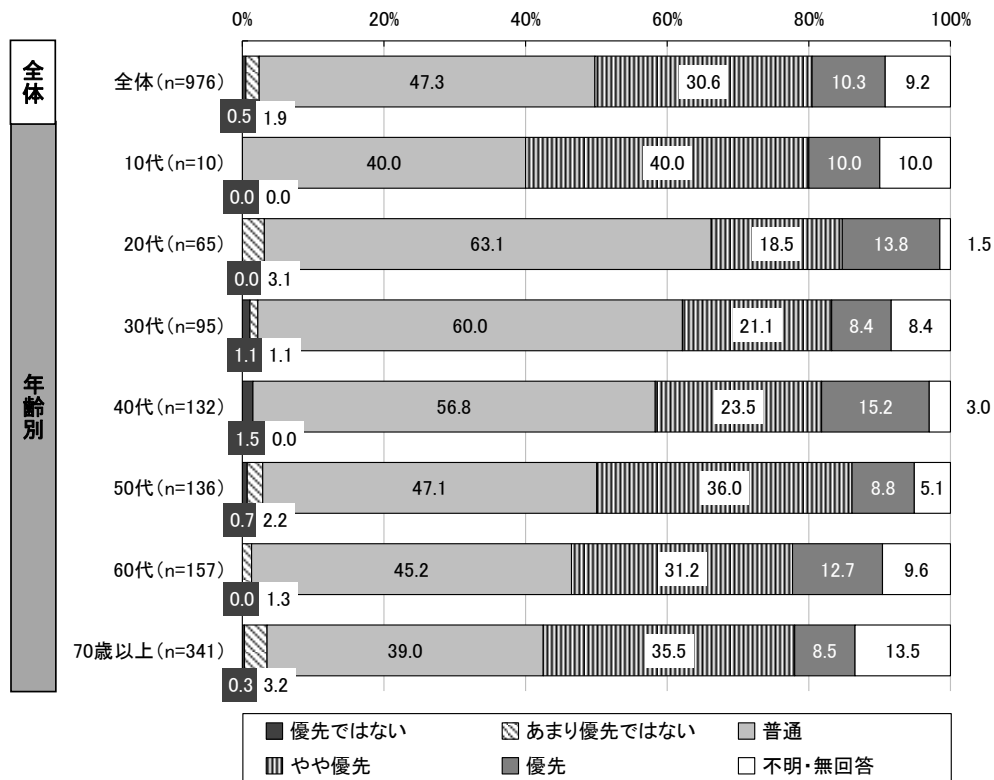
すべての項目で「普通」が最も高くなっています。

『優先』（「優先」と「やや優先」の合計）では、〔高齢者支援の充実〕が約5割となっています。



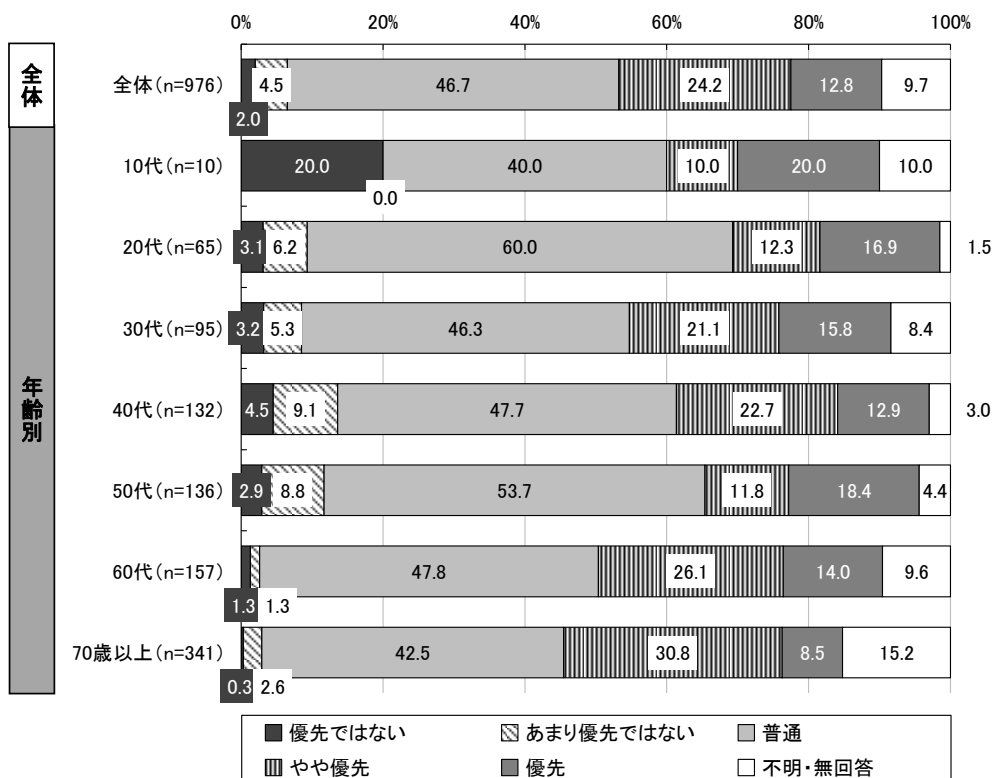
<地域福祉の充実>

年齢別にみると、10代では「普通」「やや優先」、それ以外の年齢では「普通」が最も高くなっています。



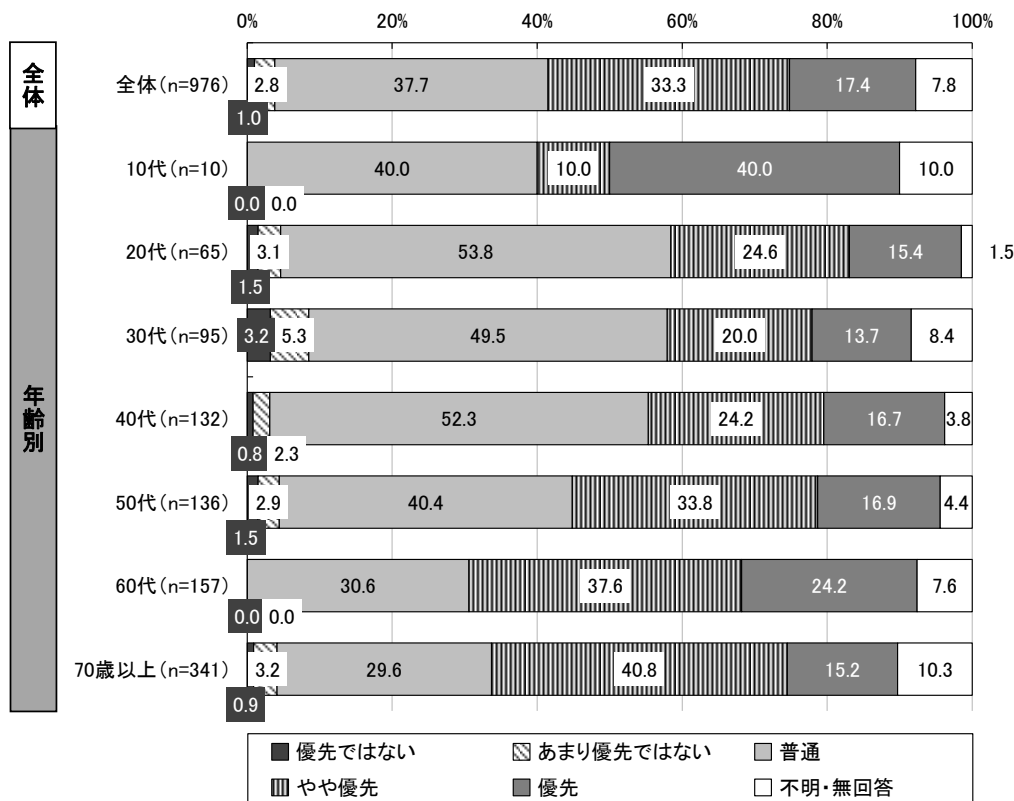
<子育て支援の充実>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



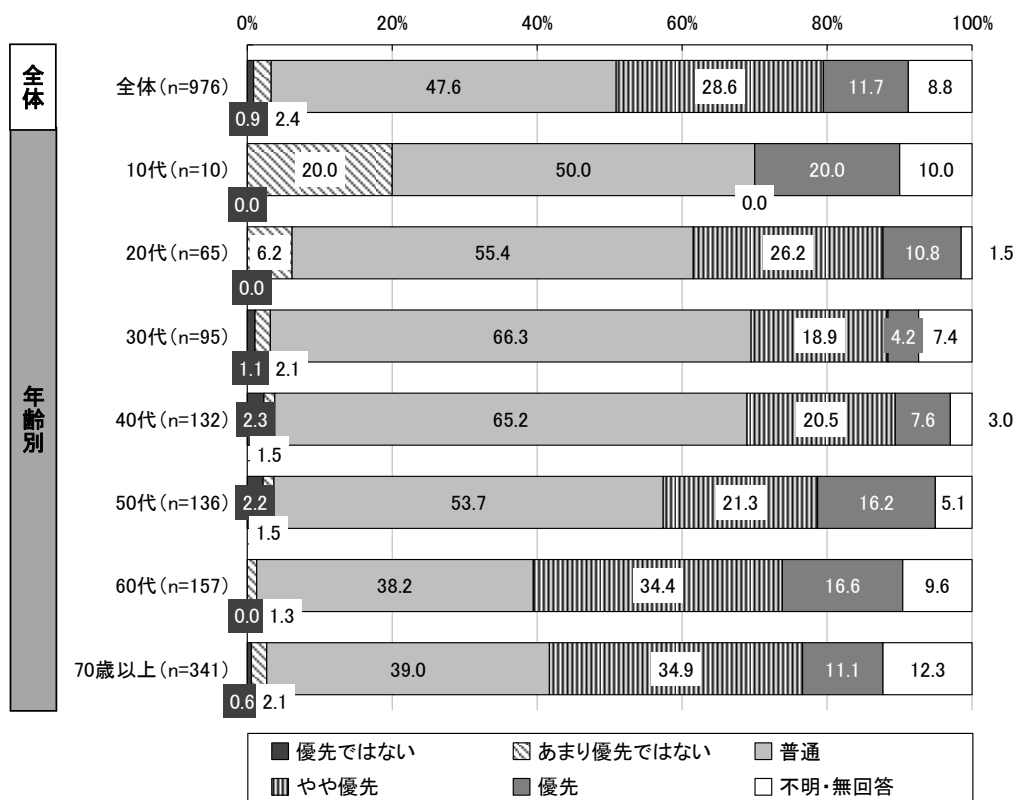
<高齢者支援の充実>

年齢別にみると、10代では「普通」「優先」、60歳以上では「やや優先」、それ以外の年齢では「普通」が最も高くなっています。



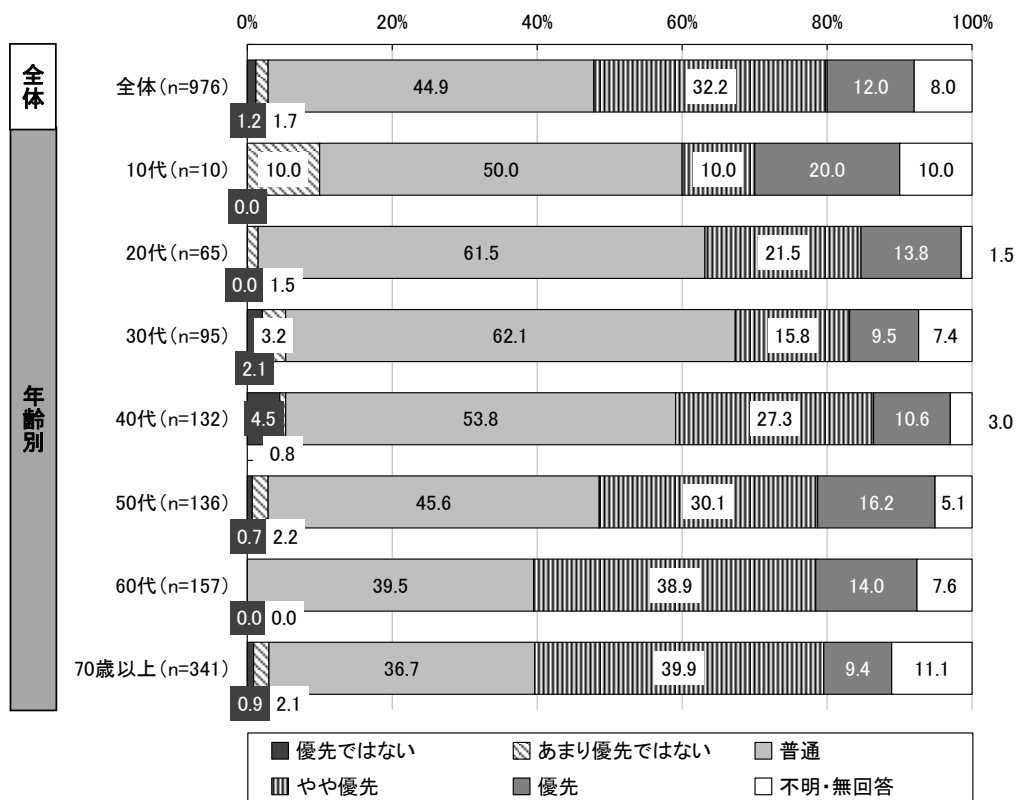
<障害のある人への支援の充実>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



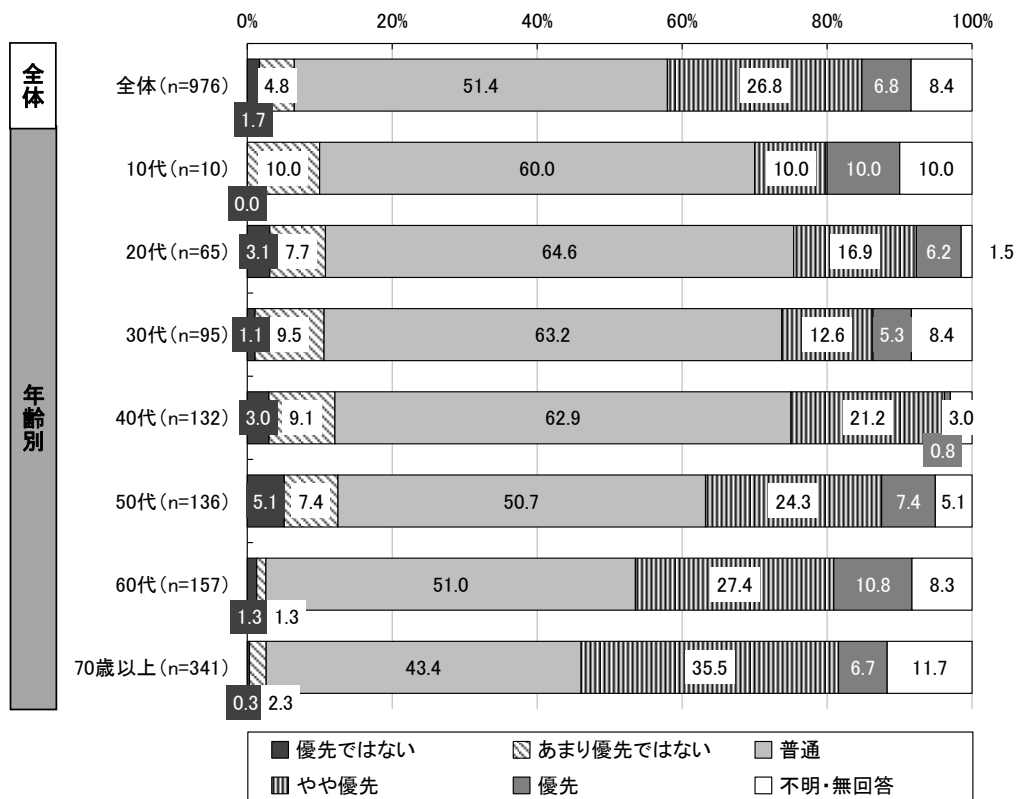
< 社会保障の充実 >

年齢別にみると、70歳以上では「やや優先」、それ以外の年齢では「普通」が最も高くなっています。



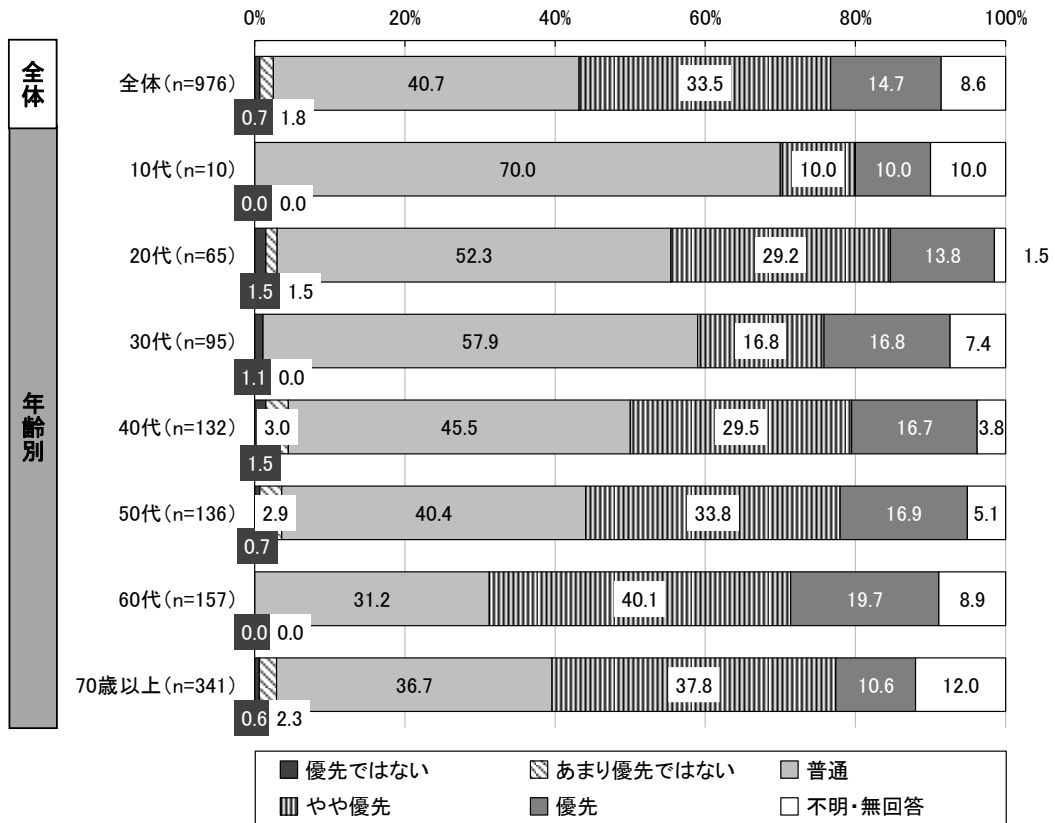
< 健康・保健活動の充実 >

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



<地域医療体制の充実>

年齢別にみると、60歳以上では「やや優先」、それ以外の年齢では「普通」が最も高くなっています。



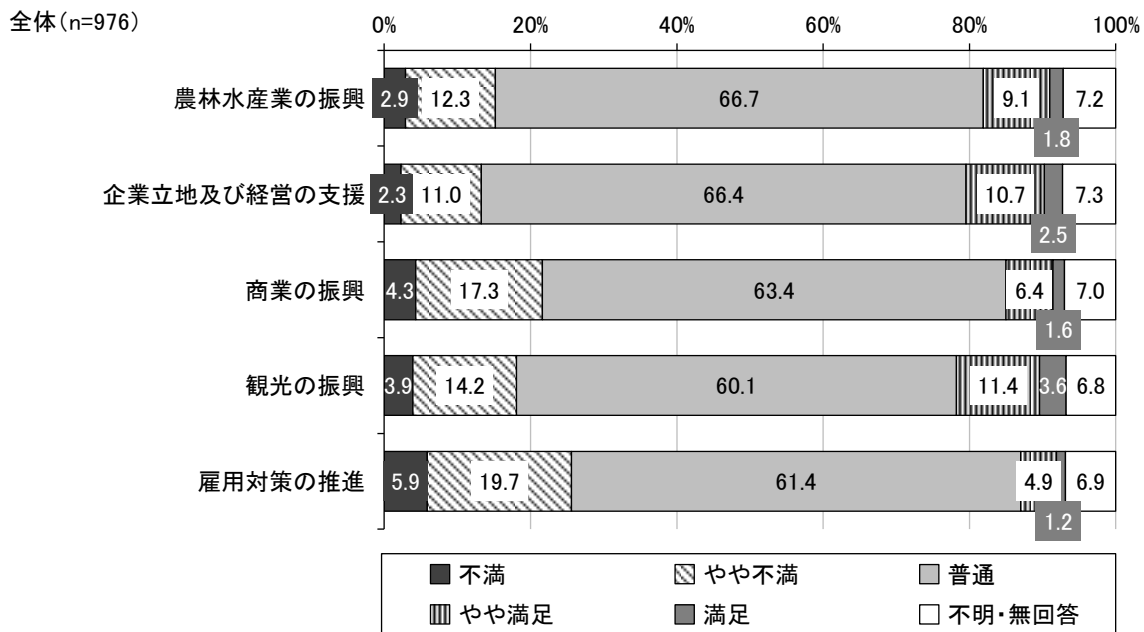
[3] 産業・交流のまち

【満足度】（それぞれ1つに○）

すべての項目で「普通」が最も高くなっています。

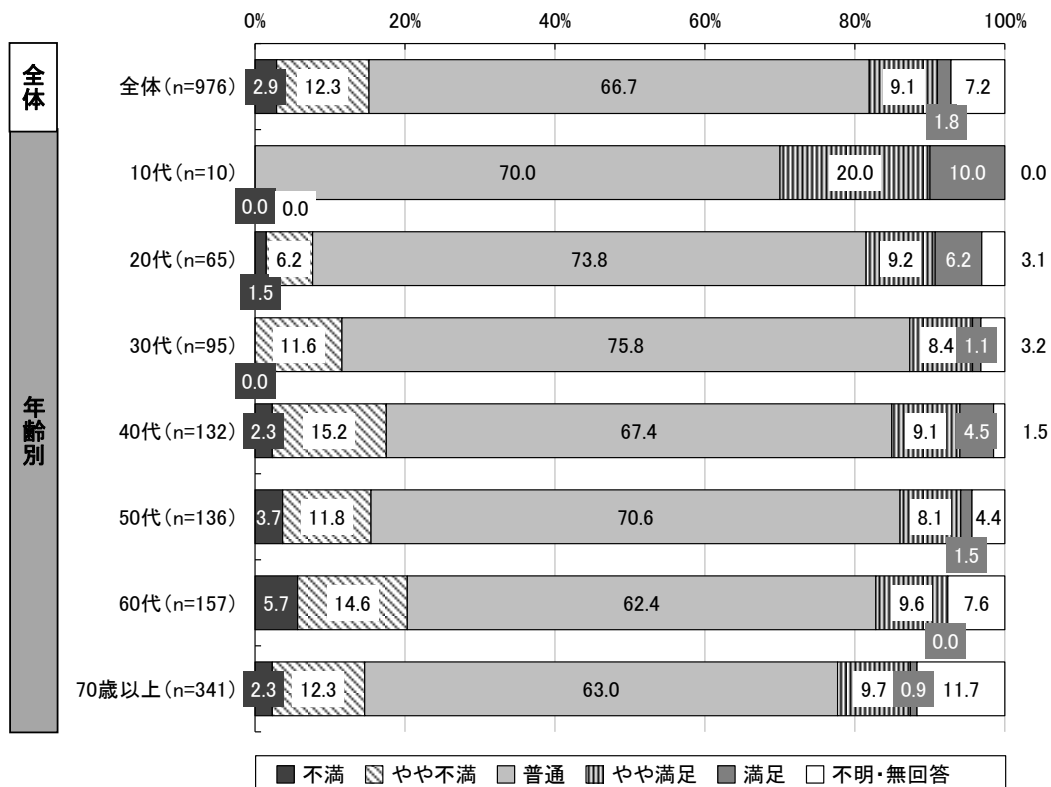
『不満』（「不満」と「やや不満」の合計）では、〔商業の振興〕〔雇用対策の推進〕が2割台となっています。

『満足』（「満足」と「やや満足」の合計）では、〔観光の振興〕が1割半ばとなっています。



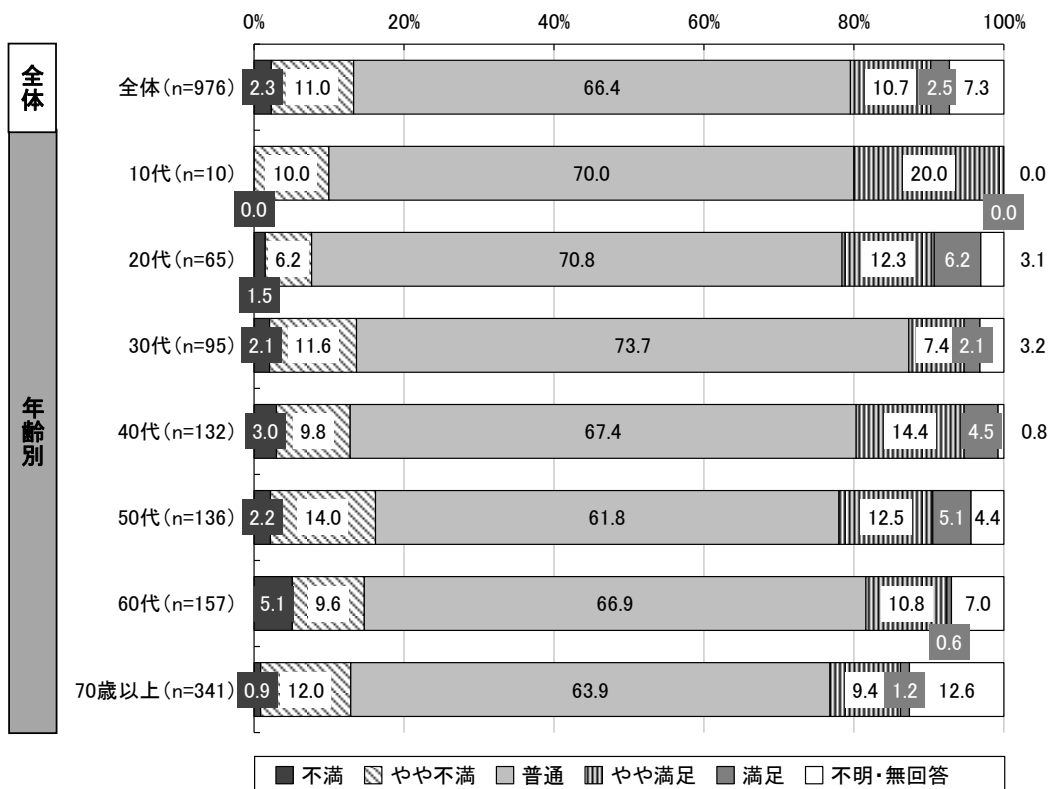
<農林水産業の振興>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



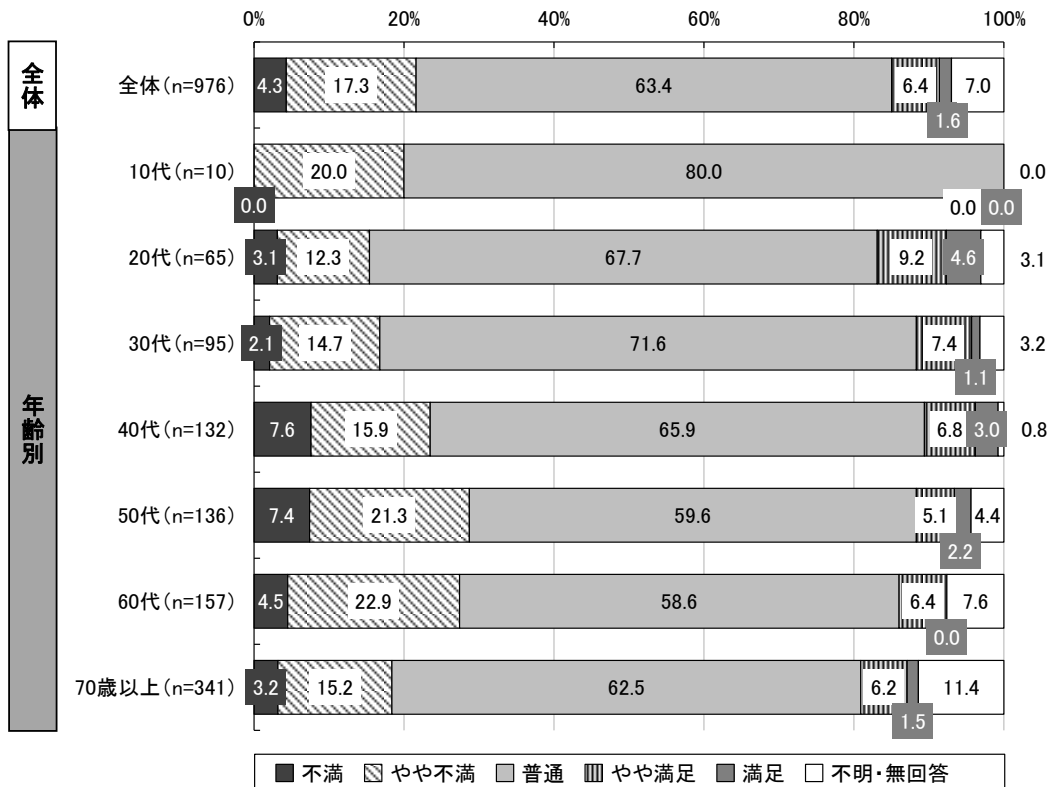
<企業立地及び経営の支援>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



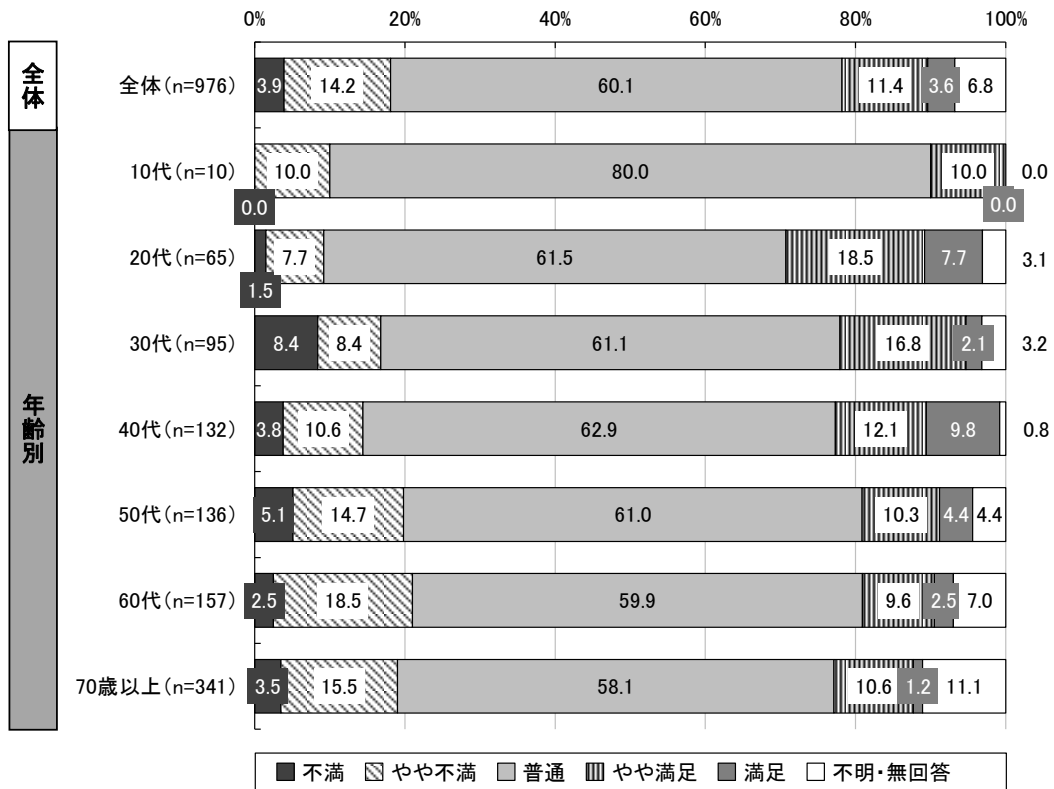
<商業の振興>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



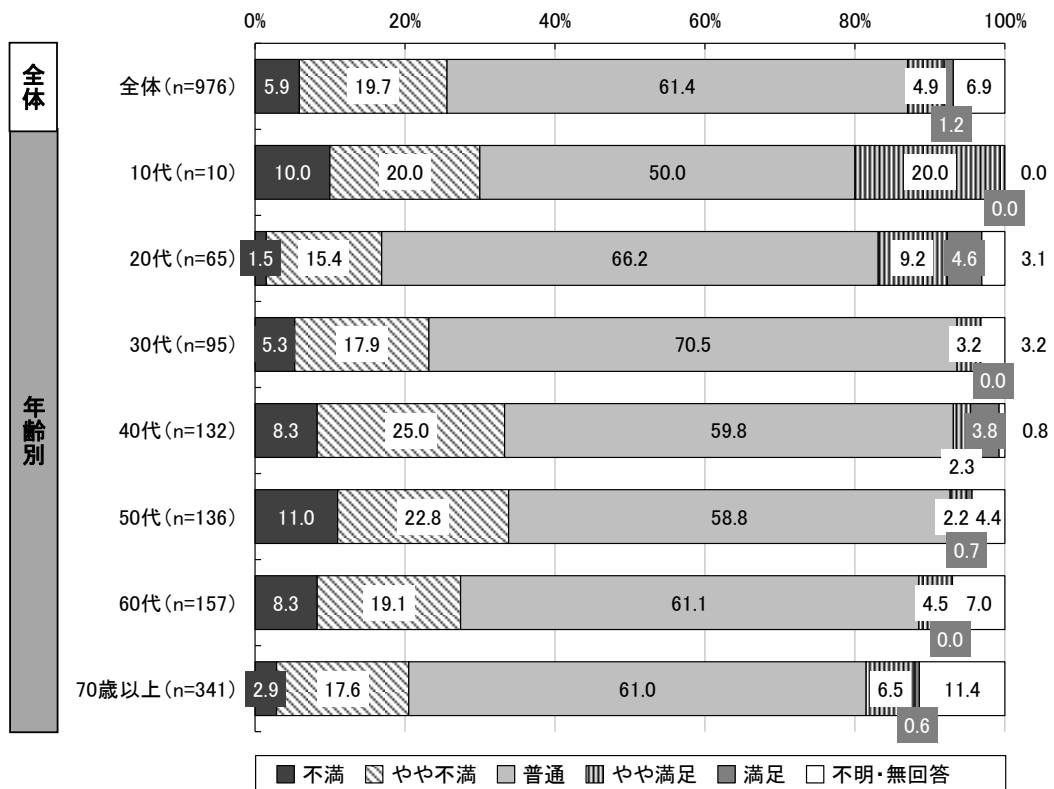
<観光の振興>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



<雇用対策の推進>

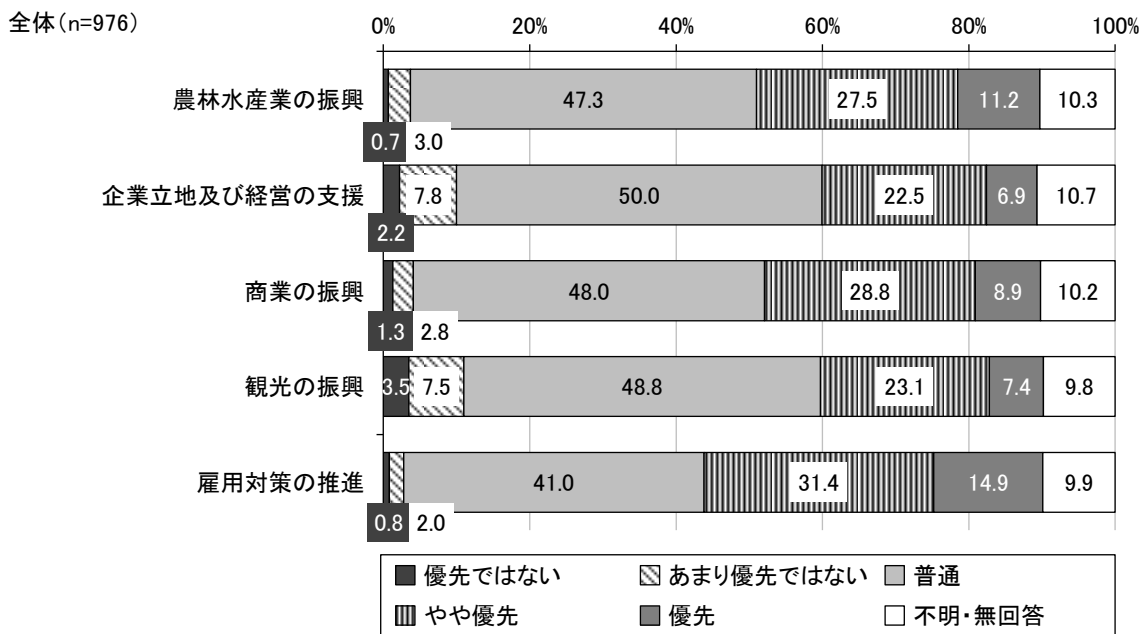
年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



【優先度】（それぞれ1つに○）

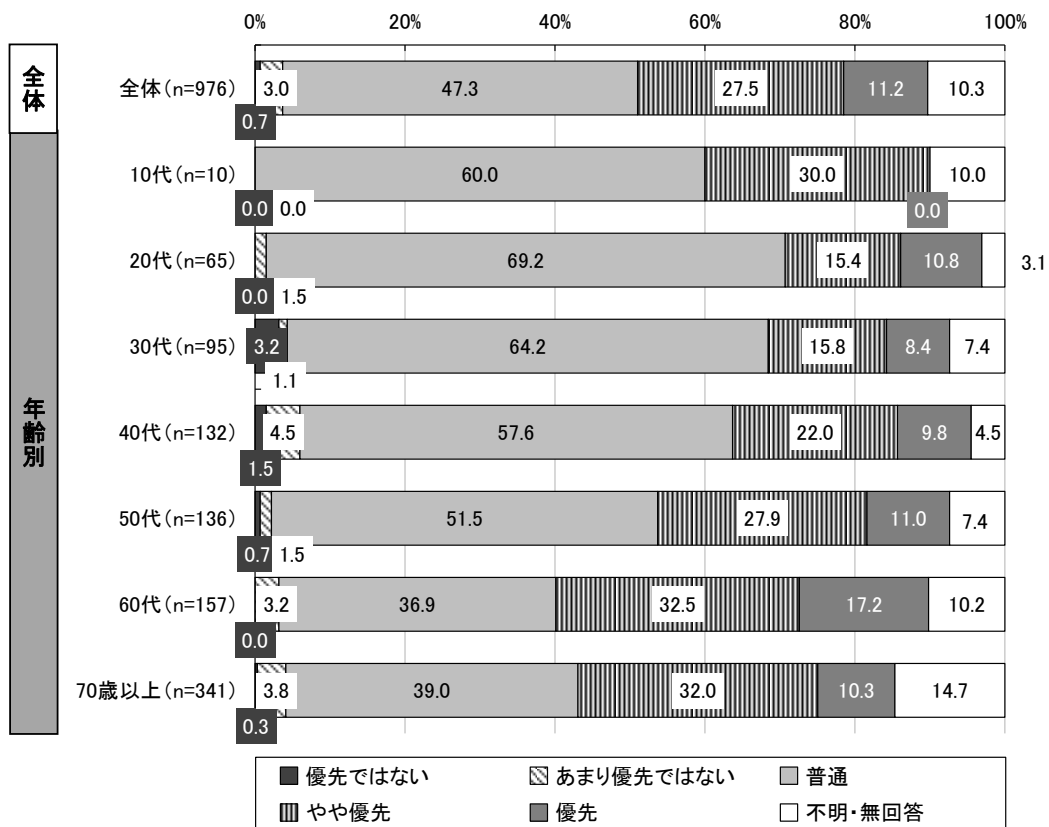
すべての項目で「普通」が最も高くなっています。

『優先』（「優先」と「やや優先」の合計）では、「雇用対策の推進」が4割台となっています。



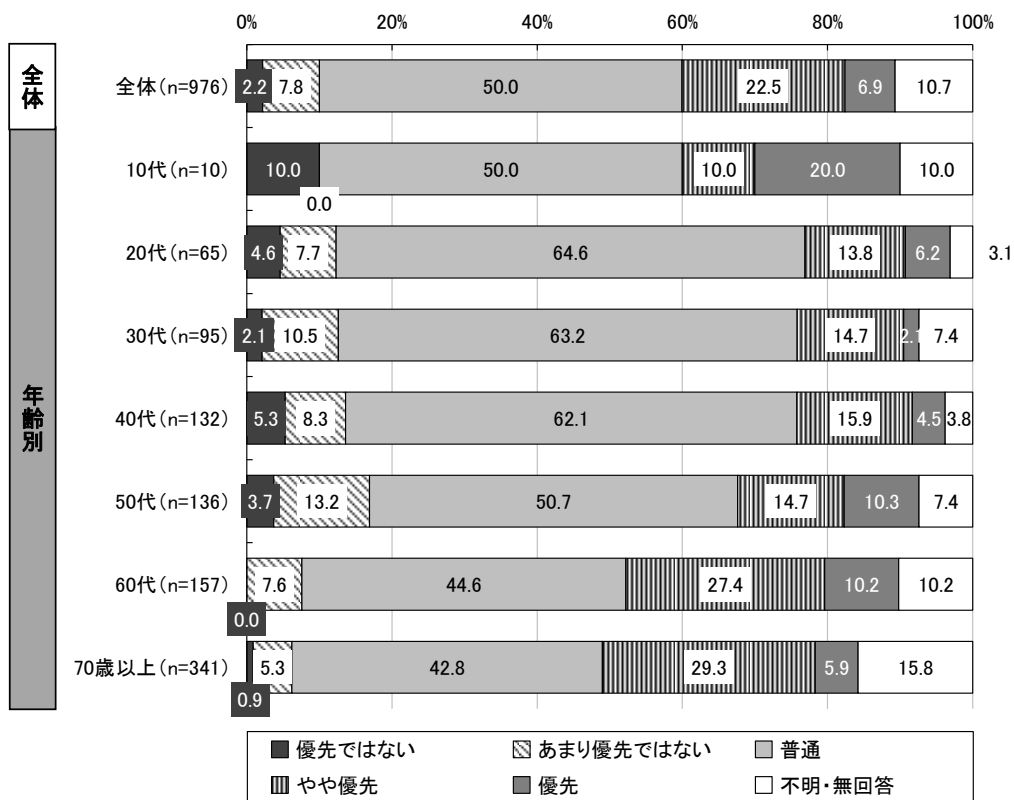
<農林水産業の振興>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



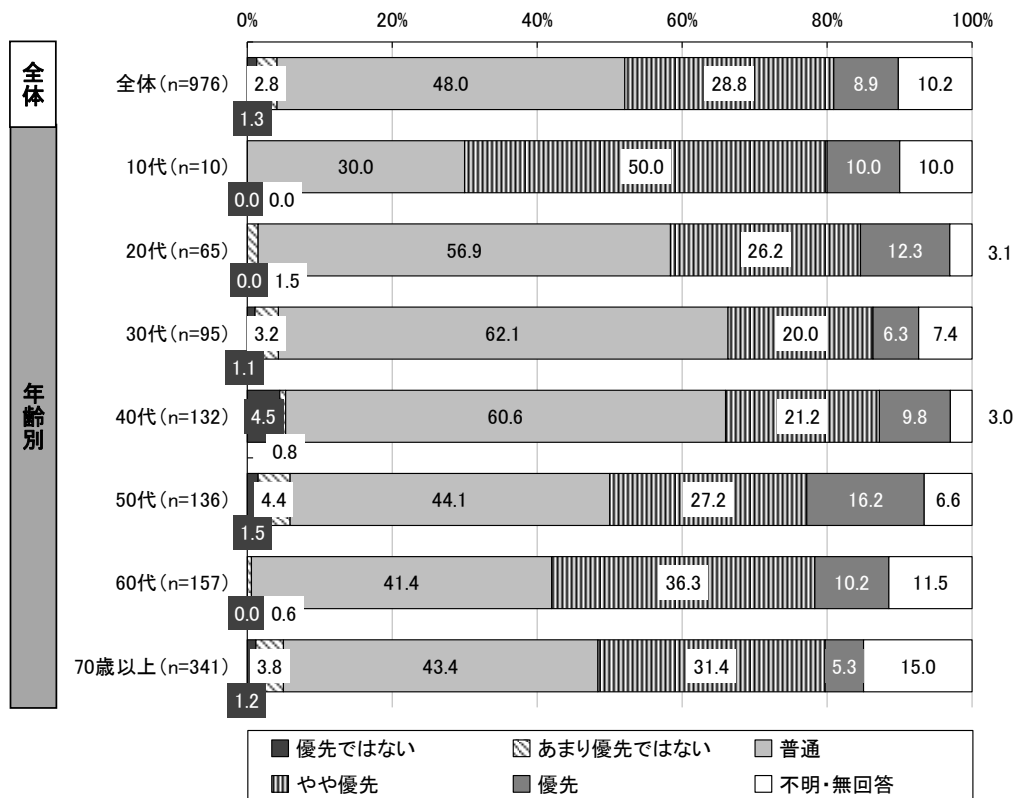
<企業立地及び経営の支援>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



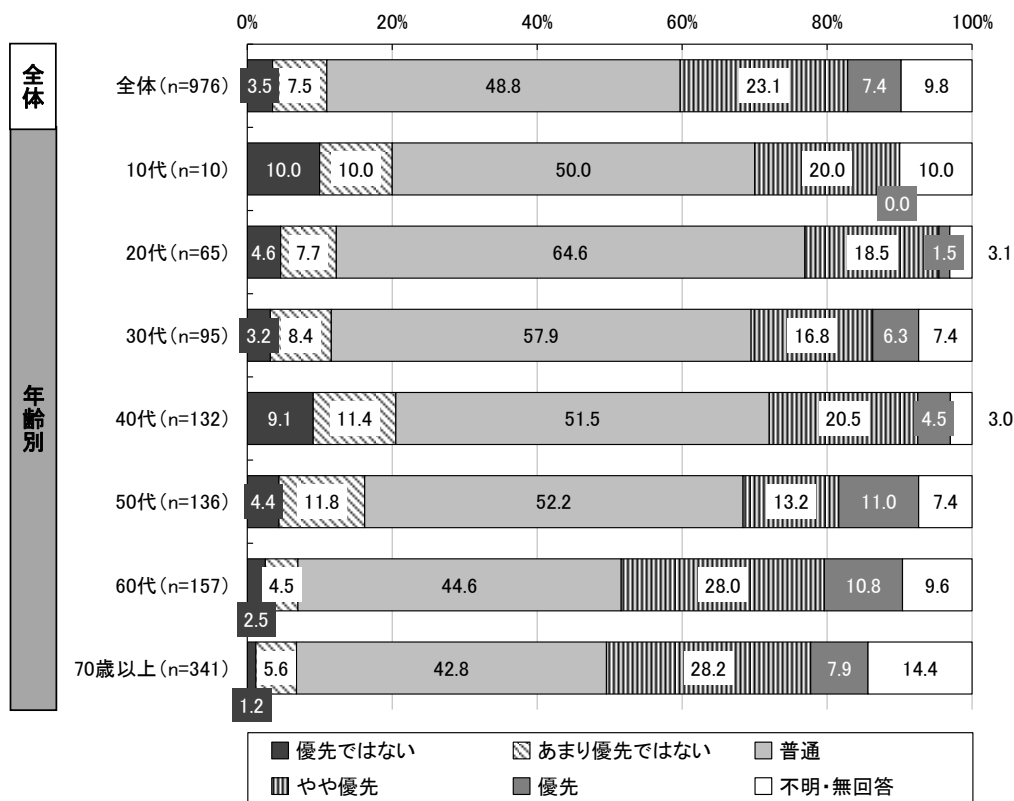
<商業の振興>

年齢別にみると、10代では「やや優先」、それ以外の年齢では「普通」が最も高くなっています。



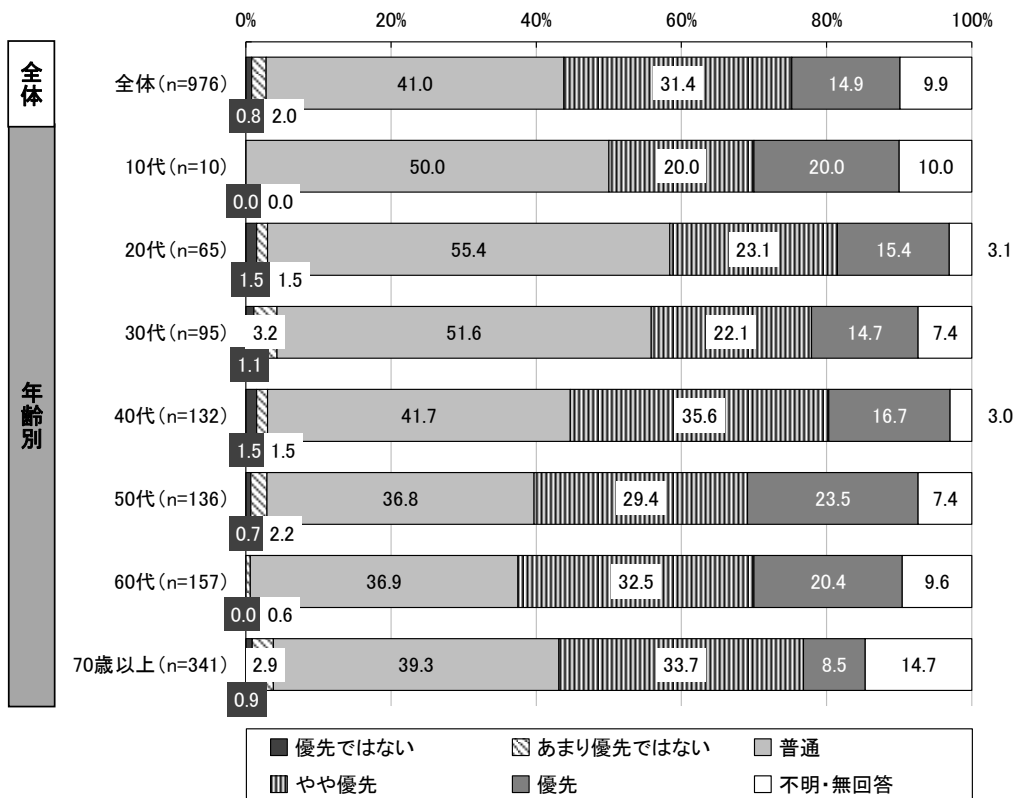
<観光の振興>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



<雇用対策の推進>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



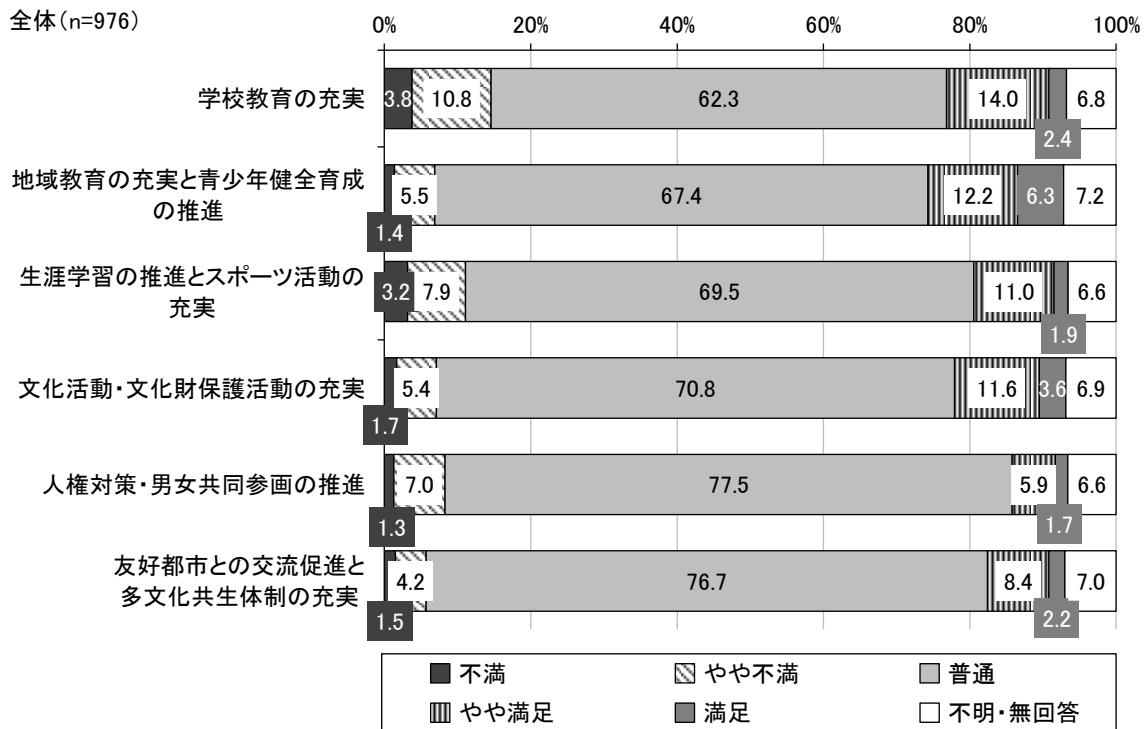
[4] 教育・文化のまち

【満足度】（それぞれ1つに○）

すべての項目で「普通」が最も高くなっています。

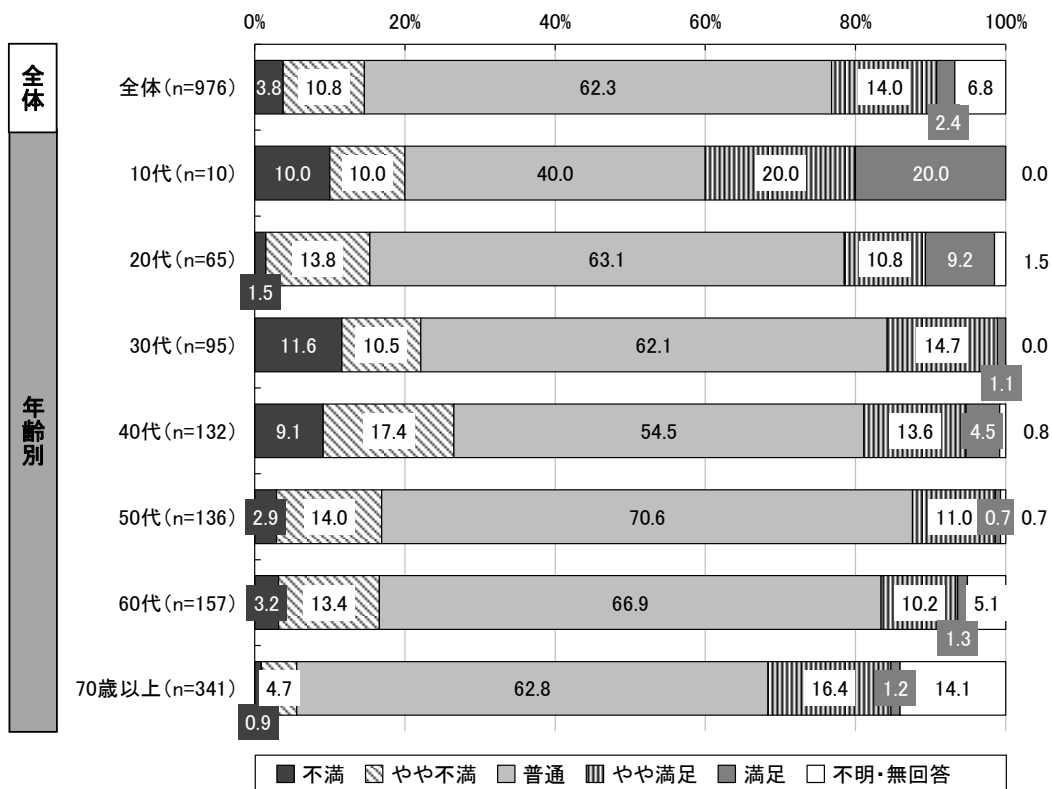
『不満』（「不満」と「やや不満」の合計）では、〔学校教育の充実〕〔生涯学習の推進とスポーツ活動の充実〕が1割台となっています。

『満足』（「満足」と「やや満足」の合計）では、〔人権対策・男女共同参画の推進〕を除いて1割台となっています。



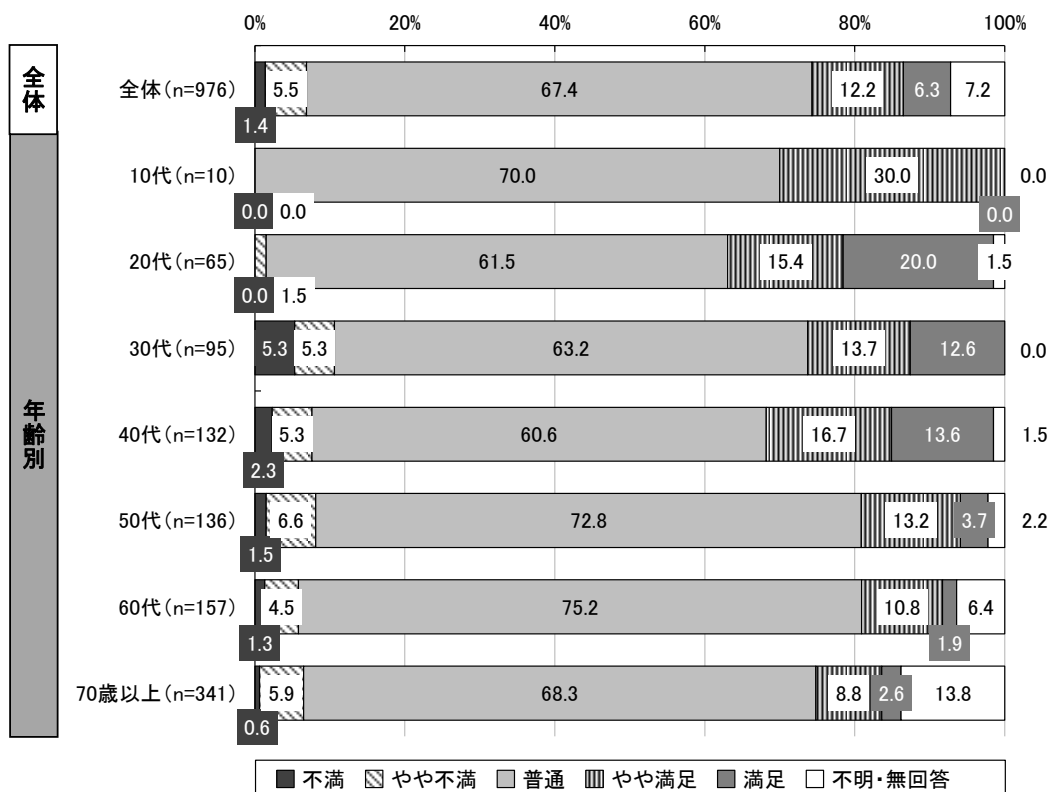
<学校教育の充実>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



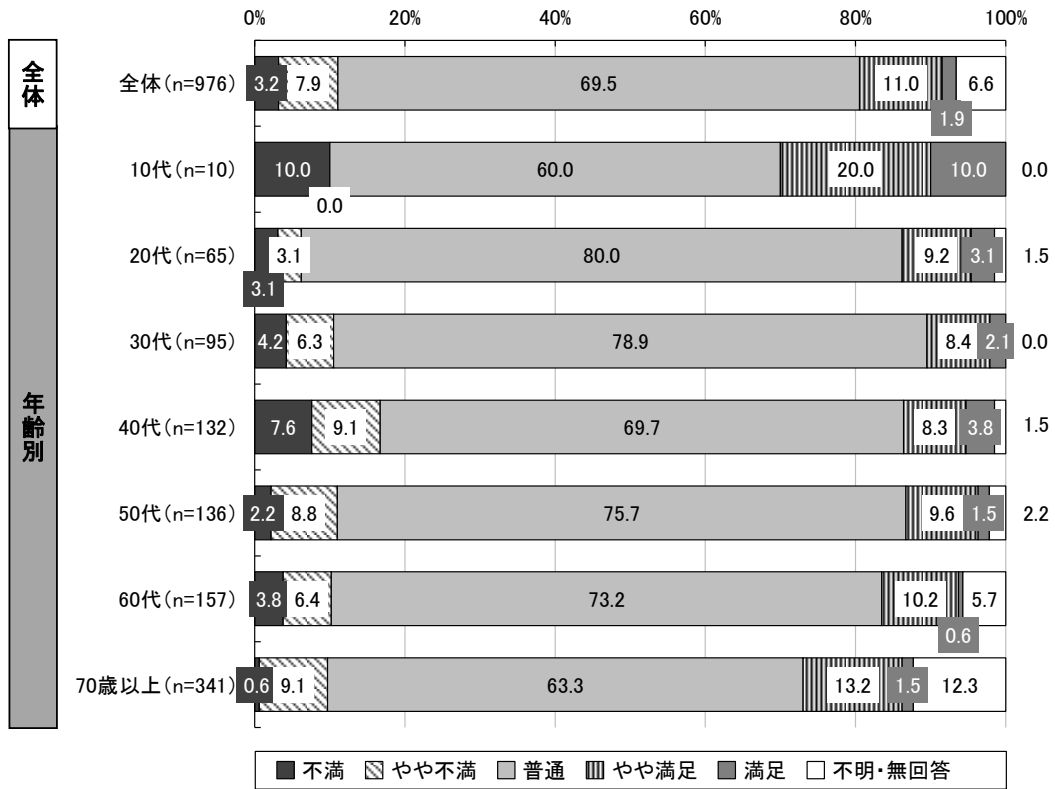
<地域教育の充実と青少年健全育成の推進>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



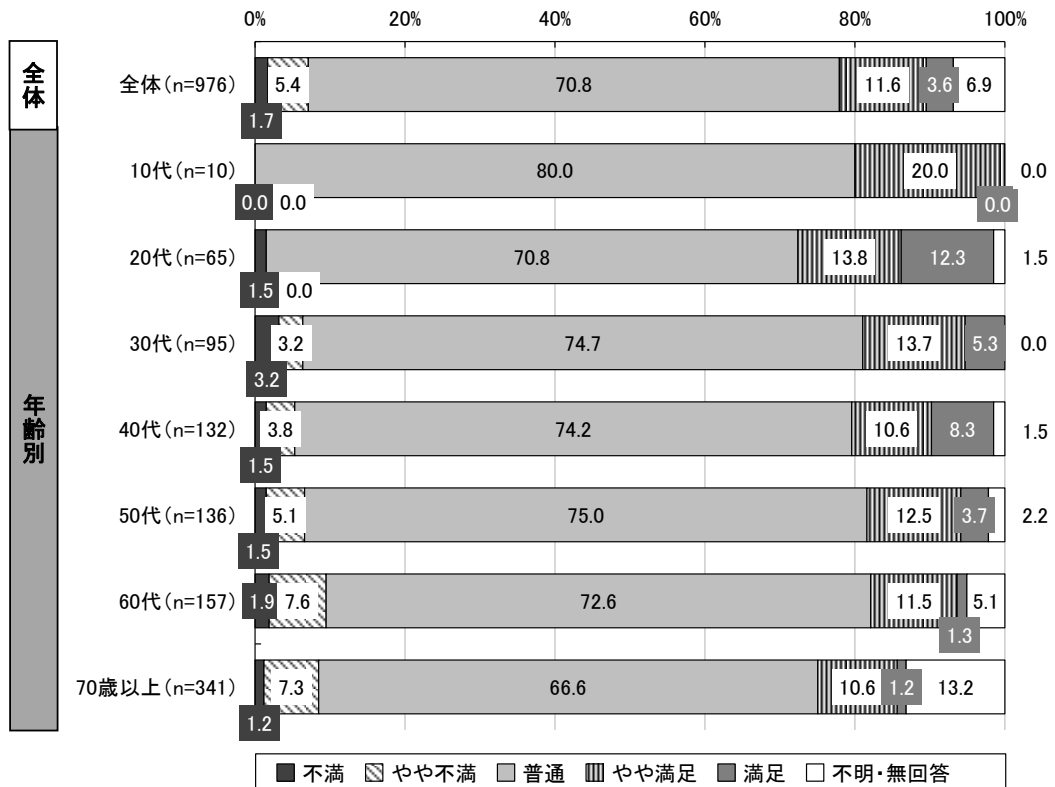
<生涯学習の推進とスポーツ活動の充実>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



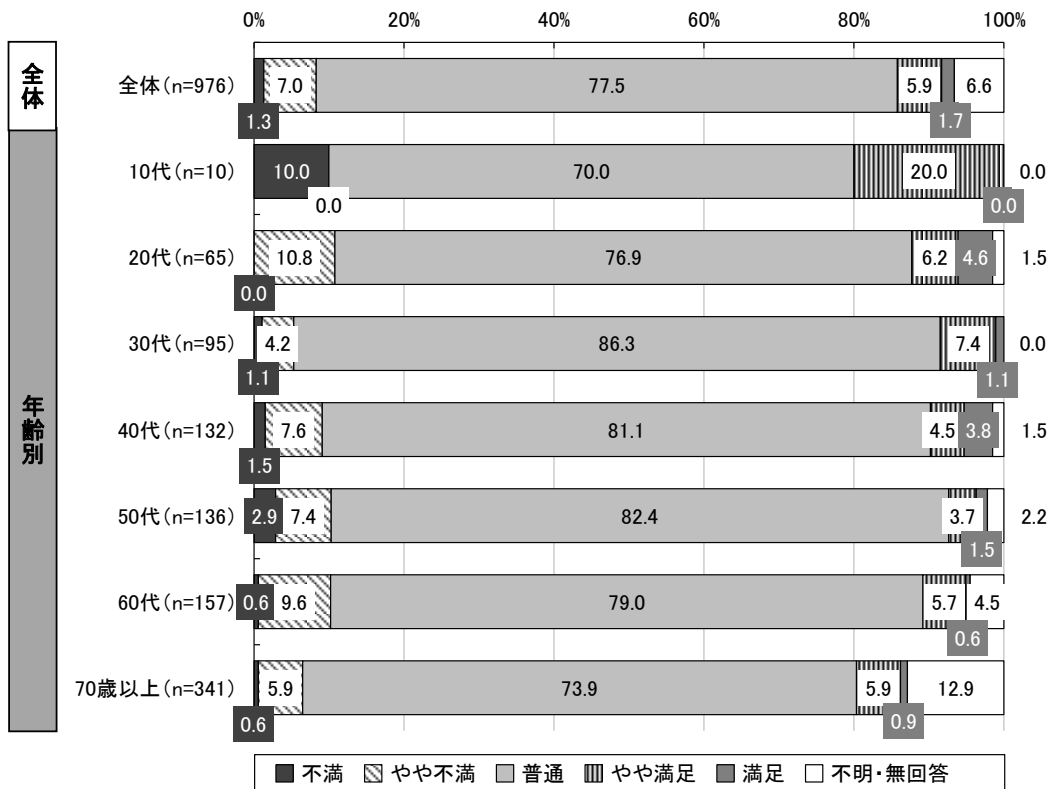
<文化活動・文化財保護活動の充実>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



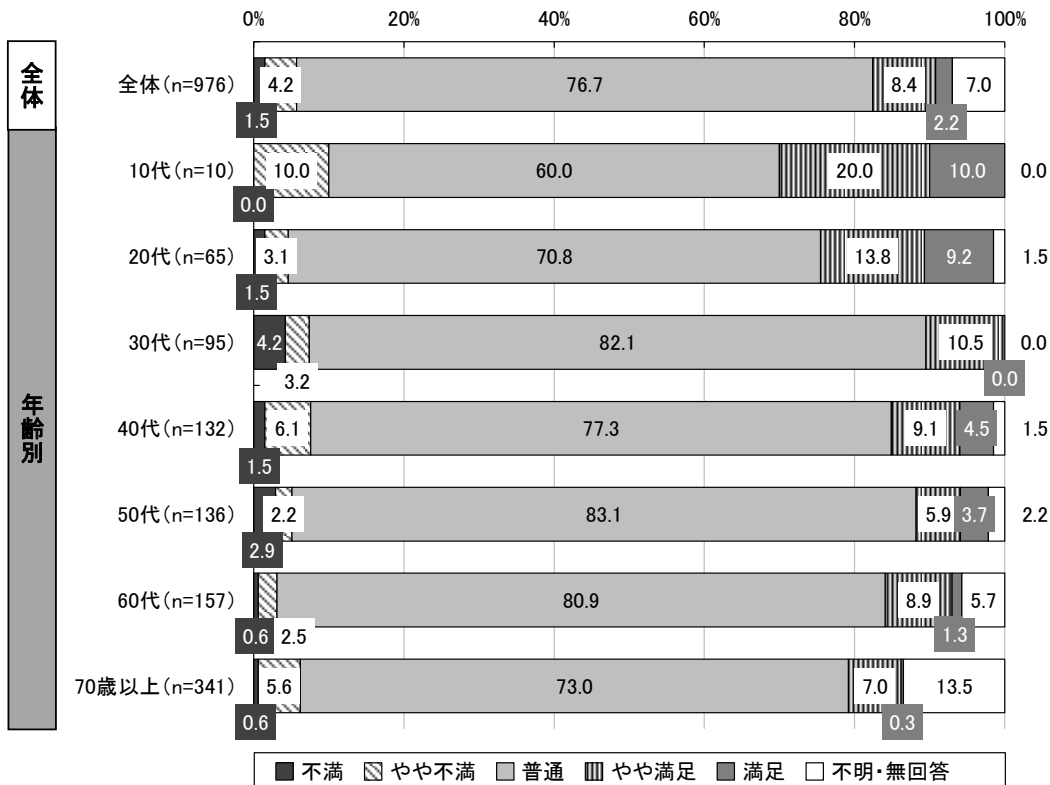
<人権対策・男女共同参画の推進>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



<友好都市との交流促進と多文化共生体制の充実>

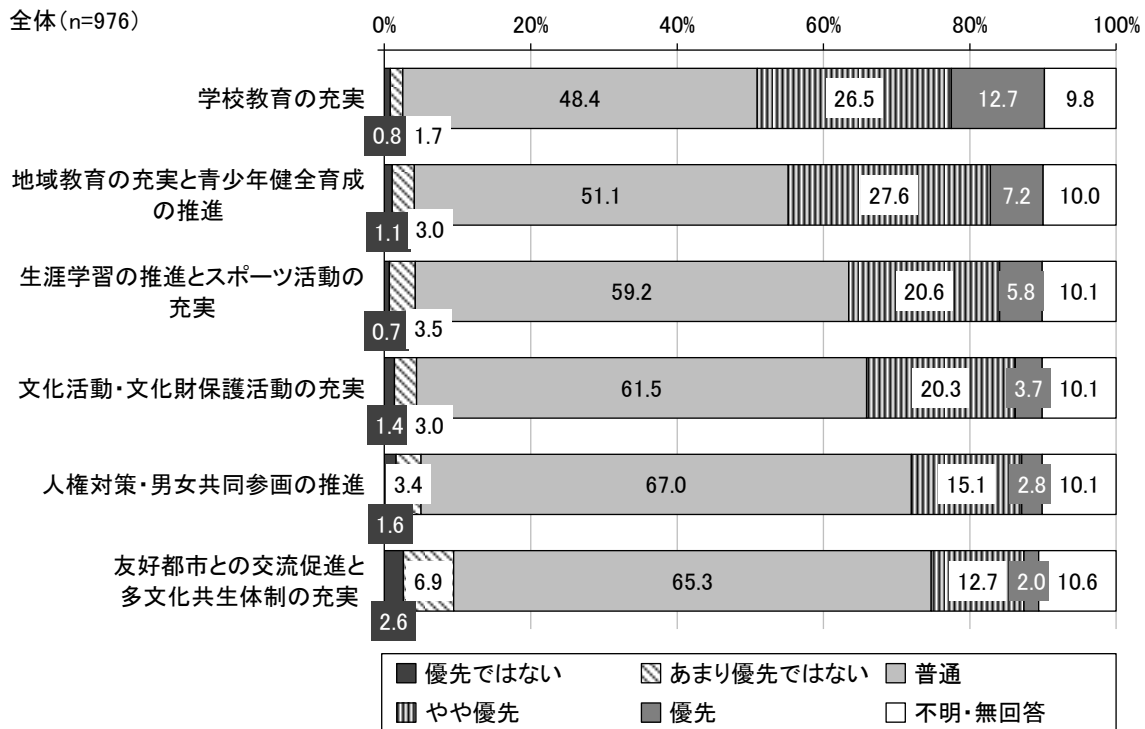
年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



【優先度】（それぞれ1つに○）

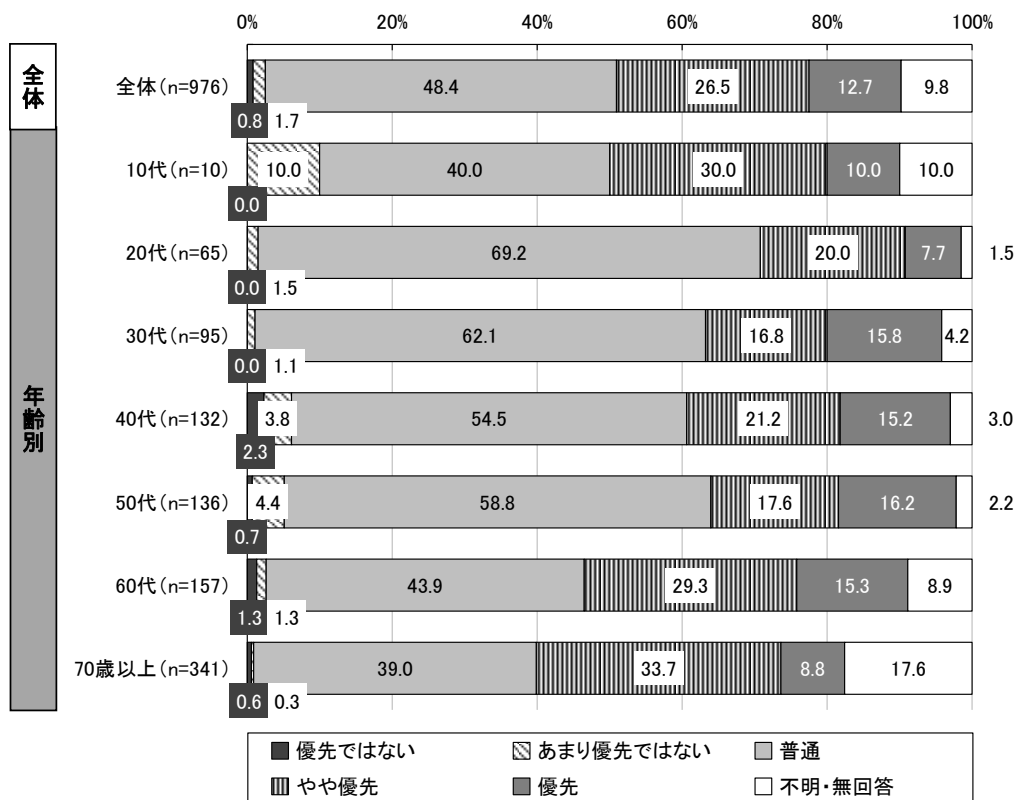
すべての項目で「普通」が最も高くなっています。

『優先』（「優先」と「やや優先」の合計）では、〔学校教育の充実〕〔地域教育の充実と青少年健全育成の推進〕が3割台となっています。



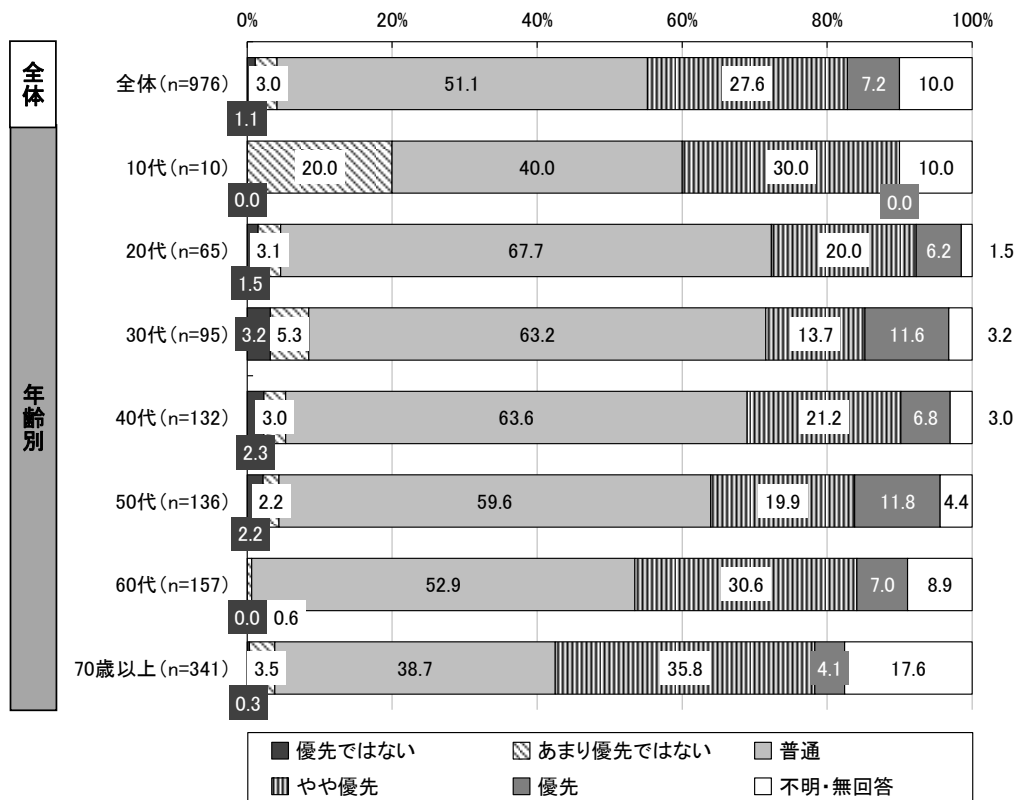
<学校教育の充実>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



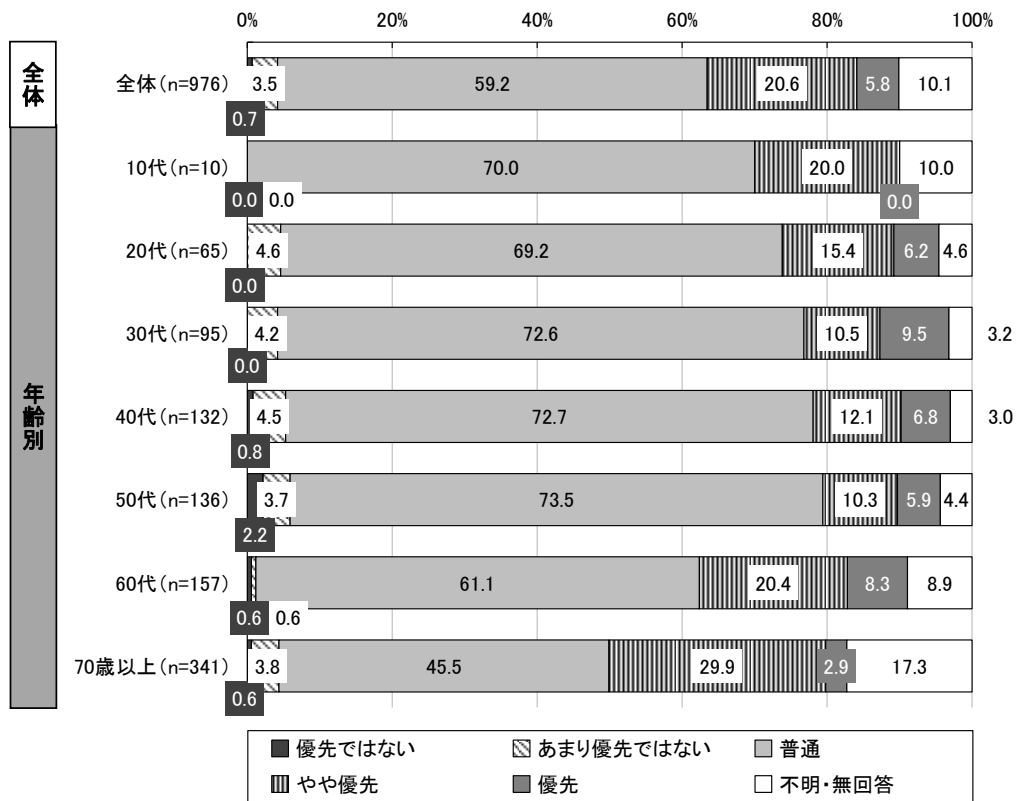
<地域教育の充実と青少年健全育成の推進>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



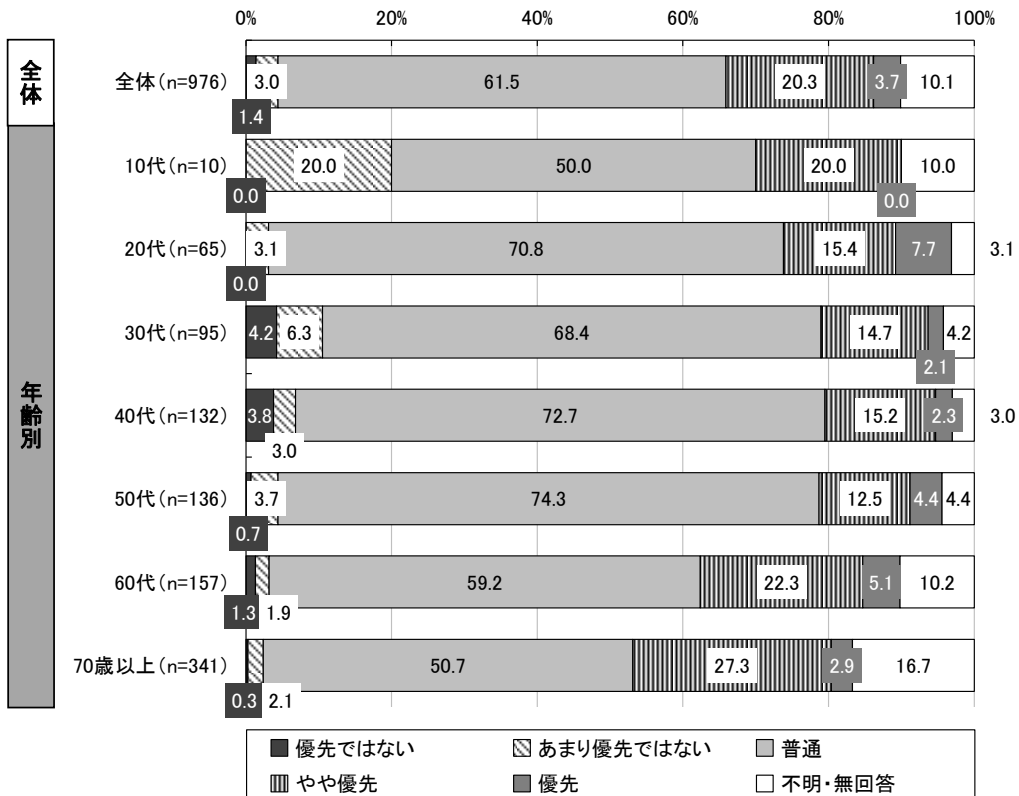
<生涯学習の推進とスポーツ活動の充実>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



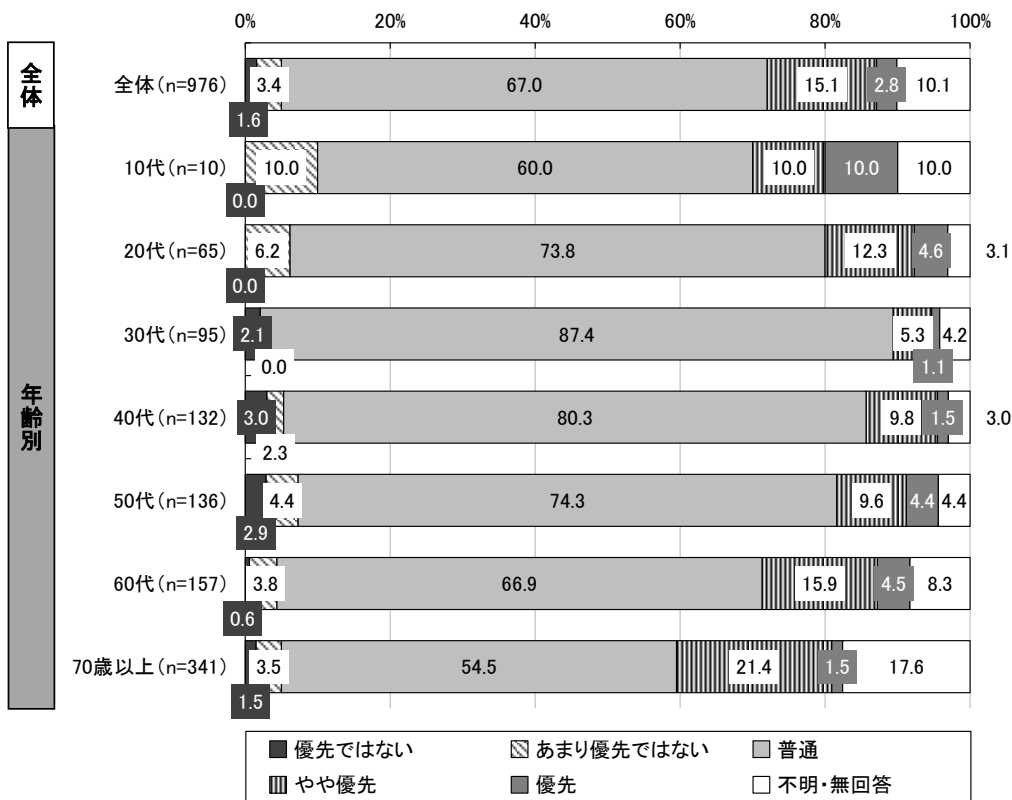
<文化活動・文化財保護活動の充実>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



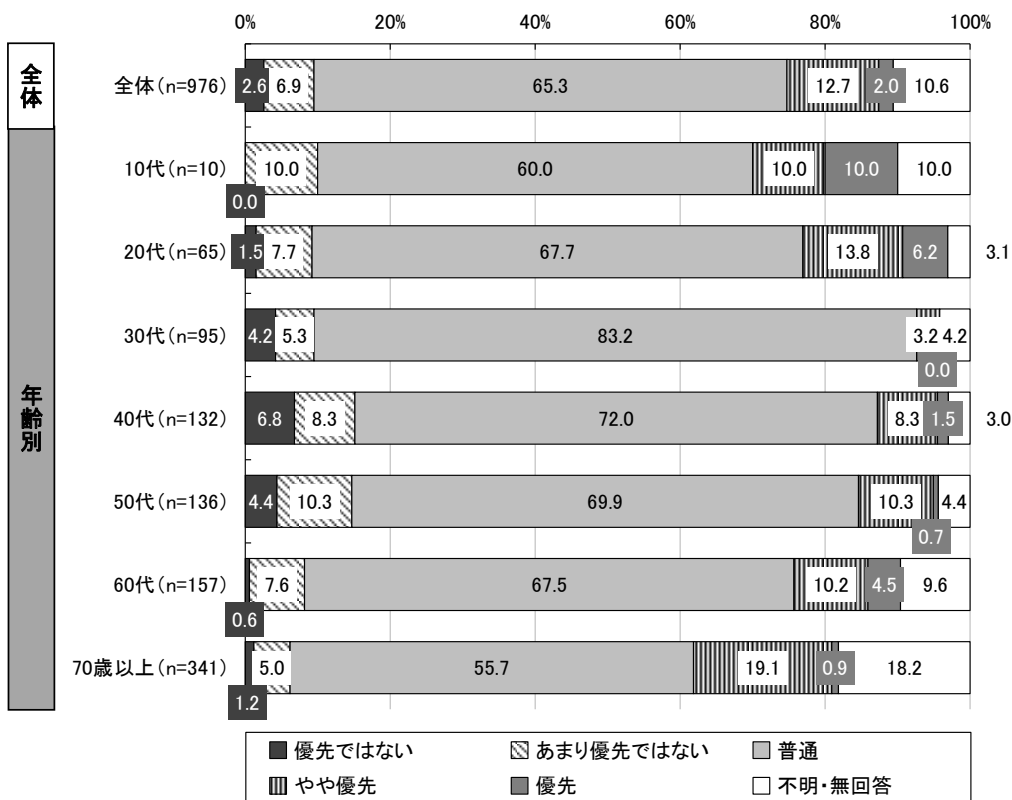
<人権対策・男女共同参画の推進>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



<友好都市との交流促進と多文化共生体制の充実>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



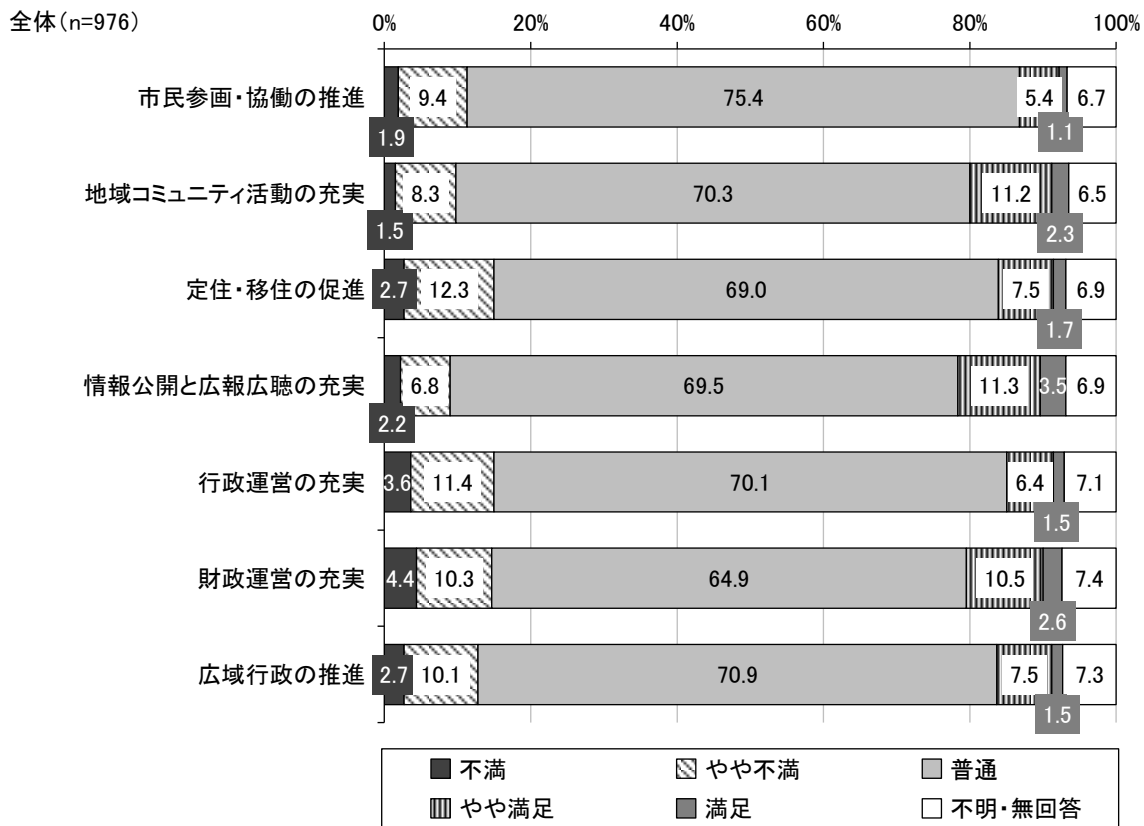
[5] 協働・連帯のまち

【満足度】（それぞれ1つに○）

すべての項目で「普通」が最も高くなっています。

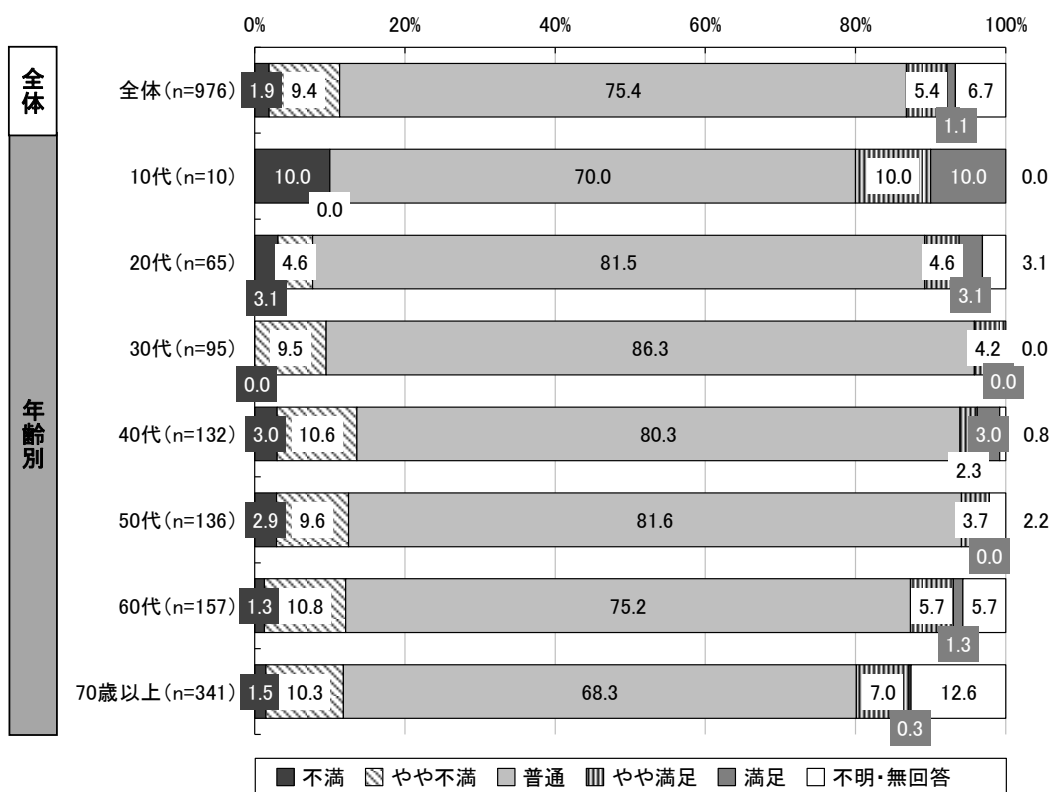
『不満』（「不満」と「やや不満」の合計）では、〔定住・移住の促進〕〔行政運営の充実〕が1割台半ばとなっています。

『満足』（「満足」と「やや満足」の合計）では、〔地域コミュニティ活動の充実〕〔情報公開と広報広聴の充実〕〔財政運営の充実〕が1割台となっています。



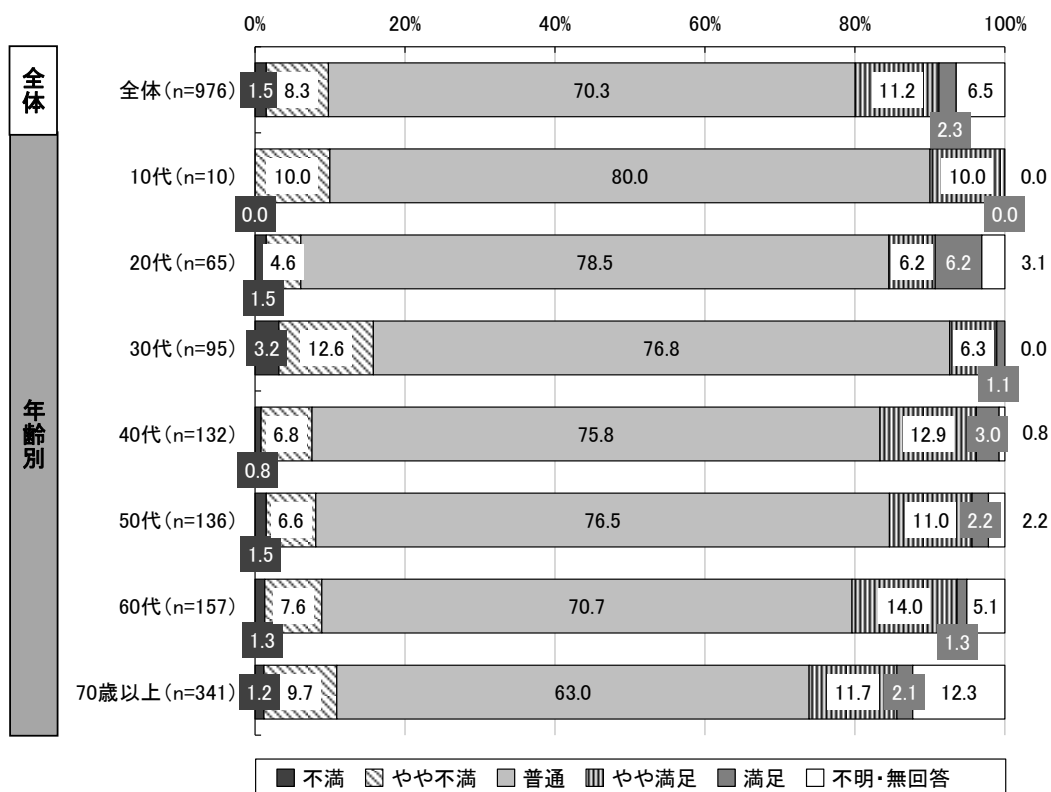
<市民参画・協働の推進>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



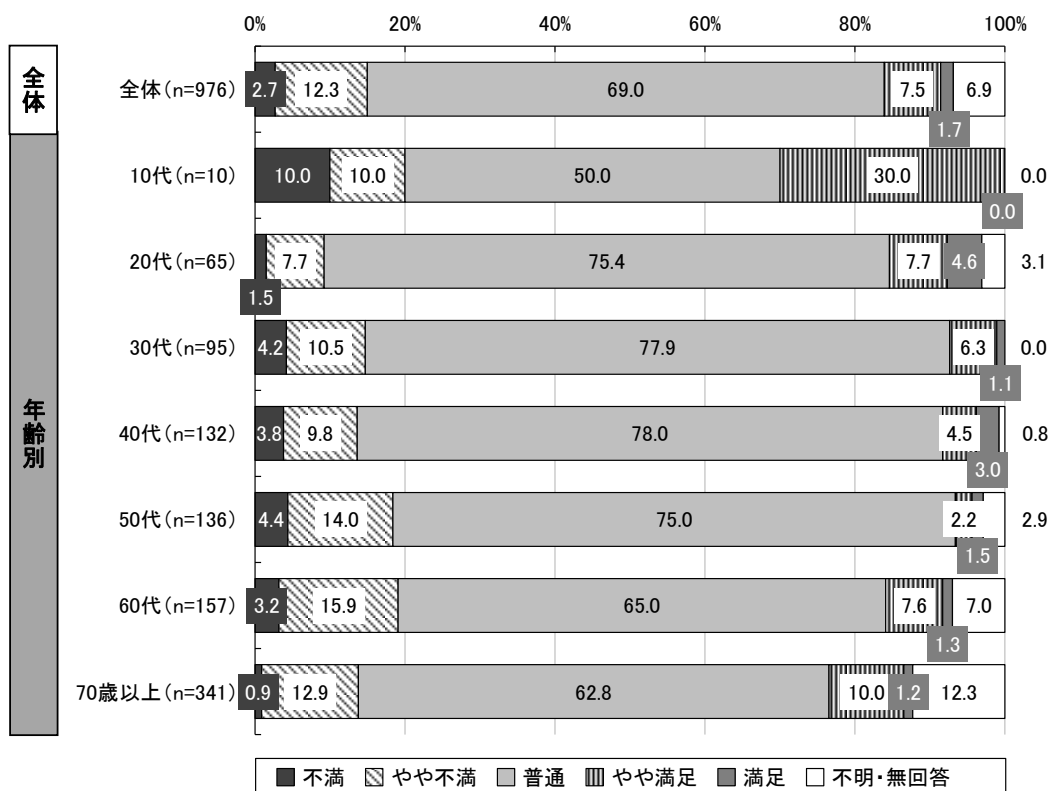
<地域コミュニティ活動の充実>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



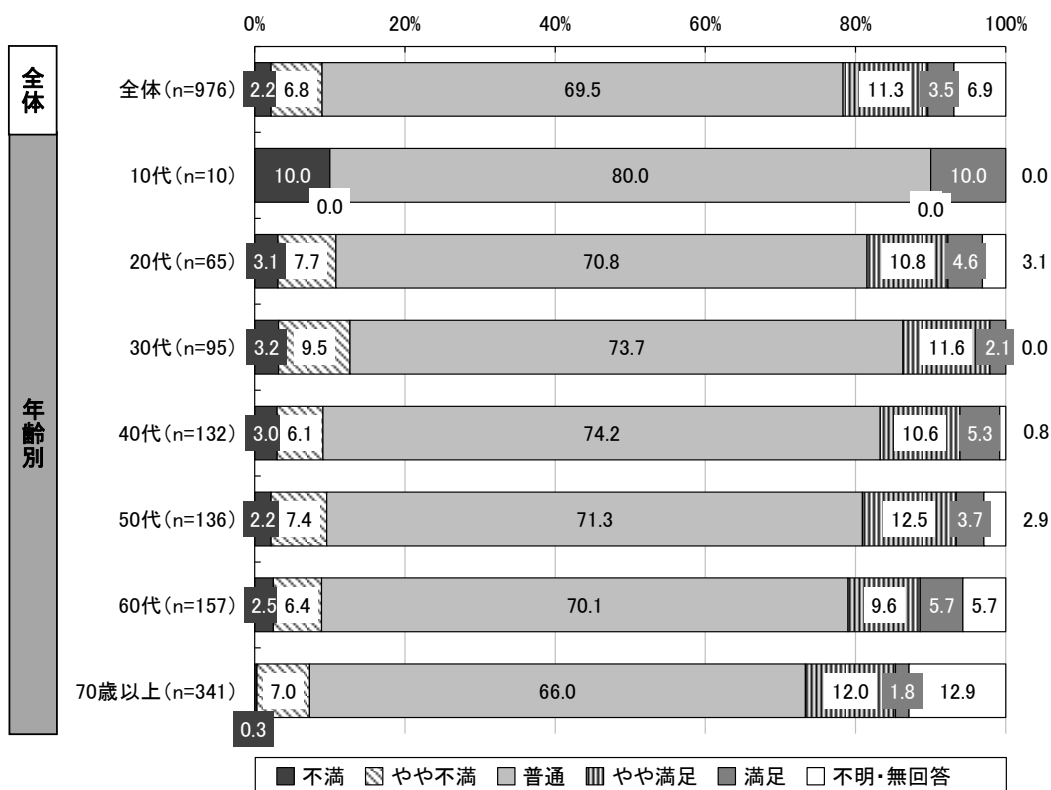
<定住・移住の促進>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



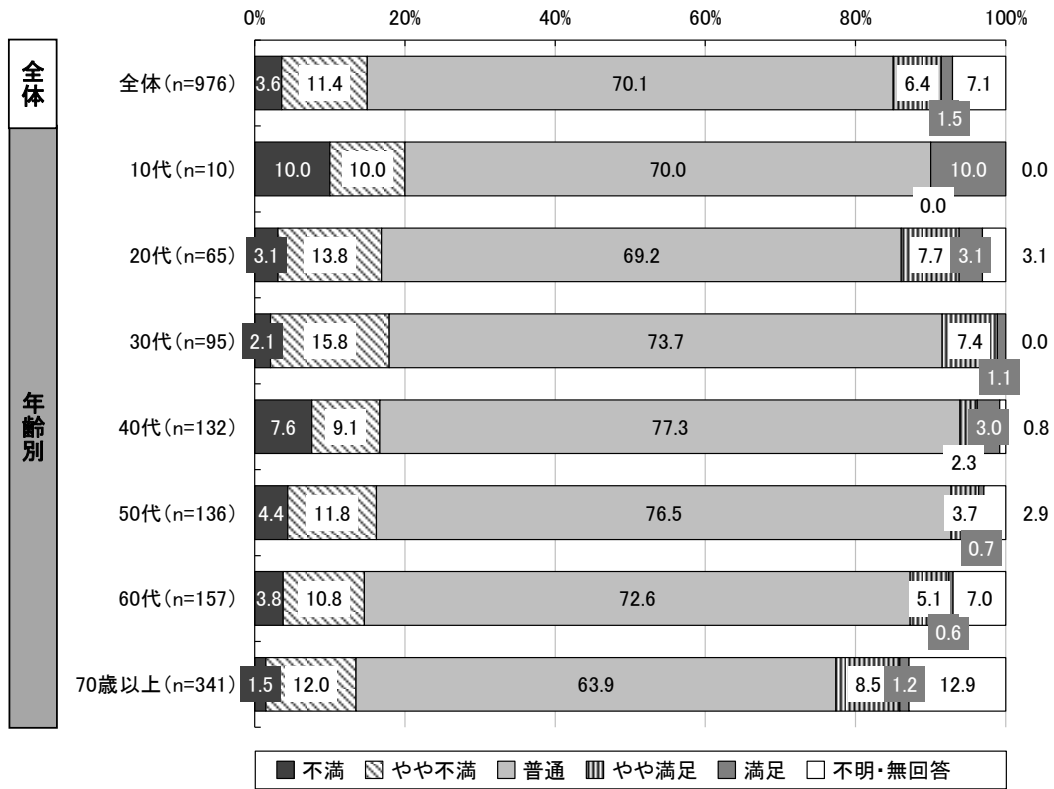
<情報公開と広報広聴の充実>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



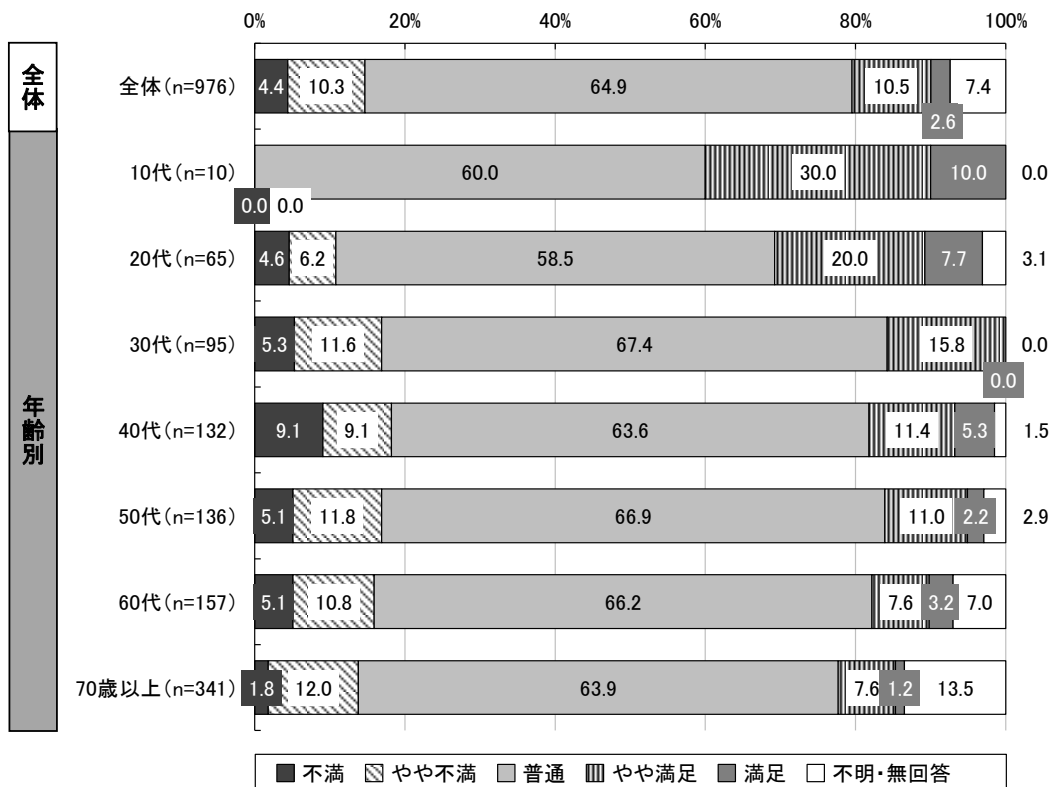
<行政運営の充実>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



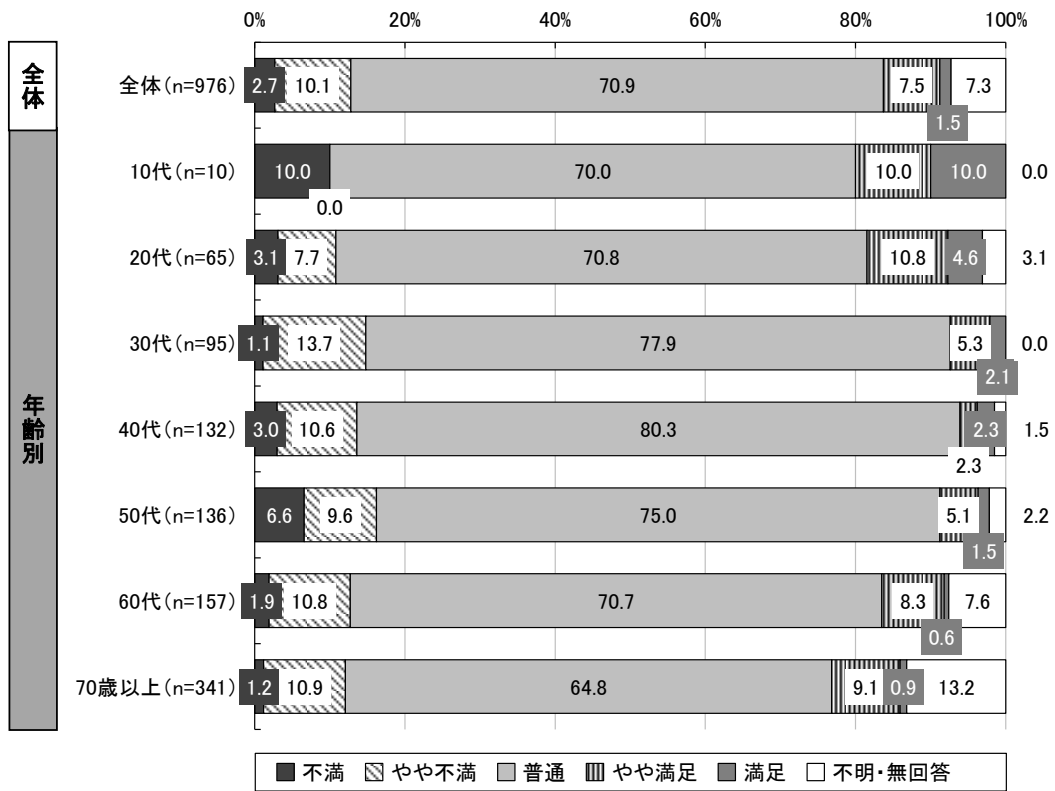
<財政運営の充実>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



<広域行政の推進>

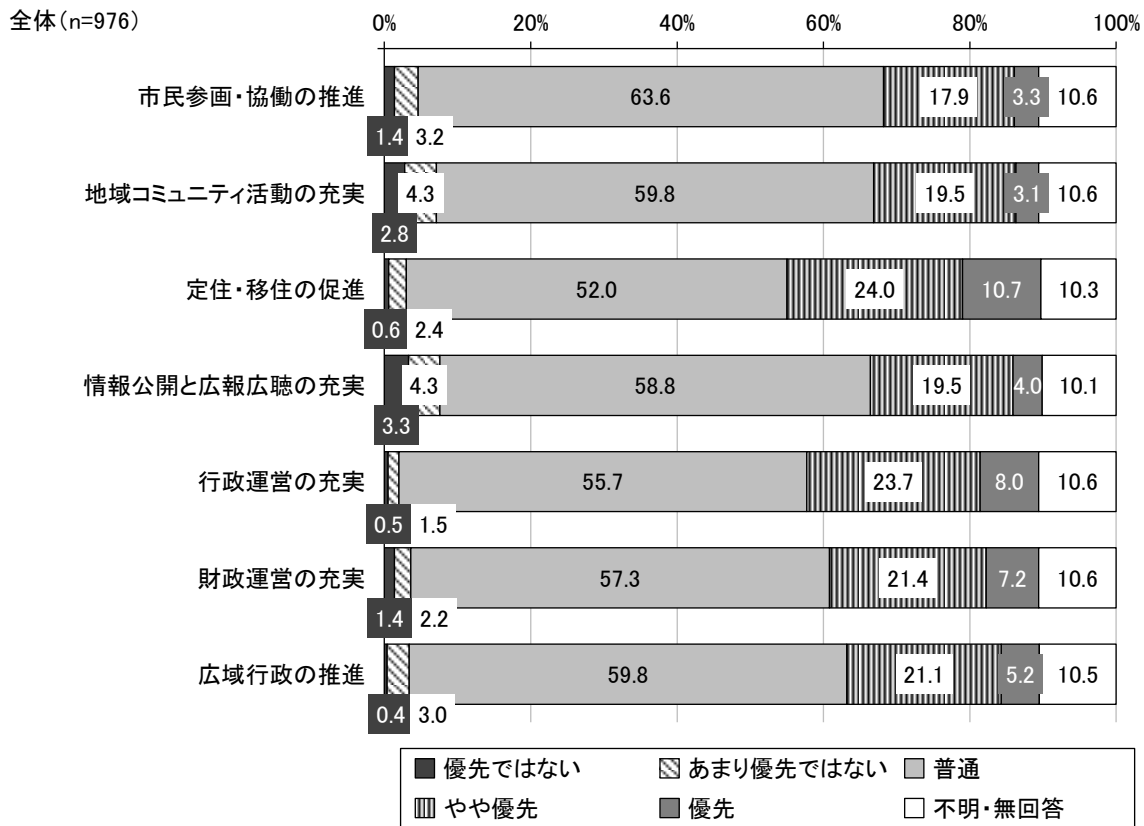
年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



【優先度】（それぞれ1つに○）

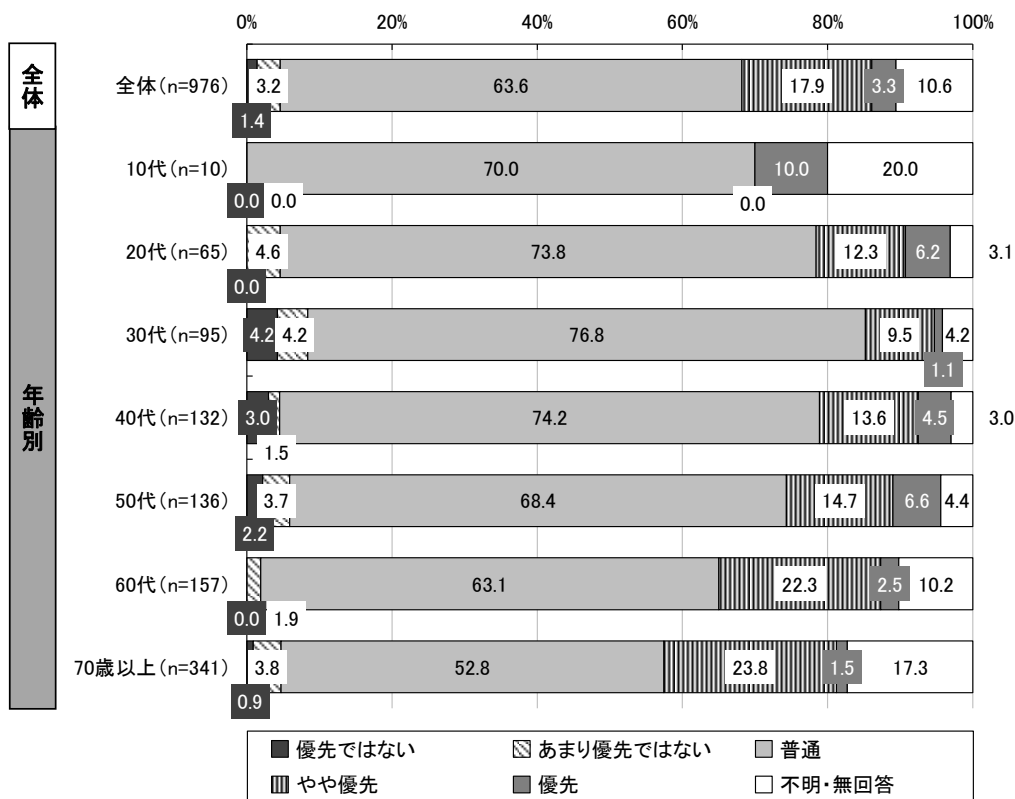
すべての項目で「普通」が最も高くなっています。

『優先』（「優先」と「やや優先」の合計）では、〔定住・移住の促進〕〔行政運営の充実〕が3割台となっています。



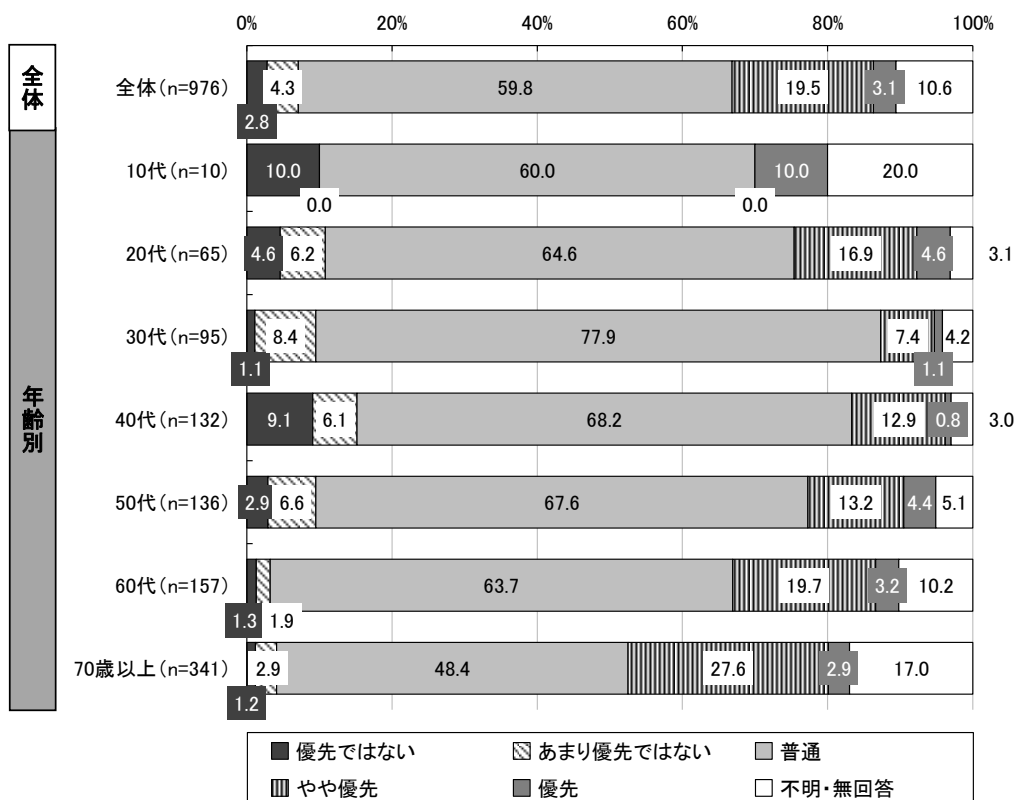
<市民参画・協働の推進>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



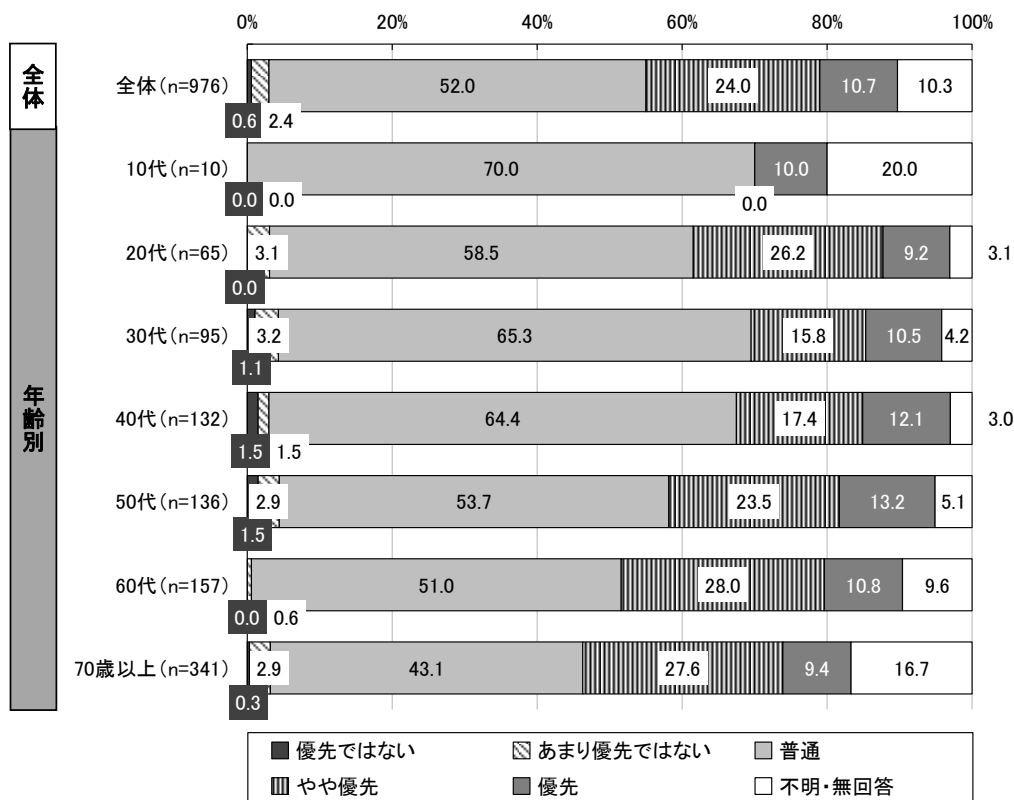
<地域コミュニティ活動の充実>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



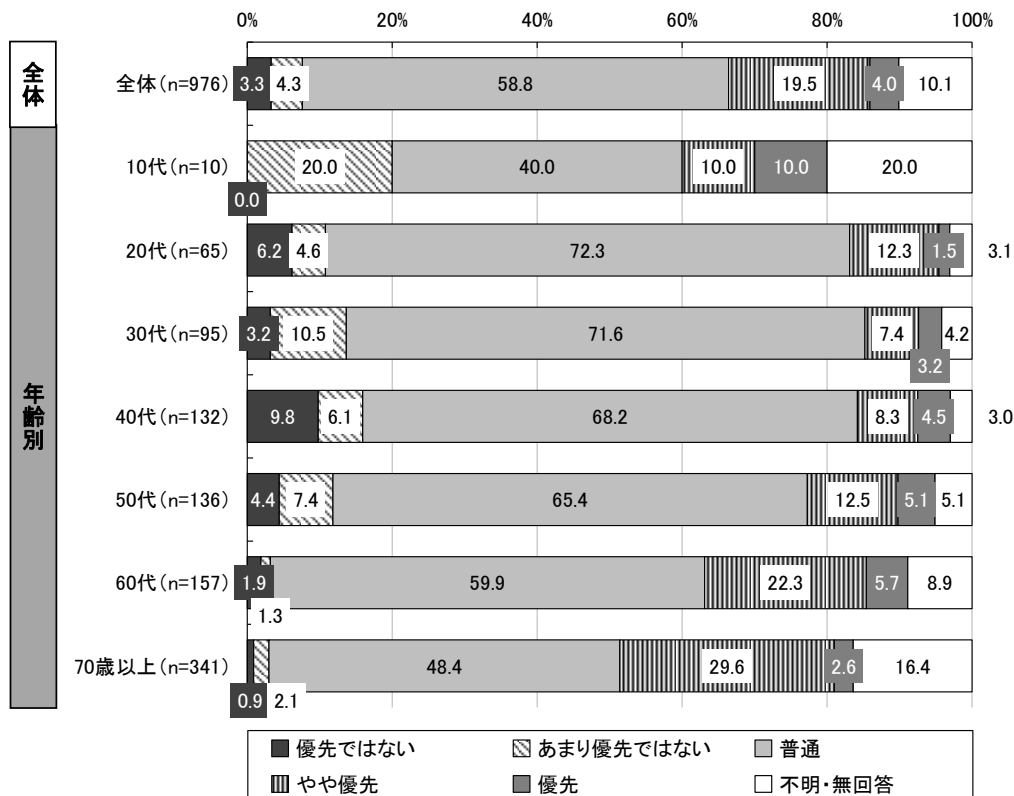
<定住・移住の促進>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



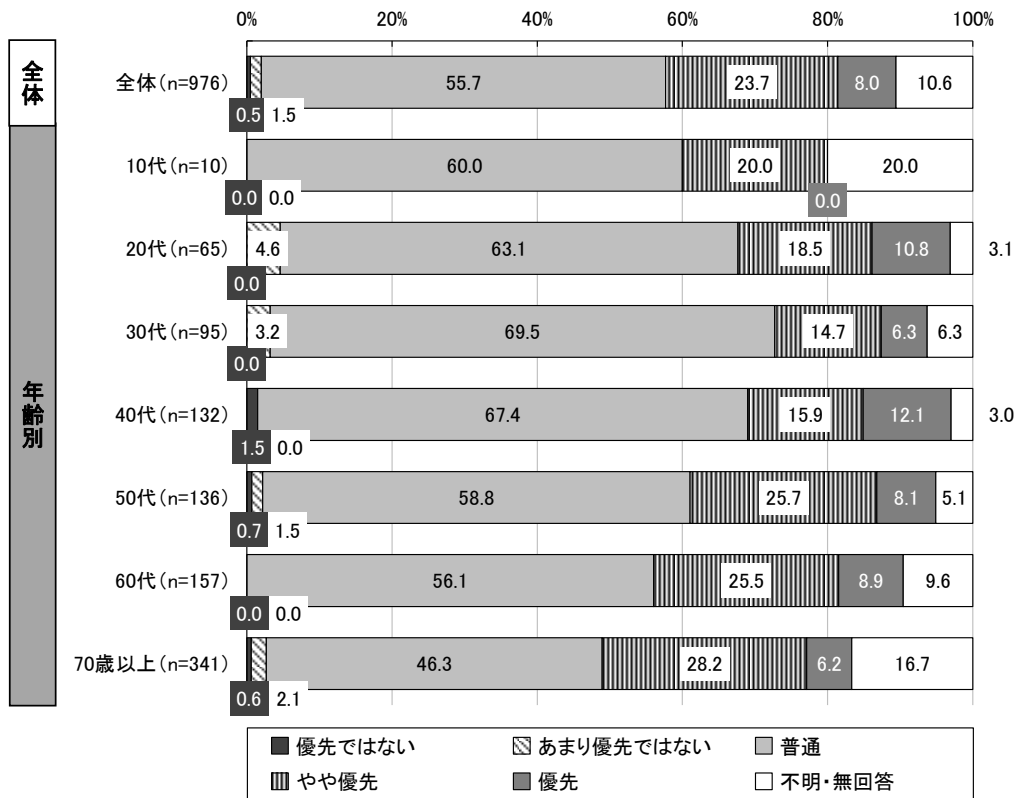
<情報公開と広報広聴の充実>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



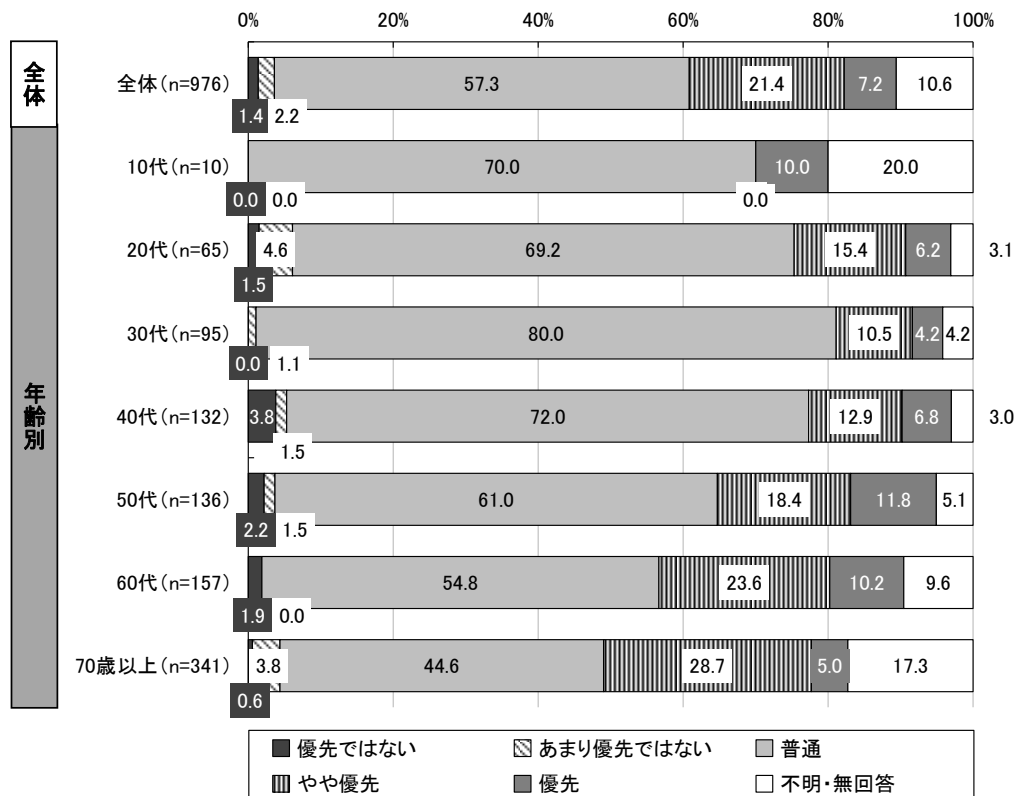
<行政運営の充実>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



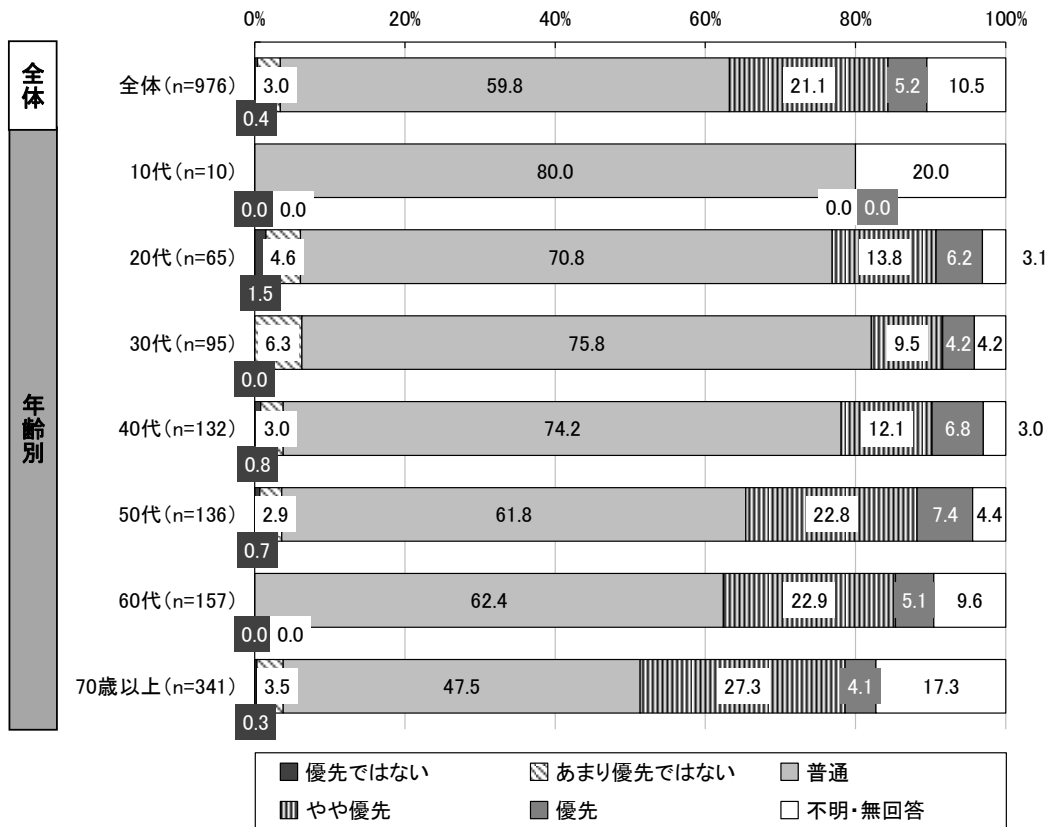
<財政運営の充実>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。



<広域行政の推進>

年齢別にみると、すべての年齢で「普通」が最も高くなっています。

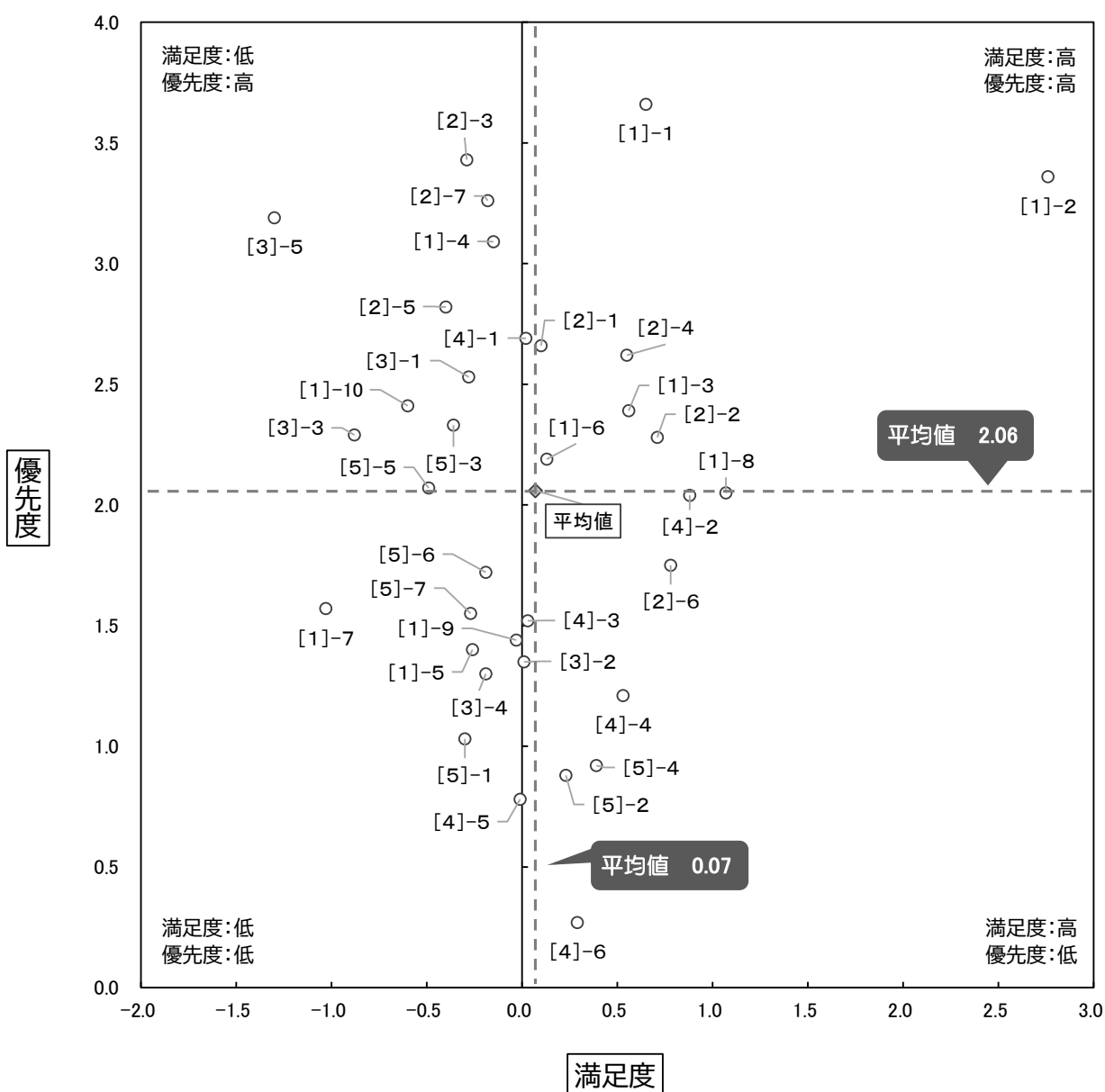


満足度と優先度の相関

市の各施策について、現在どの程度満足しているか・今後どの程度重視しているかを把握するため、南国市総合計画に基づいた5分野 35項目について、5段階で評価してもらいました。その結果を加重平均値〔後述参照〕による数量化で評価点（最高点10点、中間点0点、最低点-10点）を算出しました。

満足度についてみると、〔〔1〕安全・安心のまち 2 消防・救急体制の充実〕が2.76と最も高く、次いで〔〔1〕安全・安心のまち 8 上下水道の整備〕が1.07、〔〔4〕教育・文化のまち 2 地域教育の充実と青少年健全育成の推進〕が0.88となっています。

優先度についてみると、〔〔1〕安全・安心のまち 1 防災対策・防災体制の強化〕が3.66と最も高く、次いで〔〔2〕健康・福祉のまち 3 高齢者支援の充実〕が3.43、〔〔1〕安全・安心のまち 2 消防・救急体制の充実〕が3.36となっています。



		満足度		優先度	
		得点	順位	得点	順位
「1」安全・安心のまち	1 防災対策・防災体制の強化	0.65	6	3.66	1
	2 消防・救急体制の充実	2.76	1	3.36	3
	3 交通安全・防犯・消費者対策の推進	0.56	7	2.39	13
	4 道路・公共交通網の整備	-0.15	20	3.09	6
	5 情報ネットワークの整備	-0.26	24	1.40	27
	6 市街地・住環境の整備	0.13	13	2.19	17
	7 環境保全、景観形成と公園・緑地の整備	-1.03	34	1.57	23
	8 上下水道の整備	1.07	2	2.05	19
	9 廃棄物処理とリサイクルの推進	-0.03	19	1.44	26
	10 計画的な土地利用	-0.60	32	2.41	12
「2」健康・福祉のまち	1 地域福祉の充実	0.10	14	2.66	9
	2 子育て支援の充実	0.71	5	2.28	16
	3 高齢者支援の充実	-0.29	27	3.43	2
	4 障害のある人への支援の充実	0.55	8	2.62	10
	5 社会保障の充実	-0.40	30	2.82	7
	6 健康・保健活動の充実	0.78	4	1.75	21
	7 地域医療体制の充実	-0.18	21	3.26	4
「3」産業・交流のまち	1 農林水産業の振興	-0.28	26	2.53	11
	2 企業立地及び経営の支援	0.01	17	1.35	28
	3 商業の振興	-0.88	33	2.29	15
	4 観光の振興	-0.19	22	1.30	29
	5 雇用対策の推進	-1.30	35	3.19	5
「4」教育・文化のまち	1 学校教育の充実	0.02	16	2.69	8
	2 地域教育の充実と青少年健全育成の推進	0.88	3	2.04	20
	3 生涯学習の推進とスポーツ活動の充実	0.03	15	1.52	25
	4 文化活動・文化財保護活動の充実	0.53	9	1.21	30
	5 人権対策・男女共同参画の推進	-0.01	18	0.78	34
	6 友好都市との交流促進と多文化共生体制の充実	0.29	11	0.27	35
「5」協働・連帯のまち	1 市民参画・協働の推進	-0.30	28	1.03	31
	2 地域コミュニティ活動の充実	0.23	12	0.88	33
	3 定住・移住の促進	-0.36	29	2.33	14
	4 情報公開と広報広聴の充実	0.39	10	0.92	32
	5 行政運営の充実	-0.49	31	2.07	18
	6 財政運営の充実	-0.19	22	1.72	22
	7 広域行政の推進	-0.27	25	1.55	24

※加重平均値の算出方法

5段階の評価にそれぞれ点数を与え、評価点（満足度・優先度）を算出する。

この算出方法により、評価点（満足度・優先度）は10点～-10点の間に分布し、中間点の0点を境に、10点に近くなるほど評価は高いと考えられ、逆に-10点に近くなるほど評価が低いと考えられます。

満足度＝

（「満足」の回答者数×10点＋「やや満足」の回答者数×5点＋「普通」の回答者数×0点＋「やや不満」の回答者数×-5点＋「不満」の回答者数×-10点）

÷

（「満足」、「やや満足」、「普通」、「やや不満」、「不満」の回答者数）

優先度＝

（「優先」の回答者数×10点＋「やや優先」の回答者数×5点＋「普通」の回答者数×0点＋「あまり優先ではない」の回答者数×-5点＋「優先ではない」の回答者数×-10点）

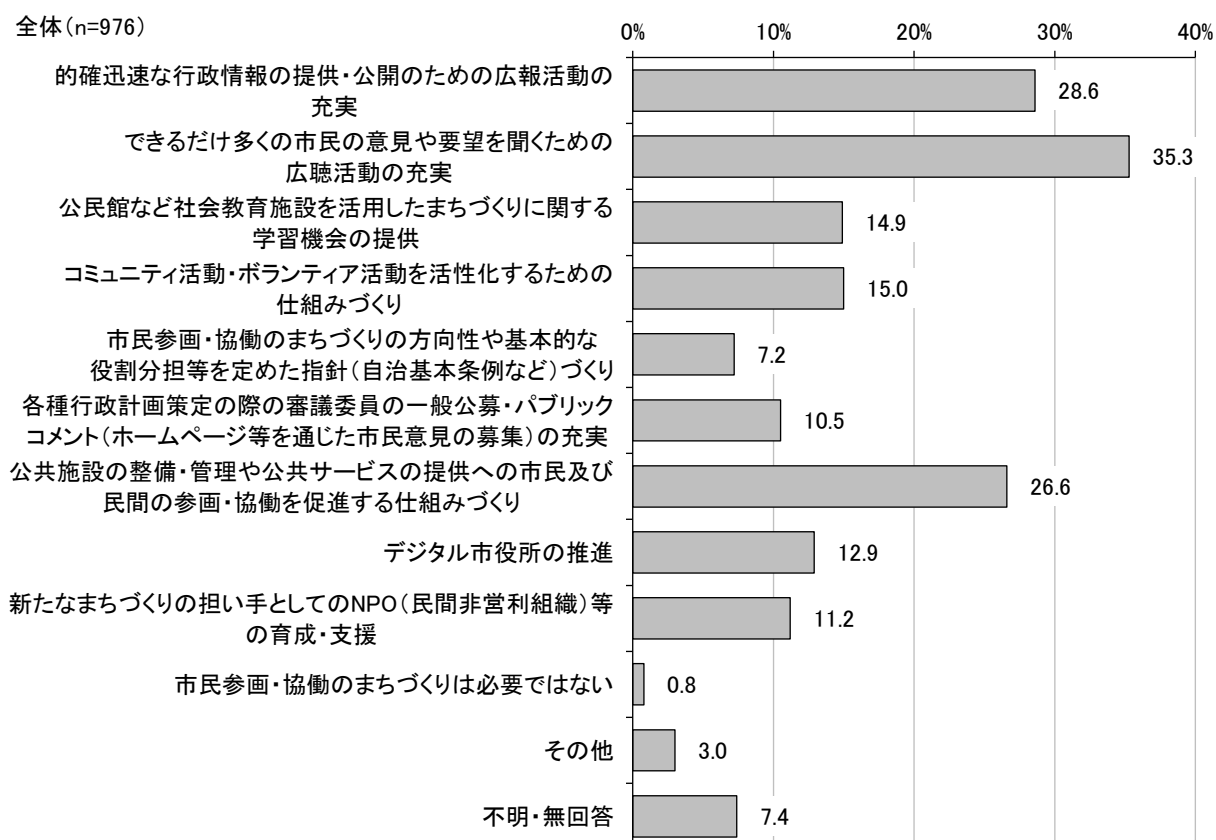
÷

（「優先」、「やや優先」、「普通」、「あまり優先ではない」、「優先ではない」の回答者数）

4 市民参画・協働のまちづくりについて

問6 これからのまちづくりにおいては、より多くの市民の皆様が市政に参画し、行政と協力して課題解決や地域づくりを行う「市民参画・協働のまちづくり」が重要なテーマとなります。あなたは、この「市民参画・協働のまちづくり」を進めるために行政として必要なことは何だと思いませんか。（2つまで○）

「できるだけ多くの市民の意見や要望を聞くための広聴活動の充実」が35.3%と最も高く、次いで「的確迅速な行政情報の提供・公開のための広報活動の充実」が28.6%、「公共施設の整備・管理や公共サービスの提供への市民及び民間の参画・協働を促進する仕組みづくり」が26.6%となっています。



年齢別にみると、30代では「的確迅速な行政情報の提供・公開のための広報活動の充実」、60代では「公共施設の整備・管理や公共サービスの提供への市民及び民間の参画・協働を促進する仕組みづくり」、それ以外の年齢では「できるだけ多くの市民の意見や要望を聞くための広聴活動の充実」が最も高くなっています。

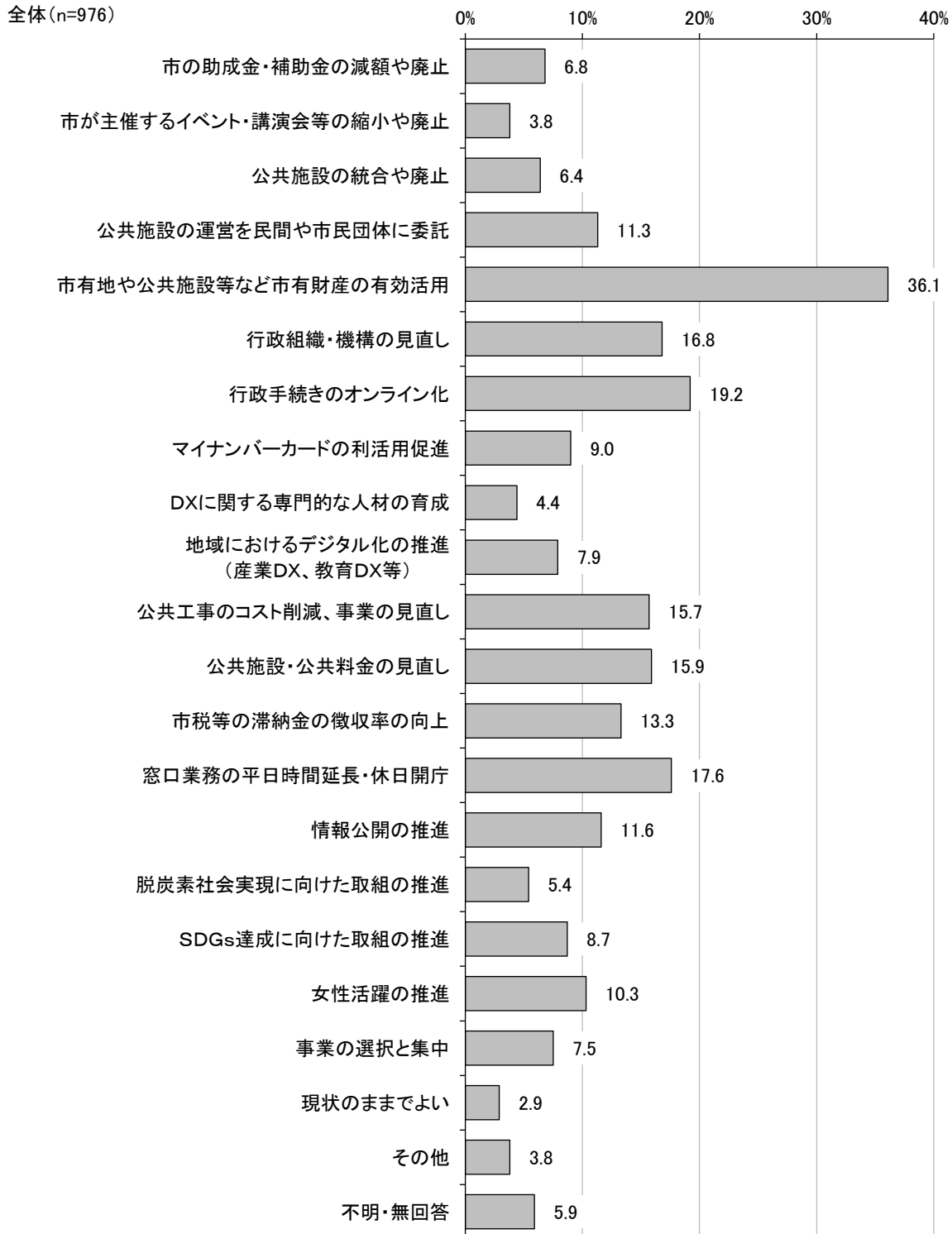
単位：%		開的確 の迅速な 広報活動 の提供・公	実要 望を聞 だけたく ための 広聴活 動の意 見や充	会し たま ちづ くり 社会 教育 施設 を学 習機	公民 館な ど社 会 に 関 する 活 動	ア活 動を 活 性 化 す る た め の 仕 組 み	コ ミ ュ ニ ティ 活 動 の 推 進	ど 〜 づ くり 指 針 （ 自 治 基 本 条 例 な ど）	方 向 性 や 基 本 的 な 割 分 担 等 を 定 め た 指 針	市 民 参 画 ・ 協 働 の ま ち づ くり	市 民 意 見 の 募 集 等 の 充 実	各 種 の 一 般 公 募 ・ パ ブ リ シ ティ の 推 進	各 種 の 一 般 公 募 ・ パ ブ リ シ ティ の 推 進	各 種 の 一 般 公 募 ・ パ ブ リ シ ティ の 推 進	各 種 の 一 般 公 募 ・ パ ブ リ シ ティ の 推 進	各 種 の 一 般 公 募 ・ パ ブ リ シ ティ の 推 進	各 種 の 一 般 公 募 ・ パ ブ リ シ ティ の 推 進	各 種 の 一 般 公 募 ・ パ ブ リ シ ティ の 推 進	各 種 の 一 般 公 募 ・ パ ブ リ シ ティ の 推 進	各 種 の 一 般 公 募 ・ パ ブ リ シ ティ の 推 進	
全体(n=976)		28.6	35.3	14.9	15.0	7.2	10.5	26.6	12.9	11.2	0.8										
年 齢 別	10代(n=10)	40.0	60.0	10.0	20.0	0.0	10.0	0.0	10.0	20.0	0.0										
	20代(n=65)	23.1	40.0	9.2	24.6	6.2	7.7	20.0	24.6	3.1	3.1										
	30代(n=95)	40.0	35.8	9.5	13.7	7.4	11.6	20.0	22.1	6.3	3.2										
	40代(n=132)	30.3	33.3	12.9	12.1	9.8	15.2	23.5	22.7	9.8	0.0										
	50代(n=136)	25.7	37.5	14.0	16.2	7.4	13.2	27.9	14.7	9.6	0.7										
	60代(n=157)	27.4	28.7	14.0	15.3	8.3	7.0	35.0	14.0	13.4	0.0										
	70歳以上(n=341)	27.3	37.8	18.5	14.1	6.5	9.4	26.1	3.8	14.4	0.6										

単位：%		そ の 他	不 明 ・ 無 回 答
全体(n=976)		3.0	7.4
年 齢 別	10代(n=10)	0.0	0.0
	20代(n=65)	1.5	4.6
	30代(n=95)	2.1	0.0
	40代(n=132)	6.8	1.5
	50代(n=136)	6.6	4.4
	60代(n=157)	0.6	8.9
	70歳以上(n=341)	1.8	11.7

5 行財政運営について

問7 あなたは、南国市の今後の行財政運営で重点を置くべき項目は何だと思えますか。
(3つまで○)

「市有地や公共施設など市有財産の有効活用」が36.1%と最も高く、次いで「行政手続きのオンライン化」が19.2%、「窓口業務の平日時間延長・休日開庁」が17.6%となっています。



年齢別にみると、50歳以上では「市有地や公共施設等など市有財産の有効活用」、それ以外の年齢では「行政手続きのオンライン化」が最も高くなっています。

単位：%		市の助成金・補助金の減額や廃止	市が主催する講演会等の縮小や廃止	公共施設の統合や廃止	公共施設の運営を民間や市民団体に委託	市有地や公共施設等など市有財産の有効活用	行政組織・機構の見直し	行政手続きのオンライン化	マイナンバーカードの活用促進	DXに関する専門的な人材の育成	DX等（産業DX、教育の推進）	地域におけるデジタル化の推進	公共工事のコスト削減、事業の見直し	公共施設・公共料金の見直し	市税等の滞納金の徴収率の向上
全体(n=976)		6.8	3.8	6.4	11.3	36.1	16.8	19.2	9.0	4.4	7.9	15.7	15.9	13.3	
年齢別	10代(n=10)	10.0	0.0	10.0	0.0	10.0	20.0	30.0	10.0	10.0	10.0	0.0	20.0	10.0	
	20代(n=65)	16.9	1.5	1.5	6.2	23.1	9.2	36.9	10.8	4.6	16.9	13.8	32.3	6.2	
	30代(n=95)	6.3	5.3	8.4	7.4	28.4	16.8	33.7	9.5	4.2	13.7	14.7	23.2	16.8	
	40代(n=132)	5.3	6.8	8.3	9.1	31.1	19.7	38.6	9.1	4.5	11.4	18.9	15.2	14.4	
	50代(n=136)	4.4	2.2	7.4	12.5	35.3	12.5	25.7	5.1	7.4	12.5	16.2	13.2	15.4	
	60代(n=157)	6.4	3.2	7.0	11.5	38.2	21.0	11.5	9.6	3.2	7.0	15.3	17.2	8.9	
	70歳以上(n=341)	6.7	3.8	5.6	14.1	44.3	17.6	5.6	9.1	2.3	2.6	15.2	11.7	14.7	

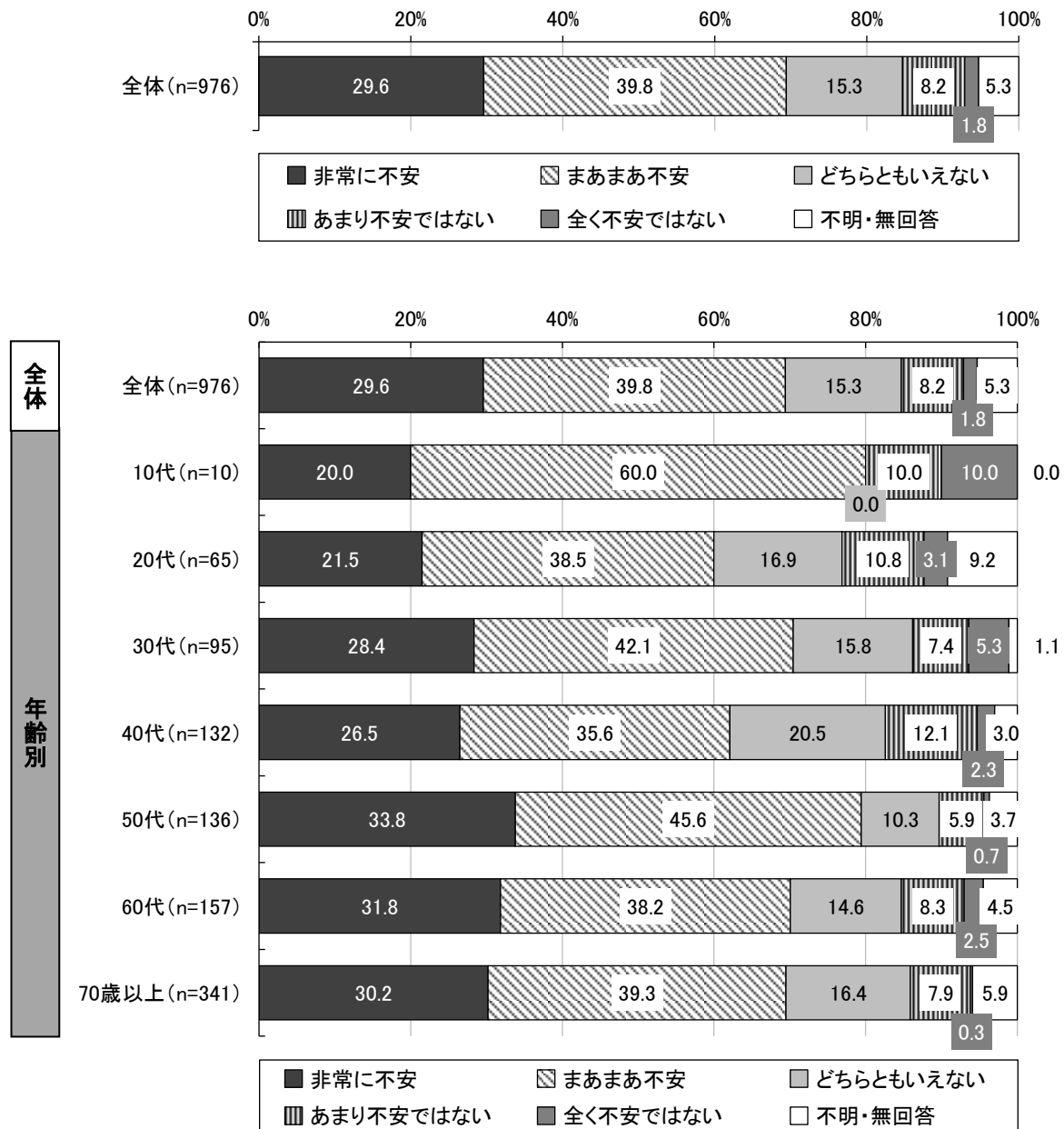
単位：%		窓口業務の平日時間延長	情報公開の推進	脱炭素社会実現に向けた取組の推進	SDGs達成に向けた取組の推進	女性活躍の推進	事業の選択と集中	現状のままでよい	その他	不明・無回答
全体(n=976)		17.6	11.6	5.4	8.7	10.3	7.5	2.9	3.8	5.9
年齢別	10代(n=10)	20.0	0.0	0.0	10.0	20.0	0.0	10.0	10.0	0.0
	20代(n=65)	18.5	4.6	3.1	10.8	6.2	7.7	3.1	4.6	4.6
	30代(n=95)	20.0	7.4	2.1	8.4	9.5	2.1	6.3	5.3	0.0
	40代(n=132)	18.9	9.1	5.3	5.3	6.8	9.1	1.5	6.1	1.5
	50代(n=136)	24.3	8.1	5.9	5.9	8.8	9.6	2.2	6.6	2.9
	60代(n=157)	16.6	13.4	3.8	11.5	12.1	9.6	2.5	0.6	7.0
	70歳以上(n=341)	14.1	15.8	7.6	10.0	12.6	7.0	2.6	2.6	9.1

6 これからのまちづくりについて

問8 あなたは、市の人口減少が進むことに対して、将来への不安はありますか。(1つに○)

「まあまあ不安」が39.8%と最も高く、次いで「非常に不安」が29.6%、「どちらともいえない」が15.3%となっています。

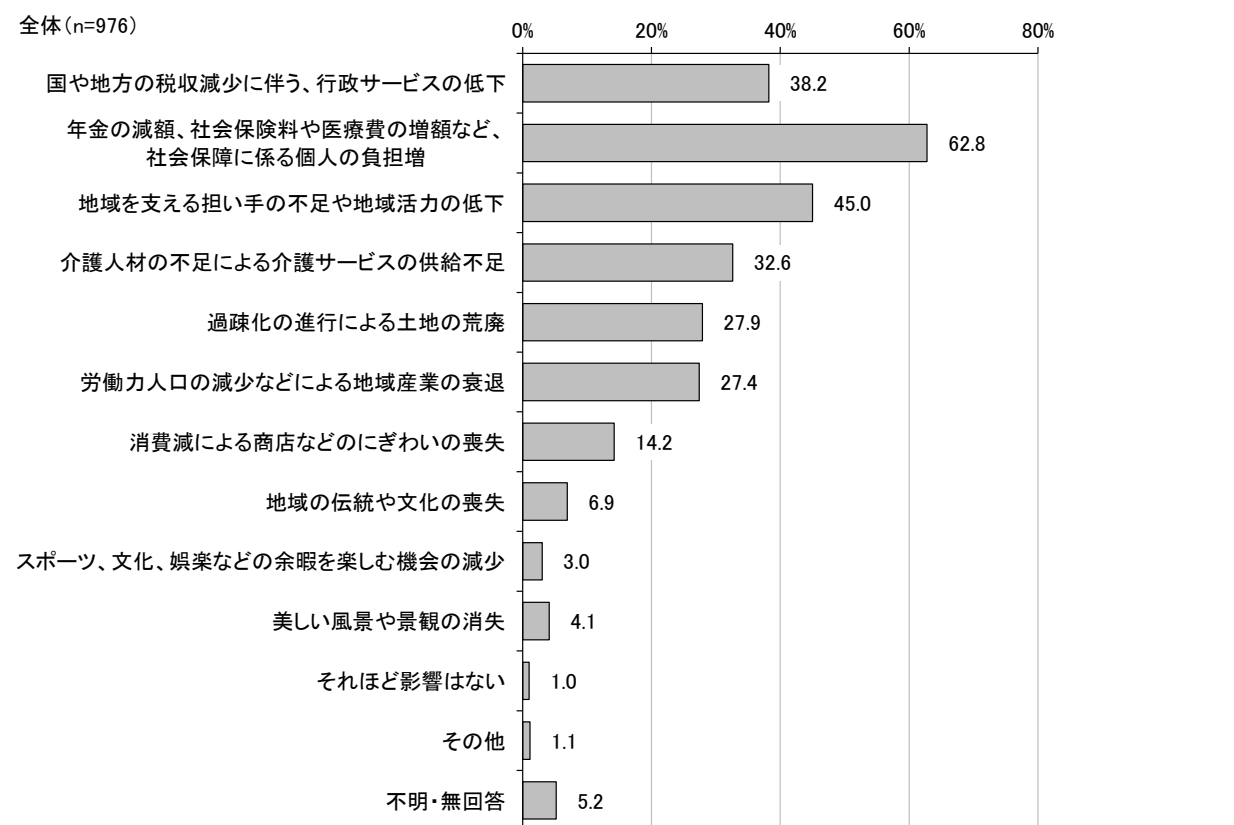
年齢別にみると、すべての年齢で「まあまあ不安」が最も高くなっています。



問9 人口減少が進行していった場合に生じる社会への影響について、どのようなことが心配ですか。(3つまで○)

「年金の減額、社会保険料や医療費の増額など、社会保障に係る個人の負担増」が62.8%と最も高く、次いで「地域を支える担い手の不足や地域活力の低下」が45.0%、「国や地方の税収減少に伴う、行政サービスの低下」が38.2%となっています。

年齢別にみると、すべての年齢で「年金の減額、社会保険料や医療費の増額など、社会保障に係る個人の負担増」が最も高くなっています。

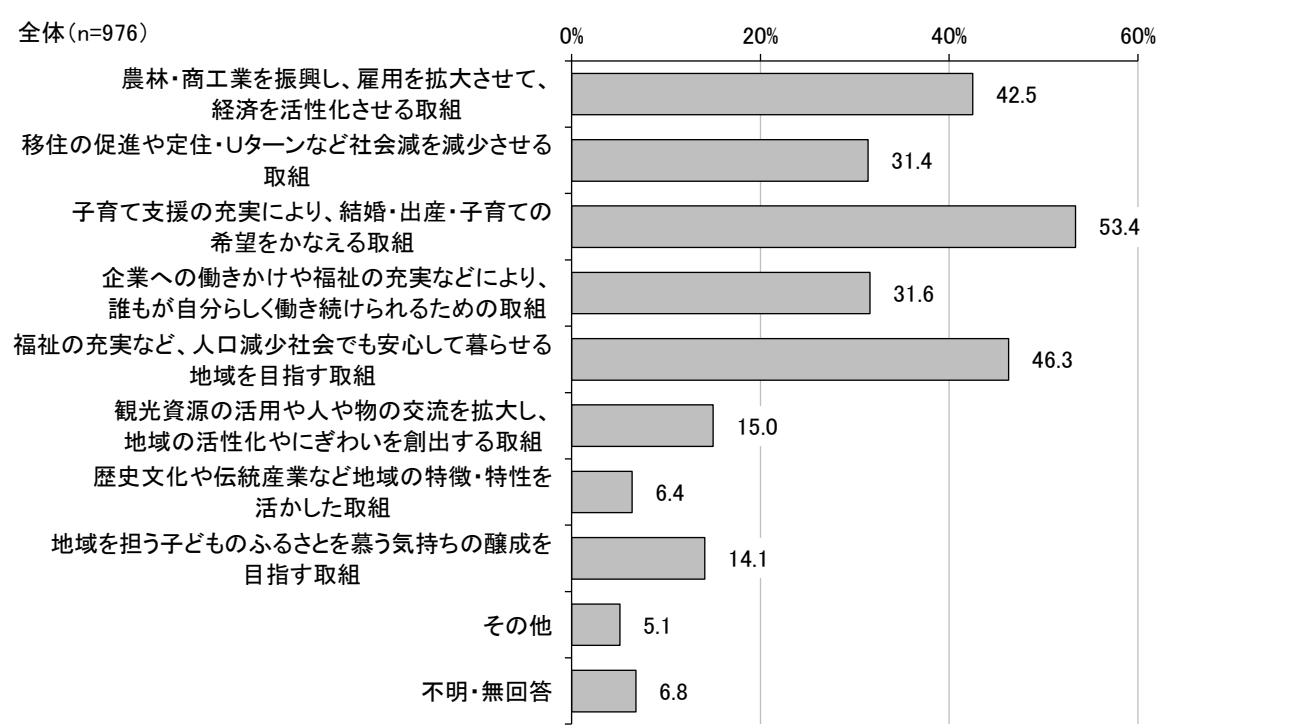


単位: %		国、や行政サービスの税収減少に伴	障に係る個人の負担、社会保険料や	年金の減額、社会保険料や	や地域を支える担い手の不足	介護人材の供給不足による介護	荒疎化の進行による土地の	労働力人口の減少などによ	ぎわいの喪失	消費減による商店などのに	地域の伝統や文化の喪失	の余暇を楽しむ機会の減少など	スポーツ、文化、娯楽などの	美しい風景や景観の消失	それほど影響はない	その他	不明・無回答
全体 (n=976)		38.2	62.8	45.0	32.6	27.9	27.4	14.2	6.9	3.0	4.1	1.0	1.1	5.2			
年齢別	10代 (n=10)	40.0	60.0	30.0	10.0	20.0	40.0	10.0	10.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0			
	20代 (n=65)	40.0	69.2	29.2	23.1	16.9	32.3	21.5	3.1	6.2	1.5	1.5	1.5	9.2			
	30代 (n=95)	44.2	63.2	33.7	28.4	23.2	30.5	18.9	6.3	4.2	4.2	3.2	1.1	3.2			
	40代 (n=132)	38.6	72.0	46.2	34.1	22.0	33.3	11.4	3.8	4.5	5.3	0.0	3.0	2.3			
	50代 (n=136)	43.4	64.7	49.3	30.1	26.5	34.6	14.0	5.1	2.2	2.2	0.0	1.5	3.7			
	60代 (n=157)	36.3	63.7	49.0	35.0	26.8	19.7	13.4	5.1	0.6	3.8	3.8	0.6	5.7			
	70歳以上 (n=341)	35.5	58.1	48.4	35.2	35.5	24.6	14.4	10.9	2.3	3.8	0.0	0.6	4.7			

問 10 人口減少を克服し活力ある社会を目指し、南国市は今後どのようなことに取り組むべきだと思いますか。具体的なアイデアがあれば「その他」にご記入ください。（3つまで○）

「子育て支援の充実により、結婚・出産・子育ての希望をかなえる取組」が53.4%と最も高く、次いで「福祉の充実など、人口減少社会でも安心して暮らせる地域を目指す取組」が46.3%、「農林・商工業を振興し、雇用を拡大させて、経済を活性化させる取組」が42.5%となっています。

年齢別にみると、70歳以上では「福祉の充実など、人口減少社会でも安心して暮らせる地域を目指す取組」、それ以外の年齢では「子育て支援の充実により、結婚・出産・子育ての希望をかなえる取組」が最も高くなっています。

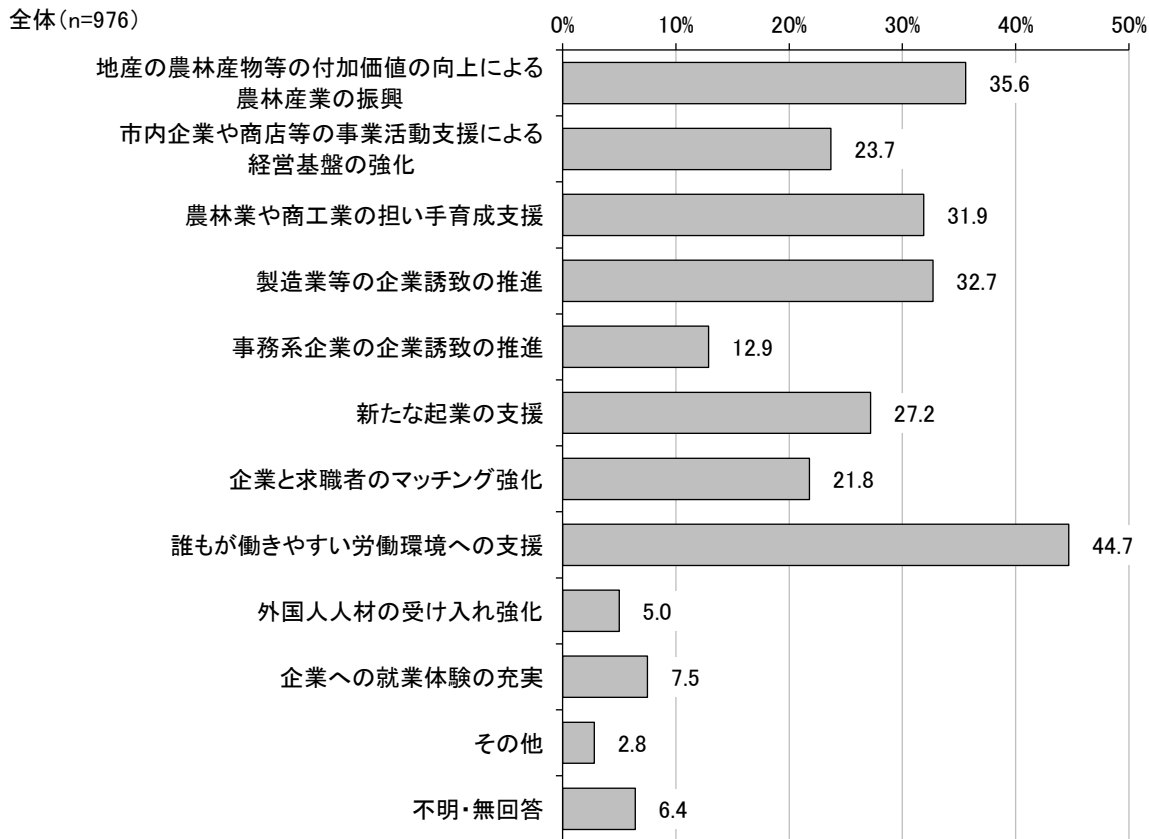


単位: %	農林・商工業を振興し、雇用を拡大させて、経済を活性化させる取組	移住の促進や定住・Uターンなど社会減を減少させる取組	子育て支援の充実により、結婚・出産・子育ての希望をかなえる取組	企業への働きかけや福祉の充実などにより、誰もが自分らしく働き続けられるための取組	福祉の充実など、人口減少社会でも安心して暮らせる地域を目指す取組	観光資源の活用や人や物の交流を拡大し、地域の活性化やにぎわいを創出する取組	歴史文化や伝統産業など地域の特徴・特性を活かした取組	地域を担う子どものふるさとを慕う気持ちの醸成を目指す取組	その他	不明・無回答
全体 (n=976)	42.5	31.4	53.4	31.6	46.3	15.0	6.4	14.1	5.1	6.8
年齢別	10代 (n=10)	20.0	50.0	60.0	30.0	40.0	30.0	0.0	20.0	0.0
	20代 (n=65)	23.1	24.6	58.5	32.3	40.0	20.0	4.6	16.9	10.8
	30代 (n=95)	35.8	33.7	75.8	33.7	35.8	10.5	1.1	13.7	7.4
	40代 (n=132)	39.4	31.1	60.6	34.8	42.4	24.2	3.0	13.6	9.1
	50代 (n=136)	42.6	33.1	47.8	41.9	43.4	16.9	6.6	12.5	8.1
	60代 (n=157)	40.8	35.0	55.4	25.5	49.0	14.0	5.7	12.7	3.2
	70歳以上 (n=341)	51.3	30.2	45.5	29.0	51.6	11.4	9.7	16.1	3.2

問 11 あなたは、南国市における雇用を増やすためには、どのようなことに力を入れるべきだと考えますか。(3つまで○)

「誰もが働きやすい労働環境への支援」が44.7%と最も高く、次いで「地産の農林産物等の付加価値の向上による農林産業の振興」が35.6%、「製造業等の企業誘致の推進」が32.7%となっています。

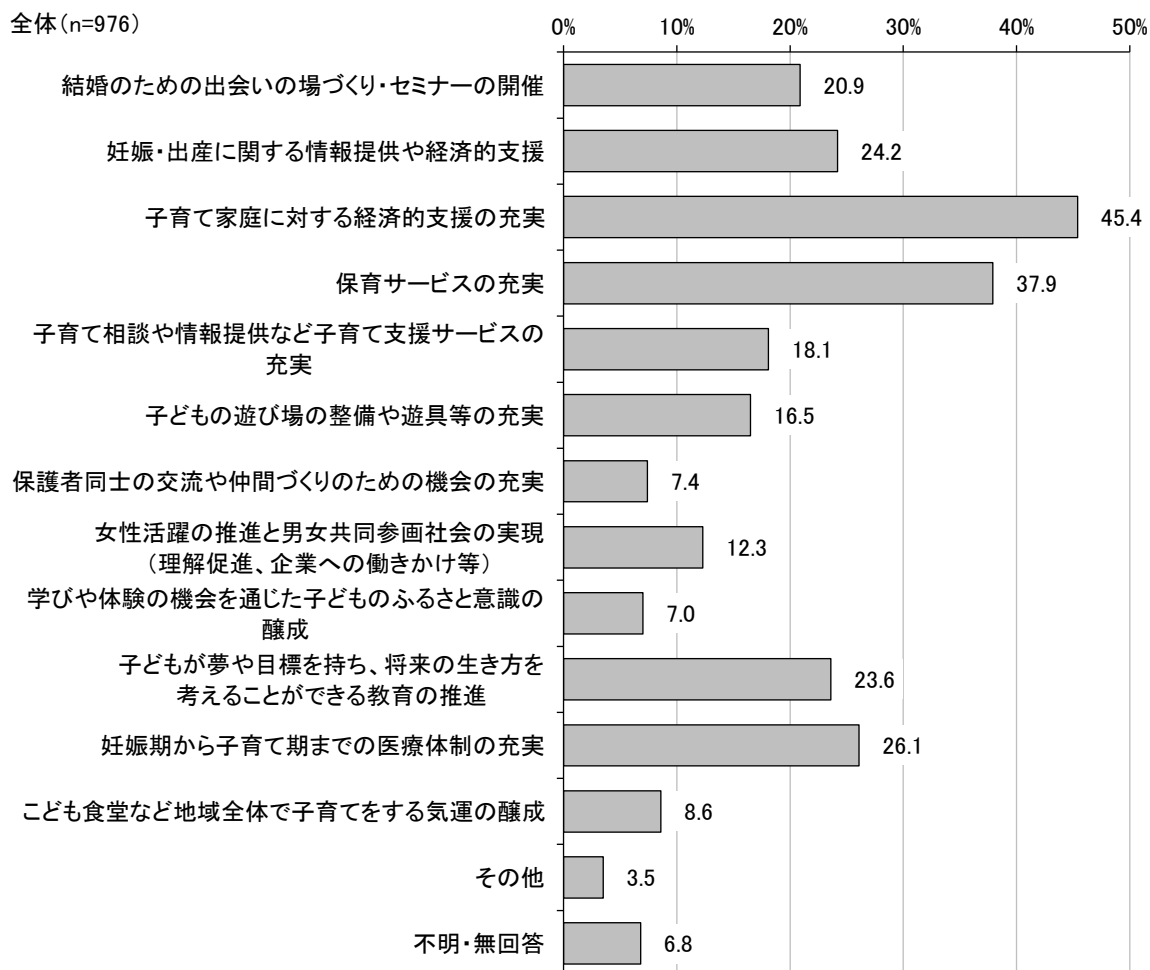
年齢別にみると、すべての年齢で「誰もが働きやすい労働環境への支援」が最も高くなっています。



単位: %		業 振 興	地 産 の 付 加 価 値 の 向 上	活 動 支 援 の 強 化	市 内 企 業 や 商 店 等 の 事 業 活 動 支 援	育 成 支 援	農 林 業 や 商 工 業 の 担 い 手	進 造 業 等 の 企 業 誘 致 の 推 進	推 進	事 務 系 企 業 の 企 業 誘 致 の 推 進	新 た な 起 業 の 支 援	グ 企 業 と 求 職 者 の マ ッ チ ン グ 強 化	境 誰 も が 働 き や す い 労 働 環 境 への 支 援	化 外 国 人 人 材 の 受 け 入 れ 強 化	企 業 へ の 就 業 体 験 の 充 実	そ の 他	不 明 ・ 無 回 答
全体(n=976)		35.6	23.7	31.9	32.7	12.9	27.2	21.8	44.7	5.0	7.5	2.8	6.4				
年 齢 別	10代(n=10)	40.0	30.0	10.0	10.0	10.0	30.0	30.0	60.0	10.0	0.0	0.0	0.0				
	20代(n=65)	21.5	23.1	16.9	20.0	12.3	21.5	32.3	60.0	9.2	6.2	3.1	9.2				
	30代(n=95)	25.3	25.3	28.4	21.1	11.6	24.2	37.9	50.5	3.2	11.6	3.2	2.1				
	40代(n=132)	33.3	21.2	28.0	31.8	12.9	32.6	26.5	49.2	5.3	16.7	6.8	3.0				
	50代(n=136)	39.7	26.5	25.0	38.2	19.9	27.2	28.7	43.4	3.7	5.9	3.7	4.4				
	60代(n=157)	35.7	21.0	33.1	35.7	18.5	30.6	14.0	40.8	3.8	4.5	1.9	6.4				
	70歳以上(n=341)	40.5	24.9	40.8	36.7	8.8	26.4	15.0	41.1	5.3	5.6	1.5	7.0				

問 12 あなたは、子どもを産み育てる環境を充実するためには、どのようなことに力を入れるべきだと考えますか。（3つまで○）

「子育て家庭に対する経済的支援の充実」が 45.4%と最も高く、次いで「保育サービスの充実」が 37.9%、「妊娠期から子育て期までの医療体制の充実」が 26.1%となっています。



年齢別にみると、50代では「保育サービスの充実」、60代では「子育て家庭に対する経済的支援の充実」「保育サービスの充実」、それ以外の年齢では「子育て家庭に対する経済的支援の充実」が最も高くなっています。

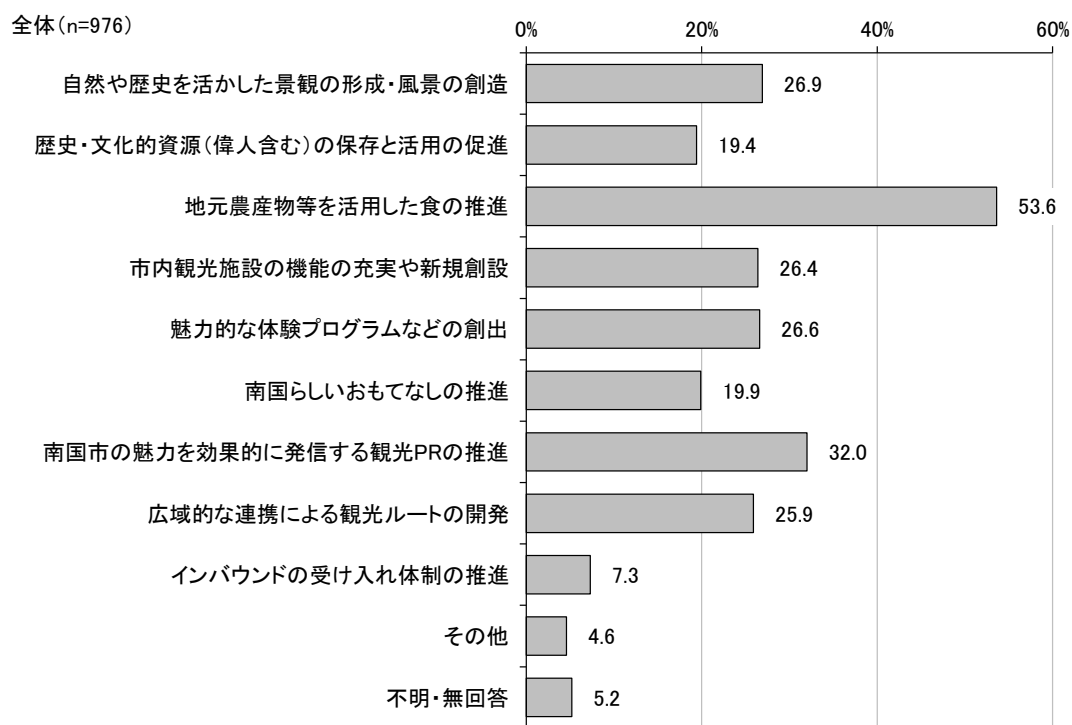
単位：%		く結 婚の ため のセ ミナ ーの 開い 催の 場 づ	供妊 や娠 ・出 産に 関す る情 報提 援	支子 育て の充 実 に 対 す る 経 済 的 支 援	保 育サ ービ スの 充 実	子子 育て て相 談や 情報 提供 の充 実	子子 育て の遊 び場 の整 備や 遊 具等 の充 実	く保 護者 同 士の 交流 や仲 間づ の機 会の 充 実	進参 、画 社 会 の 実 現 （ 理 解 促 進、 企 業 へ の 働 き か け 等 ）	女 性 活 躍 の 推 進 と 男 女 共 同	成 子 ど も の 体 験 の 機 会 を 通 じ た 学 び や ふ る さ と 意 識 の 醸 成	が 将 来 の 生 き 方 を 考 え る こ と を 推 進 し た こ と	子 ど も が 夢 や 目 標 を 持 ち 、 医 療 体 制 の 充 実	妊 娠 期 か ら 子 育 て 期 ま で の 支 援	子 ど も 食 堂 な ど 地 域 全 体 で の 支 援
全体(n=976)		20.9	24.2	45.4	37.9	18.1	16.5	7.4	12.3	7.0	23.6	26.1	8.6		
年 齢 別	10代(n=10)	20.0	30.0	80.0	50.0	30.0	20.0	10.0	0.0	0.0	0.0	20.0	10.0		
	20代(n=65)	12.3	40.0	53.8	43.1	16.9	20.0	6.2	3.1	6.2	10.8	33.8	3.1		
	30代(n=95)	11.6	31.6	64.2	47.4	9.5	36.8	6.3	5.3	2.1	16.8	30.5	6.3		
	40代(n=132)	13.6	23.5	53.8	38.6	15.2	25.0	5.3	10.6	10.6	25.8	27.3	8.3		
	50代(n=136)	13.2	24.3	38.2	50.7	12.5	16.9	10.3	13.2	5.1	22.1	29.4	12.5		
	60代(n=157)	21.0	21.7	42.7	42.7	22.3	14.0	7.6	12.7	7.0	19.7	29.9	7.6		
	70歳以上(n=341)	30.8	20.2	39.6	27.3	22.6	9.1	7.6	15.8	7.9	29.3	21.4	9.4		

単位：%		そ の 他	不 明 ・ 無 回 答
全体(n=976)		3.5	6.8
年 齢 別	10代(n=10)	0.0	0.0
	20代(n=65)	0.0	9.2
	30代(n=95)	4.2	3.2
	40代(n=132)	7.6	3.0
	50代(n=136)	7.4	4.4
	60代(n=157)	1.9	5.7
	70歳以上(n=341)	1.8	8.2

問 13 あなたは、南国市を訪れる人を増やすためには、どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。（3つまで○）

「地元農産物等を活用した食の推進」が53.6%と最も高く、次いで「南国市の魅力を効果的に発信する観光PRの推進」が32.0%、「自然や歴史を活かした景観の形成・風景の創造」が26.9%となっています。

年齢別にみると、10代では「自然や歴史を活かした景観の形成・風景の創造」「地元農産物等を活用した食の推進」「市内観光施設の機能の充実や新規創設」「南国らしいおもてなしの推進」、20代では「地元農産物等を活用した食の推進」「魅力的な体験プログラムなどの創出」、それ以外の年齢では「地元農産物等を活用した食の推進」が最も高くなっています。

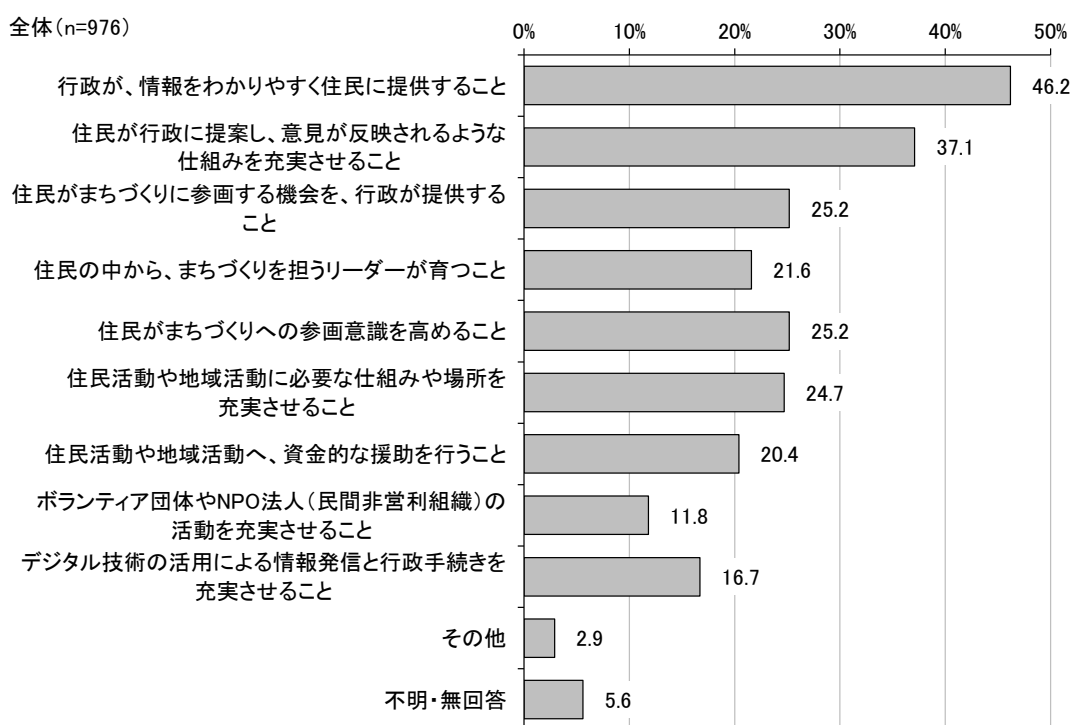


単位: %		造景や歴史を形成・風景を創出した	自然の歴史を活性化し活用	人を含む文化的資源へ活用	歴史・文化的資源と活用	地元農産物等を活用	市内観光施設の新規創設の機能の	魅力的な体験プログラ	南国らしいおもてなし	南国市の魅力を効果的に発信する観光PRの	広域的な連携による観光ルートの	インバウンドの受け入れ体制の	その他	不明・無回答
全体(n=976)		26.9	19.4	53.6	26.4	26.6	19.9	32.0	25.9	7.3	4.6	5.2		
年齢別	10代(n=10)	50.0	10.0	50.0	50.0	10.0	50.0	30.0	10.0	0.0	0.0	0.0		
	20代(n=65)	36.9	6.2	41.5	36.9	41.5	30.8	13.8	21.5	6.2	6.2	3.1		
	30代(n=95)	24.2	10.5	50.5	22.1	25.3	23.2	30.5	25.3	8.4	14.7	0.0		
	40代(n=132)	28.8	14.4	53.8	31.8	37.9	16.7	31.1	22.7	12.1	6.1	2.3		
	50代(n=136)	22.1	22.1	64.7	29.4	29.4	15.4	30.1	27.9	9.6	5.9	3.7		
	60代(n=157)	24.8	19.7	53.5	26.8	25.5	12.1	40.1	29.3	7.0	4.5	2.5		
	70歳以上(n=341)	26.7	24.9	53.4	22.0	21.4	22.3	32.8	26.7	5.0	0.9	9.1		

問 14 あなたは、まちづくりを推進するために何が必要だと考えますか。(3つまで〇)

「行政が、情報をわかりやすく住民に提供すること」が46.2%と最も高く、次いで「住民が行政に提案し、意見が反映されるような仕組みを充実させること」が37.1%、「住民がまちづくりに参画する機会を、行政が提供すること」「住民がまちづくりへの参画意識を高めること」が25.2%となっています。

年齢別にみると、30代では「行政が、情報をわかりやすく住民に提供すること」「住民が行政に提案し、意見が反映されるような仕組みを充実させること」、それ以外の年齢では「行政が、情報をわかりやすく住民に提供すること」が最も高くなっています。



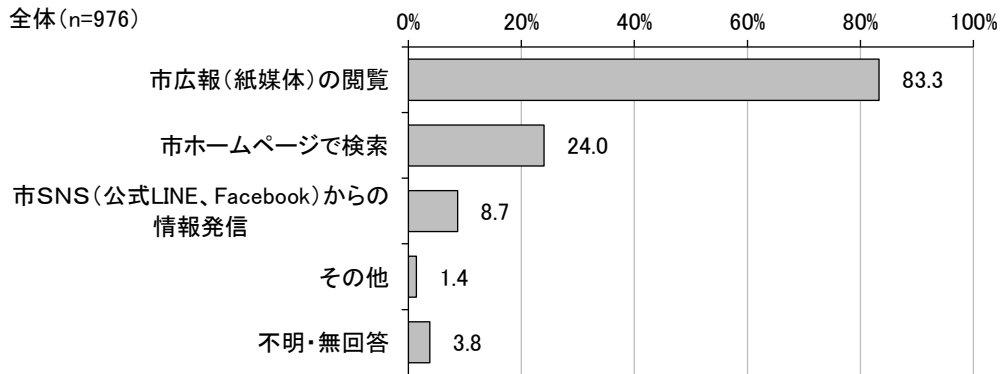
年齢別	単位: %										
	行政が、情報をわかりやすく提供すること	住民が行政に提案し、意見が反映されるような仕組みを充実させること	住民がまちづくりに参画する機会を、行政が提供すること	住民の中から、まちづくりを担うリーダーが育つこと	住民がまちづくりへの参画意識を高めること	住民活動や地域活動を充実させること	住民活動や地域活動へ、資金的な援助を行うこと	ボランティア団体やNPO法人(民間非営利組織)の活動を充実させること	デジタル技術の活用による情報発信と行政手続きを充実させること	その他	不明・無回答
全体(n=976)	46.2	37.1	25.2	21.6	25.2	24.7	20.4	11.8	16.7	2.9	5.6
10代(n=10)	60.0	50.0	40.0	0.0	50.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0
20代(n=65)	55.4	40.0	16.9	7.7	26.2	21.5	35.4	7.7	21.5	3.1	3.1
30代(n=95)	47.4	47.4	18.9	15.8	22.1	20.0	22.1	3.2	27.4	4.2	1.1
40代(n=132)	44.7	42.4	22.7	18.2	24.2	25.8	14.4	9.1	29.5	6.1	2.3
50代(n=136)	42.6	35.3	19.9	22.8	32.4	29.4	18.4	13.2	20.6	4.4	4.4
60代(n=157)	48.4	35.7	23.6	21.0	22.9	27.4	21.0	11.5	14.6	2.5	3.8
70歳以上(n=341)	45.2	33.1	31.4	27.6	23.8	23.8	20.8	16.1	7.0	1.2	9.1

7 さいごに

問 15 あなたは市役所の情報をどのように入手していますか。(あてはまるものに○)

「市広報（紙媒体）の閲覧」が83.3%と最も高く、次いで「市ホームページで検索」が24.0%、「市SNS（公式LINE、Facebook）からの情報発信」が8.7%となっています。

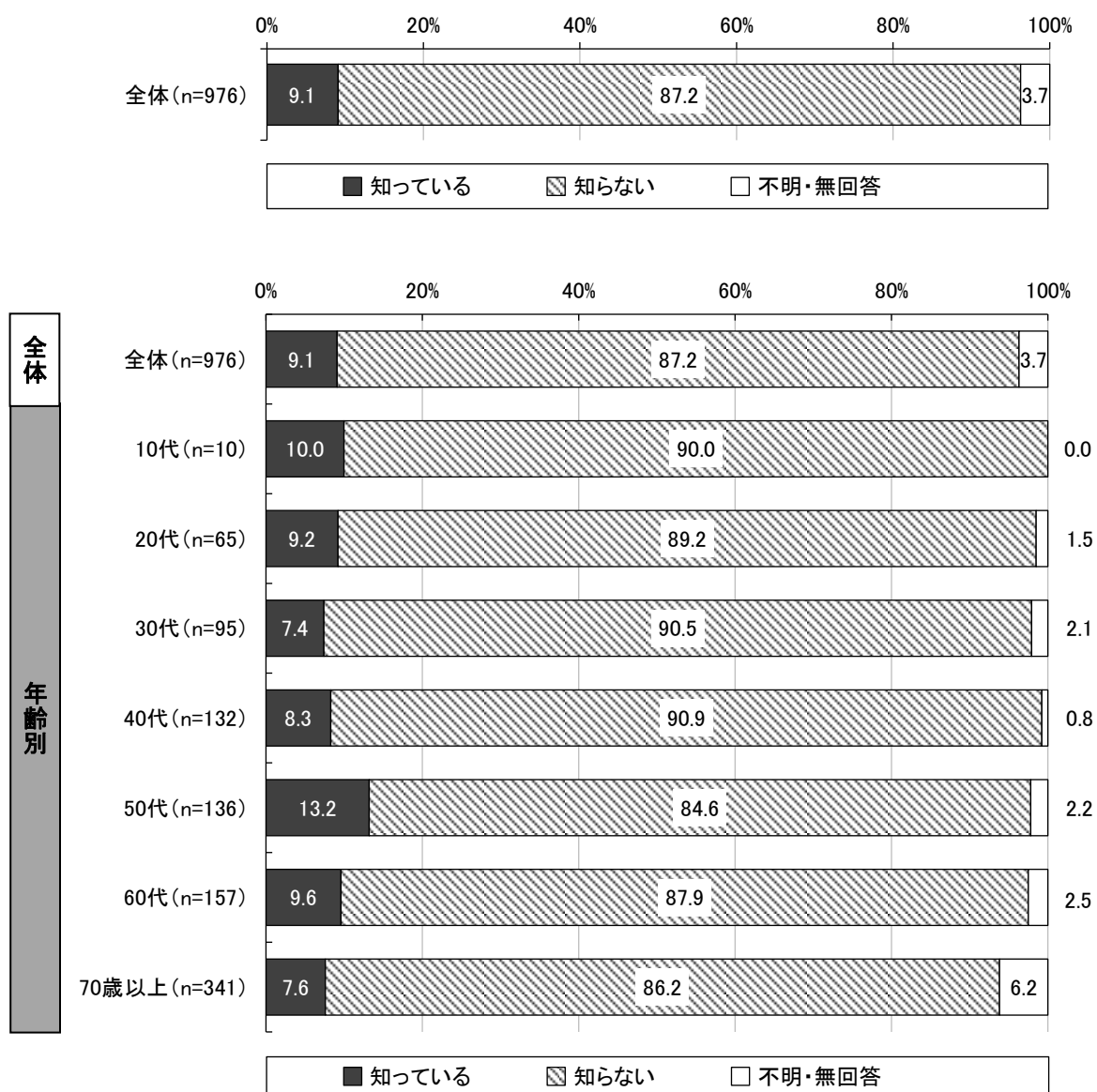
年齢別にみると、すべての年齢で「市広報（紙媒体）の閲覧」が最も高くなっています。



単位: %		市広報(紙媒体)の閲覧	市ホームページで検索	市SNS(公式LINE、Facebook)からの情報発信	その他	不明・無回答
全体(n=976)		83.3	24.0	8.7	1.4	3.8
年齢別	10代(n=10)	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0
	20代(n=65)	52.3	49.2	10.8	4.6	4.6
	30代(n=95)	73.7	42.1	27.4	0.0	1.1
	40代(n=132)	77.3	34.1	16.7	4.5	1.5
	50代(n=136)	84.6	30.1	10.3	0.7	2.2
	60代(n=157)	87.3	23.6	4.5	1.3	3.8
	70歳以上(n=341)	93.0	8.8	1.2	0.3	5.3

問 16 「南国市総合計画」を知っていますか。

「知っている」が9.1%、「知らない」が87.2%となっています。
 年齢別にみると、すべての年齢で「知らない」が高くなっています。



問 17 10年後のあるべき市の姿を、簡単な標語やキャッチフレーズで表現するとしたら、どのようなものが考えられますか。あなたのアイデアを自由にご記入ください。

「わからない」「特になし」等を除き、自由意見欄にキャッチフレーズ等を記入した人は 303 人（全 314 件）でした。（キャッチフレーズは原文と同じ。）

10代

（回答なし）

20代

性別	キャッチフレーズ
男性	<ul style="list-style-type: none"> ● ニューアーバニズム ● 高知のヘソ南国市 ● 高知県の第一の都市へ ● 子が笑い、安心して学び、遊べる街南国市 親も安心して子育てできる街南国市 ● 実現するなんこくし！ 何にしても動くだけでなく、形や結果となって表れる南国市であるべきだ！！ ● 若者の町 ● 若年層も住みやすい街 ● 住みやすい街へ ● 笑顔の花畑が最高の観光地南国市
女性	<ul style="list-style-type: none"> ● こじゃんとあったか南国市 ● ひともあたたかい南国市 ● 一人ひとりが無理なく暮らせる市 ● 皆が戻ってきたくなる南国市 ● 交通利便性 ● 山のほうにも店がある便利な Nankoku 市 ● 子育てするなら南国市 ● 子育て支援充実 ● 子供から高齢者まで笑顔で暮らせる市 南国市 ● 持続可能なコンパクトシティ ● 住みやすい町南国市 ● 住みよい街 ● 住むにぼっちり南国市 ● 働きやすい、子育てをしたい町 ● 便利な田舎 ● 歩み続ける南国市

性別	キャッチフレーズ
男性	<ul style="list-style-type: none"> ● いつまでも住み続けたい南国市 ● おとな、いきいき こども、わくわく あいがつながるなんこくし ● つながり、支え合い、未来を創る街。自然と文化の共生、人が輝く未来都市。 ● よーきたね南国 ● 安心して暮らせる町 ● 高知の玄関口、青空澄み渡る南国市 ● 子どもがあふれる南国市 ● 住みたい町ランキング1位は南国市 ● 住みやすい南国市 ● 人口最少副都市（人口第二位の市）でも、だからこそ ● 赤ちゃんからお年寄りまで全ての世代が住みやすい街 ● 土佐のまほろば ● 南海地震への備え（避難所の充実など） ● 老若男女にやさしい南国市
女性	<ul style="list-style-type: none"> ● あたらしい南国市 ● ごくらく、なんこく。 ● サイコーの笑顔が見れるまち ● みんなあたたかくなれる場所、なんこく ● みんなが住む町、南国市 ● 安心、安全、みんなが笑顔で。困っていること、悩んでいること、溜めこまず、相談。電話で話すことが苦手な人に対するの対応してくれるとうれしい。 ● 皆が笑顔で暮らせるまちなんこく ● 子どもから高齢者までの全ての方がのびのびと自分らしく過ごせる市であってほしいです ● 子どもたちが安心して暮らせる町。 みんなが手を取り合い町を育てよう。 ● 子どもの笑顔輝く南国市 ● 子どもを見守る街 地震でも安心の街 ● 市民が知りたい情報、行政が知っておいてほしい情報が共有し合える関係。 ● 自然と都市が調和する、誰もが輝く未来都市 ● 全世代が安心して暮らせる南国市 ● 誰もが暮らしやすく、いきいきと学び、働き、楽しめる街 ● 働きやすいまち ● 南国市だからできること ● 南国市民はみんな家族やき ● 南国未来構想 ● 暮らしやすい南国市 ● 未来をどうすれば良いのか難しく、お伝えするのが難しいです。
回答しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 住んだら沼る南国市

性別	キャッチフレーズ
男性	<ul style="list-style-type: none"> ● みんなが住みやすい町 ● みんなが人に優しく、自分に厳しく。 ● 街と自然、みんなニッコリ南国市 ● 活気のある街 ● 企画課で考えてください ● 危機感持とうぜ、消滅しますよ南国市 ● 子どもの住みよい街 ● 子育てするなら絶対南国市 ● 私がいる南国市 ● 次世代型充実田舎生活 ● 自分の子供をここで育てたいと思える南国市 ● 若者が帰りたい街「南国市」 ● 商業施設による景観ではなく、伝統的な建築物による景観を形作っていくこと。その保全を保つ市民活動への支援。子供のための空き地を作り、分譲住宅などの隙間をあえて作る景観条例などあればいいかと思いますが。 ● 地方だからこそデジタル化の町づくりを
女性	<ul style="list-style-type: none"> ● 「軽トラ市の南国市」10年後も軽トラが走っていられるくらい、農業が栄えている市でありますように。軽トラ市が立っている市でありますように。 ● 10年経っても南国市民 ● なん ちゃあ こまらんと くらせる し ● ホットできるベッドタウン ● みんながニコニコしてる市(とこ) それってどこ? ここ、ここ、南国市! ● みんなが住みたい南国市 ● みんなの人生が輝く南国市 ● 安心・イキイキ南国市ライフ ● 安心・安全 ● 楽楽(らくらく)シルバーライフ(楽しく不便のない老後の生活が送れる南国市) ● 帰りたくなる街、南国 ● 高齢者と若者が共存する温かい街 ● 災害と交通に強いまちづくり ● 三世代が満たされる町 三世代が輝く町 幸福感のある町 ● 子育てに優しいまち ● 自分らしく生きる ● 取り戻せ!あの時の最高の笑顔が溢れる南国市! ● 住み続けたい街 ● 笑顔あふれる南国市 ● 心やすらぎ笑顔集まる南国市 ● 人生はサバイバル、南国市!

性別	キャッチフレーズ
女性	<ul style="list-style-type: none"> ● 生き活き南国 ● 生き残れ、南国市！ ● 青春も 終の住処も 南国市 ● 大自然で食べて遊んで元気に育つ南国市 ● 誰でも住みやすい。 もしくは正直に ○○な人には住みにくい。 ● 南国に育てられ、南国を支え、南国に看取られ、充実した人生だったと思える街、なんこく ● 南国リゾート ● 豊かな自然と食と共に生きるまち ● 明るい町、きれいな町、ゴミなど道路に落ちていなくきれいな町です。 ● 龍馬空港来たら南国で遊んで行きやー

50 代

性別	キャッチフレーズ
男性	<ul style="list-style-type: none"> ● 「コンパクトだけドインパクトのある田舎、南国市」 仕事の関係で県外から移り住んで 22 年、環境や住みやすさ、子育てのしやすさなどで魅力のある町だと思います。長曾我部、やなせたかし、紀貫之、おいしい食材など、もっと特長を活かしてうまくアピールすれば、潜在的な観光需要を引き出せると思います。 ● 10 年頑張っ 過疎化にあらがえなかった モデルケース南国市へようこそ ● AI とロボットが働くモデル農園の町 ● HOT Smile NANGOKU ● いつまでも住んでいたい街、南国市 ● サステナブル コミュニティー ● トータルライフデザインシティ ● なつかしいのにあたらしい。君よ知るや南の国。 ● プロフェッショナルの街南国 ● まほろばの里 ● みんなが幸せ、豊かな南国 ● 安心して帰って来られる街作り！ 若者達が市外に出ていかない街作り。県外の大学に出ても就職で南国市に帰って来られるようにしたい。就職先がなければ帰ってくるできない。企業誘致や企業の給与アップ、福利厚生を全国レベルに持っていかなければならない。 ● 安心安全なまち ● 生き活きと暮らせる町、南国市 ● 高知県の玄関口をもっとアピール。後免商店街をキレイにしにぎやかにする。 ● 高齢者の支援ができる南国市。子育て保育が充実してる南国市。 ● 四国一元気な街になろう ● 市民に言われる前にわかる行政 ● 市民誰もが異を唱える人権と役割

性別	キャッチフレーズ
男性	<ul style="list-style-type: none"> ● 住みたいまち、南国 ● 住みやすい街、南国 ● 助け合いできていますか ● 笑顔あふれる南国市 ● 誰もが生き生きと活動出来るまち ● 通過点から到達点に ● 土佐セカンドタウン ● 南国日記、国府発 ● 変わるものがあるが変わらないものもある ● 保育園が今現在より2倍に増えていると考える。地元（南国市）産婦人科で出産できること。将来を担う子どもがたくさんいると、笑顔になれる。人生を「楽しく」過ごすことが明るい未来に繋がる南国市。 ● 豊富な新鮮で安心の食材にあふれ、どんな時でも共働きにも安心な子育て環境、多くの人が喜んでもらえるサービスや店舗が充実し、高齢化に伴い市外や遠くに行かずとも市内で何でも完結でき納得できる街づくり
女性	<ul style="list-style-type: none"> ● あかるい町 ● あなたの人生を謳歌するチカラになる ● いいまち南国。熱いまち。 ● おたがいさまのまち ● ここ（南国市）で暮らす、ここで生きる ● ここしかないので南国市 ● ずっと住みたい街、なんこく。 ● やっぱり南国が一番。 ● わかりやすい都市（まち）・南国 ● わくわくあふれる南国市 ● 安心 ● 安心で安全な、人に優しい南国市 ● 休日は南国市に行こう！ ● 今昔を未来に紡ぐ街南国 ● 産む、育てる、参加する町、南国市 ● 子どもから老人まで南海トラフにまけない南国市 ● 子どももお年寄りも住みやすい街南国 ● 子育てするなら南国市 ● 市民が自慢できる衣食住をめざそう ● 集まれ南国 ● 住みたい。Nankoku city 南国市で待ちゆうきね ● 住みたくなる田舎 みんなに優しいまち ● 住民の声が届く安心して暮らせる街

性別	キャッチフレーズ
女性	<ul style="list-style-type: none"> ● 人口が増えたり減ったりは仕方ないですが、今住んでいる人が困らないように、親切的な市政であってほしいです。特に、何か特別なことにお金をかける必要はないと思いますが。 ● 赤ちゃんからお年寄りまで、仕事から遊びまで、一生一都に南国市 ● 豊かな自然を大切にすまち なんこく 自然と心が豊かな都市 なんこく ● 明るい未来

60代

性別	キャッチフレーズ
男性	<ul style="list-style-type: none"> ● 0歳から生涯住める街 ● いきいき、みんな笑顔の南国市 ● いきいき南国 ● お年寄りが健康で明るく暮らせる街 南国市 ● サクセスストーリーをこれから ● みんなが住みたい南国市 ● 企業の誘致・観光施設の充実 ● 高知の玄関 南国市 ● 子どもの声がする街南国 ● 市民が安心して暮らせる街づくり ● 住みたいと思う南国市、住んで良かったと思う南国市 ● 大河ドラマに長宗我部元親を誘致する ● 地域と人財がともに育つ国際都市 ● 土佐のまほろは ● 土佐の古都は市民と共に ● 道路の整備 ● 発展 ● 問16が認識してないので、書けない。
女性	<ul style="list-style-type: none"> ● アクセス便利、住みよい市・南国 ● あなたと暮らしたい南国市 ● あなたの手をにぎり返すからいっしょに歩いていこう。 ● いつまでも南国市に住み続けたいと思える魅力を感じられることや場所がある。 ● このままずっと住み続けたいまち南国市。社会保障、衣料介護充実、防災、安心の多様化に対応 ● のびのび南国 ● めざせ、最高の知育・体育・食育・教育で真の力を学べる市 ● 元気もらえるナンコク市 ● 高齢になっても自宅で安心でき生活していけるかんきょうを ● 高齢者を優先しない ● 災害に強い街

性別	キャッチフレーズ
女性	<ul style="list-style-type: none"> ● 子育て、親育て 子供達が未来の宝 人が全て、人が育つ明るい市 ● 思いやりとやさしさいっぱい南国市 ● 自然がいっぱい南国市 ● 自然と都市が融合する南国市 みんなで南国市を育てよう ● 自然も人の心も暖かい南国！南国市 ● 住みやすい町、自然豊かな町 ● 住んだら幸せを感じる南国市 ● 住んで見て、暮らして、楽しい南国市 ● 出合いいっぱい 南国市 ● 多くの人々を呼び込める施設の充実。 ● 誰もが安心して暮らせる市 困った時に気軽に相談できる温かいつながりのある市

70 歳以上

性別	キャッチフレーズ
男性	<ul style="list-style-type: none"> ● (リョウマ) 空港のある南国市をもっとアピールするべき ● 10 年後ということなく今より香長平野、日章飛行場と呼び名を戻すこと。なにもかも龍馬では県民は無知である。無能だ ● 1 度は住んでみたい南国市 ● Let go なんこく ● あかるいたのしい南国市 ● あまりかわらない ● どっこいまだ生きてるよ南国市 ● ホタル舞う南国市 ● みんなで仲よく伸びゆく南国市 ● 愛媛銀行のテーマソングに「この街で生れ」にあるようにこの街で生れおばちゃんになりました、そのしあわせソングがあればいいと思います。 ● 安心して暮らせる南国市 くらして楽しい南国市 ● 活気ある里山づくり ● 活力ある南国市 ● 観光・歴史・大きな遊園地が必要だと思います。広場(何でも使える)・ホールなど ● 企業の誘致 コミュニケーションのできる場が吾岡山見たいな所が身近にあってほしい。 ● 空高く、澄み切った空気の流れる静かな空間が広い平野が多い地域であること ● 元気よく雑草萌えたつ南国市 ● 幸福度 No 1、南国シティー ● 災害に強く、子育てしやすいセーフティシティ南国市 ● 子どものびのび、お年寄り生きいき、市民参画でつなぐ南国市 ● 子育てにやさしい町 ● 市民が土台、安全、共存で明るい南国市

性別	キャッチフレーズ
男性	<ul style="list-style-type: none"> ● 市民の目線で。行政を ● 自然緑のある町 ● 若者の結婚支援 ● 若者より老人が増えるのでは、それを考えるとこわいものがある。老人も元気な老人であればよいが、介護が必要な老人が増えるとおそろしいものがある ● 住みたい町南国市 ● 住みやすい街、南国市 ● 住み続けたいまち南国市 ● 信じられない。笑顔で迎えた南国市 ● 人口を増やす ● 太い、ごめん、案内カンバン作り ● 誰もが住みやすい町、南国 ● 誰もが納得の県都第二の街づくり ● 土地利用型、農業も1つ。(野菜作、水稲)、住みやすい地域 ● 南国市といえば尾長島 ● 日本の南国に行くなら南国市へ ● 百聞は一見にしかず。一见は実施にしかず。 ● 歩いて楽しい街 ● 豊かな南国市 ● 未来に輝く夢と希望の里、まほろばなんこく ● 未来への希望の光を追い求め、わくわくと心躍る町へ。 ● 有名人の有効活用 ● 龍馬空港のある南国市 ● 緑豊かな住よい市 ● 老いも若きも自然消滅、南国市 ● 老若男女が「おはよう」ときがるにあいさつできる町づくり ● 老若男女誰もが安心安全に暮らせる
女性	<ul style="list-style-type: none"> ● 近代的ななか city 一次産業を生かしたデジタル農業の育成。当然、二次産業三次産業も現状維持した上で、6次産業による地域経済の循環が望ましいと思う。無理に開発行為をするのではなく、海山川、今ある自然のリソースを維持しながら、公共交通、住宅、公園など、人が人らしく住むことのできる環境作りを望む。無理に都会にする必要は税金の無駄である。 ● 10年後、人口増やしてまちづくり ● 10年後？むずかしい。この調査がお役にたてるならと思っております。 ● あかるい元気な街 ● おもしろおいしい南国市 ● この指たかれ南国市 ● バスのまちあい所などにタクシーの電話の表示。市役所前バス待合所に家屋いすがほしい。

性別	キャッチフレーズ
女性	<ul style="list-style-type: none"> ● ふるさとはまほろばの南国市 山・丘に囲まれ稔り豊かな住みよい所をキャッチフレーズにしたい ● ほっと南国市 ● まちが輝く「なんこく」 ● まほろばの里「南国市」 ● みんなでもりあげよう ● やさしい笑顔 ● 安心して西方世界に行ける暮しのできる市 ● 何でもそろそろ田舎の街 ● 海に里に山にデジタル溢れる南国市 ● 空の玄関口、住みやすい南国市 ● 見通しを実現へ ● 原点回帰、杖のいる姿か私も南国も ● 現状のままが続きはしないかと心配です。一年でも早く人口も増え、活力有る南国市を期待しています。 ● 考えが思いつかない。あまり先の10年に希望がない ● 高知県は、1つの家族を掲げているが昨今の状況から「南国市民は1つの家族」をキャッチフレーズに皆がまとまる気運を高める。 ● 高知市のホームタウン 土の臭いのする田園都市 ● 高齢者、障がい者ともに生きる南国市 ● 山、川、多く、豊かな心 ● 産れて死ぬまで安心して暮らせる南国市です。(横のつながり、縦のつながりがある明るい南国市です) ● 子どもが住みよい南国市 ● 子どもを育てる環境の良い住みたいと思う南国市 ● 子育て居やすい、健康文化都市 ● 治安のよい安心安全な町 ● 自給自足の充実をめざそう ● 自然が最高。南国市 ● 自然にも人にも優しい里山のような暮らし ● 住みやすい町ごめん ● 衰退 ● 世界に羽ばたく南国市 教育、福祉の南国市 ● 太陽のように光かがやく南国須(ナンコクシ) ● 長期計画のビジョンがなく、現在に至っている感じがあります。以前から引き継いでそれを発展させるという仕組みがあれば、もっと市は発展していると思います。よい事業計画を引き継ぐ仕組みを大切にしてほしい。 ● 土佐のまほろば ● 土地の活用(調整区域、市街化区域の線引きの見直し)

性別	キャッチフレーズ
女性	<ul style="list-style-type: none"> ● 道に面している田んぼで人がよく通る道のふちの田んぼにはよくゴミがすてられているのですが 10 年後はせめて田んぼにゴミをすてる人が少なくなっていてほしいのです。 ● 道を作ることと思います。 ● 特に子ども・老人にやさしい暮らしを目指している南国市 ● 南国市：未来と自然が調和するまち ● 魅力ある町 ● 夢がかなう町 ● 明るい未来あったか南国市 ● 目覚のいい街南国市 ● 緑輝く南国 ● 路面電車が走る笑顔あふれる南国市 ● 老いも若きも笑顔はじける南国市

不明・無回答

性別	キャッチフレーズ
女性	<ul style="list-style-type: none"> ● ちょうどいいなんこく
不明・無回答	<ul style="list-style-type: none"> ● あるものを大切にすることは財になり無駄がない ● お年寄りから子どもたちに南国の歴史をつなぎ、新しものに変化させる ● みんなであったかい街づくり、南国 ● 何につけ行政の旗振りが大事 ● 海、山、川、街も人も黄金色ゾネ ● 元気な南国市 ● 産婦人科をふやし、医師を若がえさせる。助産院など普通出産用の施設をつくる。シングルマザーを応援する町をつくる ● 思い浮かびません。 ● 住みやすい町 ● 豊かな人と自然があなたに会い度い

問 18 その他、南国市のまちづくりについて、ご意見等ございましたらお書きください。

「わからない」「特になし」等を除き、自由意見等を記入した人は 357 人（全 404 件）でした。（内容は省略。意見とりまとめは概要版を参照ください。）

第5次南国市総合計画策定にかかる
アンケート調査
結果報告書

発行：南国市役所 企画課

TEL：088-880-6553

FAX：088-863-1167

発行年月：令和7年1月